

# 国勢調査で見る 堺

平成 27 年国勢調査結果

堺 市



## は じ め に

国勢調査は、国が行う最も大規模で基本的な統計調査であり、わが国の人口の状況を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的としています。大正9年の第1回調査以来ほぼ5年ごとに実施され、平成27年国勢調査は第20回目にあたります。

本書は、今回の調査結果のうち「人口等基本集計」、「産業等基本集計」及び「従業地・通学地に関する集計」の堺市分を中心に、本市の人口の構造及び動向、さらにそれらの地域分布等を集計し、解説したものです。本書を各種施策の企画立案、あるいは産業、学術研究など各分野の参考資料として、広くご活用いただければ幸いです。

おわりに、国勢調査の実施に際しご協力をいただいた市民の皆様をはじめ、調査員、指導員及び関係機関の皆様に対し、深く感謝の意を表しますとともに、今後とも統計業務につきまして一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年3月

堺市市長公室企画部

# 目次

## 国勢調査で見る堺

### 第1章 人口動向

1 人口の推移	8
(1) 人口の推移	8
(2) 男女別人口	9
(3) 人口集中地区 (DID s)	10
(4) 組替人口の推移	10
(5) 大阪府、全国との比較[人口の推移]	11

### 第2章 人口構造

1 年齢別人口	12
(1) 年齢3区分別人口	12
(2) 年齢5歳階級別人口	13
(3) 年齢構成指数	18
2 配偶関係	19
(1) 男女別配偶関係	19
(2) 年齢別配偶関係	20
3 外国人	21
(1) 外国人数の推移	21
(2) 年齢別外国人数	22

### 第3章 就業構造

1 労働力状態	23
(1) 労働力人口	23
(2) 年齢別労働力人口	25
(3) 就業状態別労働力人口	26
(4) 女性の労働力状態	28
(5) 男性の労働力状態	30
(6) 夫婦の就業状態	32
(7) 大阪府、全国との比較[労働力状態]	33
2 産業別就業者	34
(1) 産業3部門別就業者	34
(2) 産業3部門、年齢別就業者	36
(3) 産業大分類、男女別就業者	38
(4) 従業上の地位別就業者	42
(5) 大阪府、全国との比較[産業別就業者]	44

### 第4章 世帯構造

1 世帯規模	45
(1) 世帯の状況	45
(2) 大阪府、全国との比較 [世帯人員別世帯数]	48
2 家族類型	49
(1) 世帯の家族類型別世帯数	49
(2) 高齢者親族のいる世帯	50
3 高齢世帯	51
(1) 高齢単身世帯、高齢夫婦世帯	51
(2) 高齢単身世帯の労働力状態	52
(3) 住宅の所有の関係別高齢世帯	54
(4) 住宅の建て方別高齢世帯	55
4 母子世帯、父子世帯	56

### 第5章 住宅

1 住宅の所有の関係	57
(1) 住宅の所有の関係別世帯数	57
(2) 大阪府、全国との比較 [住宅の所有の関係]	59
2 住宅の建て方	60
(1) 住宅の建て方別世帯数	60
(2) 住宅の所有の関係別住宅の建て方	61
(3) 大阪府、全国との比較[住宅の建て方]	62
3 住宅の居住人員	63
(1) 住宅の1世帯当たり人員	63
(2) 大阪府、全国との比較 [住宅の居住人員]	63

### 第6章 従業地・通学地

1 通勤・通学人口	64
(1) 通勤・通学者	64
(2) 年齢別通勤者	66
(3) 産業別通勤者	68
2 昼間流動人口	70
(1) 昼間流動人口	70
(2) 年齢別昼間流動人口	71
(3) 地域別昼間流動人口	72

(4) 區別昼間流動人口	74	(1) 昼間人口	82
<b>3 昼間就業人口</b>	<b>76</b>	(2) 年齢別昼間人口	84
(1) 産業別昼間就業人口	76	(3) 都市比較	85
(2) 産業別流入就業人口	80		
<b>4 昼間人口</b>	<b>82</b>		

## 利用上の注意

- 本書に収録した統計表のうち、全市及び区別集計については、総務省統計局によって公表された「人口等基本集計」、「産業等基本集計」及び「従業地・通学地に関する集計」結果によるものであります。
- 数字の単位未満四捨五入により、合計の数字と内訳の計が一致しない場合があります。
- 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。

0	.....	単位未満
—	.....	皆無又は該当数字のないもの
...	.....	不明又は不詳
△	.....	減少又は負数
x	.....	該当数字の公表をさし控えたもの (秘匿表示)

# 国勢調査で見る 堺

# 第1章 人口動向

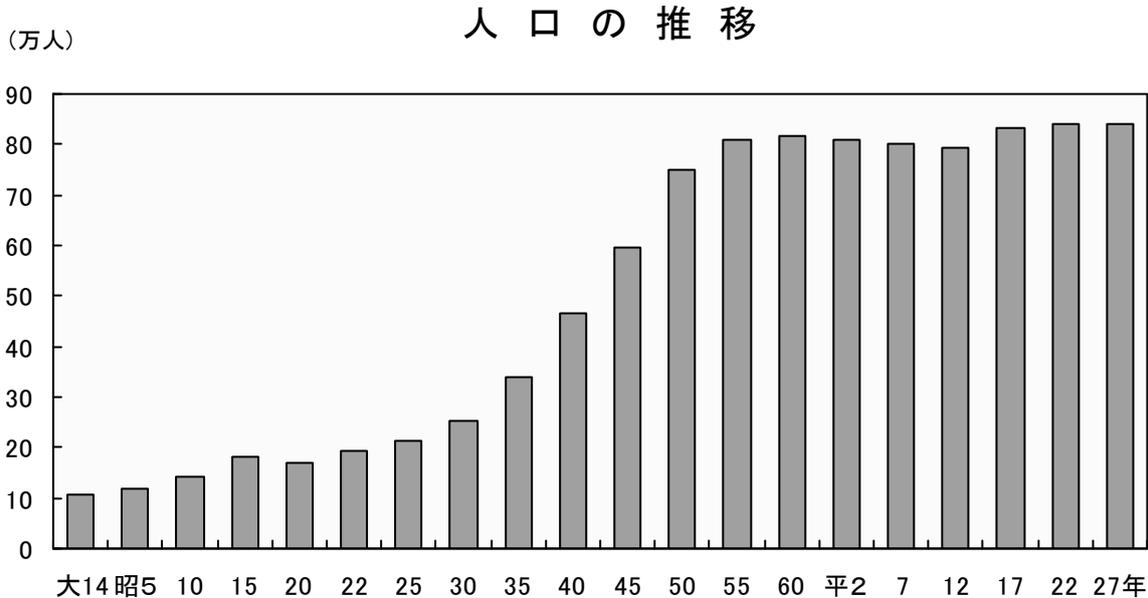
## 1 人口の推移

### (1) 人口の推移

○平成27年10月1日現在の堺の人口は839,310人

人口密度（1km<sup>2</sup>当たりの人口）は5,602人

○5年前に比べ2,656人、率にして0.3%の減



世帯数、人口、面積及び人口密度の推移

年次	世帯数	人口	増加数		増加率(%)		面積 (km <sup>2</sup> )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
			対前回	年平均	対前回	年平均		
大正14年	23,145	105,009	20,010	4,002	23.5	4.3	11.2	9,342
昭和5年	26,318	120,348	15,339	3,068	14.6	2.8	15.8	7,641
10年	29,516	141,286	20,938	4,188	17.4	3.3	※	8,971
15年	39,455	182,147	40,861	8,172	28.9	5.2	※	5,816
20年	40,971	168,348	△ 13,799	△ 2,760	△ 7.6	△ 1.6	52.6	3,203
22年	46,004	194,048	-	-	-	-	52.6	3,692
25年	47,709	213,688	45,340	9,068	26.9	4.9	52.6	4,066
30年	55,237	251,793	38,105	7,621	17.8	3.3	※	4,798
35年	77,583	339,863	88,070	17,614	35.0	6.2	96.8	3,510
40年	117,293	466,412	126,549	25,310	37.2	6.5	128.7	3,625
45年	163,468	594,367	127,955	25,591	27.4	5.0	132.1	4,500
50年	221,454	750,688	156,321	31,264	26.3	4.8	132.9	5,648
55年	251,954	810,106	59,418	11,884	7.9	1.5	133.3	6,078
60年	258,768	818,271	8,165	1,633	1.0	0.2	134.1	6,100
平成2年	267,972	807,765	△ 10,506	△ 2,101	△ 1.3	△ 0.3	※	5,906
7年	283,762	802,993	△ 4,772	△ 954	△ 0.6	△ 0.1	136.8	5,870
12年	297,532	792,018	△ 10,975	△ 2,195	△ 1.4	△ 0.3	136.8	5,790
17年	322,936	830,966	38,948	7,790	4.9	1.0	150.0	5,540
22年	344,465	841,966	11,000	2,200	1.3	0.3	150.0	5,613
27年	350,301	839,310	△ 2,656	△ 531	△ 0.3	△ 0.1	149.8	5,602
堺区	69,116	148,205	△ 543	△ 109	△ 0.4	△ 0.1	23.7	6,267
中区	48,538	124,543	1,011	202	0.8	0.2	17.9	6,966
東区	34,722	85,189	△ 255	△ 51	△ 0.3	△ 0.1	10.5	8,121
西区	54,614	135,746	2,124	425	1.6	0.3	28.6	4,743
南区	60,427	147,626	△ 7,153	△ 1,431	△ 4.6	△ 0.9	40.4	3,655
北区	68,538	158,845	2,284	457	1.5	0.3	15.6	10,182
美原区	14,346	39,156	△ 124	△ 25	△ 0.3	△ 0.1	13.2	2,966

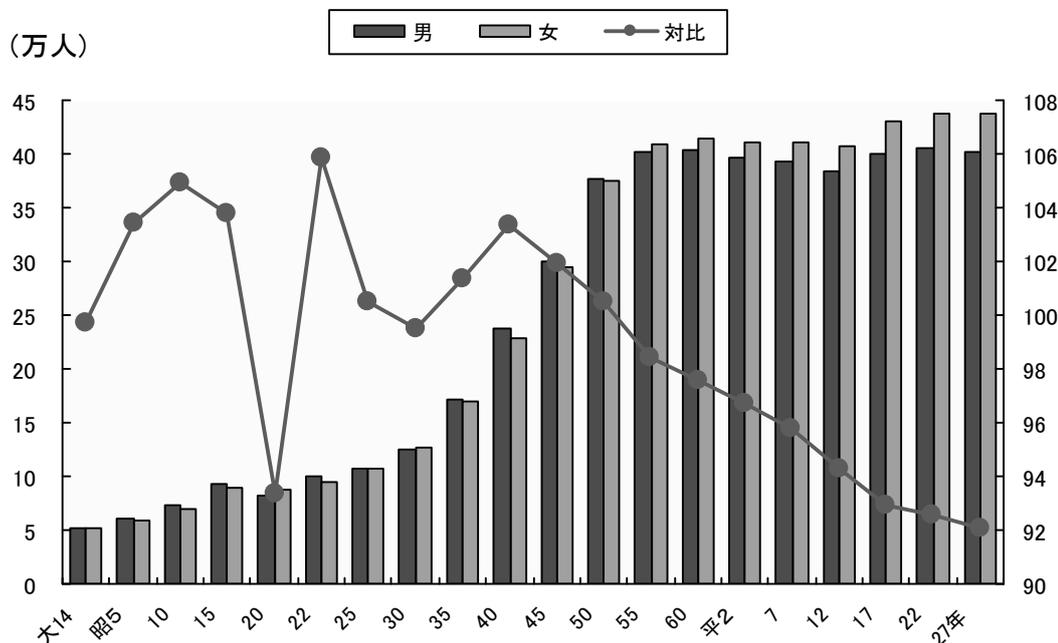
(備考) 1 昭和20年は11月1日現在 2 昭和25年の増加数・増加率は、20～25年の数値  
 3 ※の面積は、新たに測定した数値を基礎としており、従来の面積と市域に変更のない場合でも一致しない

## (2) 男女別人口

○男女別人口は男性 402,379 人、女性 436,931 人

○女性 100 人に対し、男性 92.1 人。昭和 55 年以降女性が男性より多い傾向が続く

### 男女別人口及び性比



### 男女別人口の推移

年次	人口			性比
	総数	男	女	
大正14年	105,009	52,420	52,589	99.7
昭和5年	120,348	61,197	59,151	103.5
10年	141,286	72,334	68,952	104.9
15年	182,147	92,766	89,381	103.8
20年	168,348	81,271	87,077	93.3
22年	194,048	99,796	94,252	105.9
25年	213,688	107,107	106,581	100.5
30年	251,793	125,603	126,190	99.5
35年	339,863	171,065	168,798	101.3
40年	466,412	237,020	229,392	103.3
45年	594,367	299,992	294,375	101.9
50年	750,688	376,248	374,440	100.5
55年	810,106	401,887	408,219	98.4
60年	818,271	404,149	414,122	97.6
平成2年	807,765	397,078	410,687	96.7
7年	802,993	392,887	410,106	95.8
12年	792,018	384,381	407,637	94.3
17年	830,966	400,294	430,672	92.9
22年	841,966	404,756	437,210	92.6
27年	839,310	402,379	436,931	92.1
堺区	148,205	73,157	75,048	97.5
中区	124,543	60,183	64,360	93.5
東区	85,189	40,457	44,732	90.4
西区	135,746	65,315	70,431	92.7
南区	147,626	68,799	78,827	87.3
北区	158,845	75,581	83,264	90.8
美原区	39,156	18,887	20,269	93.2

(備考) 性比=女性100人に対する男性の数

### (3) 人口集中地区 (DIDs)

○平成 27 年の人口集中地区面積 108.1k m<sup>2</sup>、人口 798,538 人、

人口密度は 1 k m<sup>2</sup>当たり 7,388 人。

○人口集中地区人口は全市人口の 95.1%

人口集中地区の推移

年次	人口集中地区						全市域に対する人口集中地区の構成比 (%)	
	世帯数	人口			面積 (k m <sup>2</sup> )	人口密度 (人/k m <sup>2</sup> )	人口	面積
		総数	男	女				
昭和40年	94,959	366,879	186,310	180,569	36.2	10,135	78.7	28.1
45年	148,113	530,468	267,773	262,695	65.1	8,149	89.2	49.3
50年	210,156	704,965	353,304	351,661	82.9	8,504	93.9	62.4
55年	240,280	768,574	381,109	387,465	93.8	8,194	94.9	70.4
60年	248,797	780,784	385,537	395,247	96.6	8,083	95.4	72.0
平成2年	259,875	780,787	383,766	397,021	101.3	7,708	96.7	74.1
7年	276,022	779,623	381,462	398,161	101.8	7,658	97.1	74.4
12年	289,038	767,412	372,535	394,877	101.0	7,601	96.9	73.8
17年	311,818	794,924	382,818	412,106	105.2	7,558	95.7	70.1
22年	331,816	803,490	386,070	417,420	107.3	7,485	95.4	71.5
27年	336,648	798,538	382,532	416,006	108.1	7,388	95.1	72.1

(備考) 世帯数の昭和55年は一般世帯数であり、それ以外は総世帯数。なお、60年、平成2年以降は世帯の種類「不詳」を含まない。

### (4) 組替人口の推移

○組替人口（平成 27 年 10 月 1 日現在の堺市域に基づいて組替えた人口）は昭和 35 年の 2.2 倍

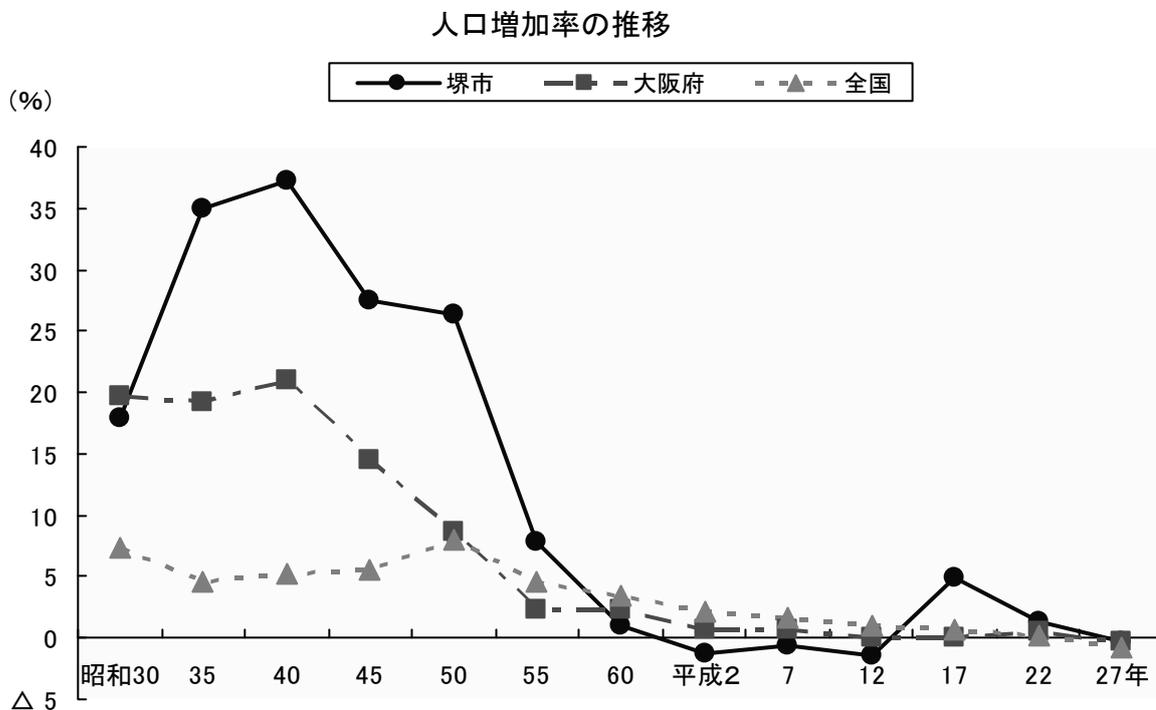
世帯数、人口及び人口密度の推移(組替)

年次	世帯数	人口						男	女	人口密度 (人/k m <sup>2</sup> )
		総数	増加数		増加率(%)					
			対前回	年平均	対前回	年平均				
昭和35年	86,884	383,559	—	—	—	—	192,532	191,027	2,557	
40年	121,271	483,841	100,282	20,056	26.1	5.2	245,937	237,904	3,226	
45年	168,846	616,558	132,717	26,543	27.4	5.5	311,498	305,060	4,110	
50年	228,240	777,009	160,451	32,090	26.0	5.2	389,591	387,418	5,180	
55年	260,022	839,421	62,412	12,482	8.0	1.6	416,557	422,864	5,596	
60年	268,308	852,864	13,443	2,689	1.6	0.3	421,409	431,455	5,686	
平成2年	278,415	844,899	△ 7,965	△ 1,593	△ 0.9	△ 0.2	415,520	429,379	5,633	
7年	294,719	840,384	△ 4,515	△ 903	△ 0.5	△ 0.1	411,320	429,064	5,603	
12年	309,168	829,636	△ 10,748	△ 2,150	△ 1.3	△ 0.3	402,759	426,877	5,531	
17年	322,936	830,966	1,330	266	0.2	0.0	400,294	430,672	5,540	
22年	344,465	841,966	11,000	2,200	1.3	0.3	404,756	437,210	5,613	
27年	350,301	839,310	△ 2,656	△ 531	△ 0.3	△ 0.1	402,379	436,931	5,602	

### (5) 大阪府、全国との比較[人口の推移]

○平成27年の大阪府の人口は8,839,469人、全国の人口は127,094,745人

○堺市、大阪府、全国の人口は微減



人口の推移[堺市、大阪府、全国]

年次	堺市		大阪府		全国	
	人口	対前回増加率 (%)	人口	対前回増加率 (%)	人口	対前回増加率 (%)
昭和30年	251,793	17.8	4,618,308	19.7	89,275,529	7.3
35年	339,863	35.0	5,504,746	19.2	93,418,501	4.6
40年	466,412	37.2	6,657,189	20.9	98,274,961	5.2
45年	594,367	27.4	7,620,480	14.5	103,720,060	5.5
50年	750,688	26.3	8,278,925	8.6	111,939,643	7.9
55年	810,106	7.9	8,473,446	2.3	117,060,396	4.6
60年	818,271	1.0	8,668,095	2.3	121,048,923	3.4
平成2年	807,765	△ 1.3	8,734,516	0.8	123,611,167	2.1
7年	802,993	△ 0.6	8,797,268	0.7	125,570,246	1.6
12年	792,018	△ 1.4	8,805,081	0.1	126,925,843	1.1
17年	830,966	4.9	8,817,166	0.1	127,767,994	0.7
22年	841,966	1.3	8,865,245	0.5	128,057,352	0.2
27年	839,310	△ 0.3	8,839,469	△ 0.3	127,094,745	△ 0.8

(備考) 平成12年から17年にかけての人口増加は、美原町と合併した影響による

## 第2章 人口構造

### 1 年齢別人口

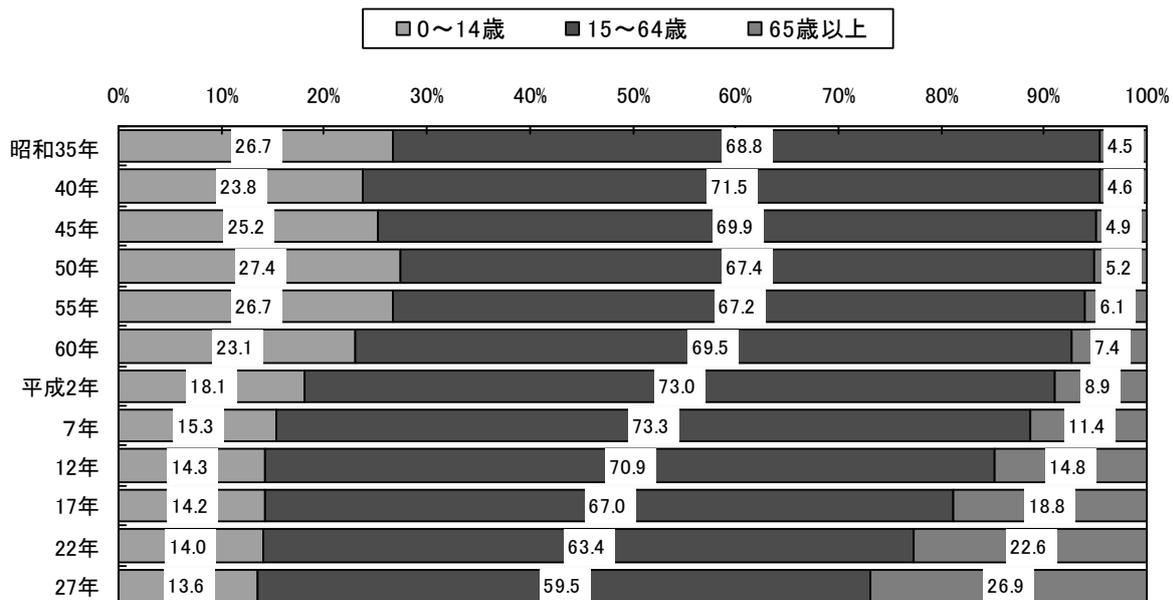
#### (1) 年齢3区分別人口

○15歳未満人口の割合は13.6%、65歳以上人口の割合は26.9%

平成12年から65歳以上人口が15歳未満人口を上回り、少子・高齢化がいっそう顕著に

○15～64歳人口の割合は59.5%で前回に比べ3.9ポイント減

年齢(3区分)別人口割合の推移



年齢(3区分)別人口の推移

年次	年齢(3区分)別人口				構成比(%)			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭和5年	120,348	36,018	80,338	3,992	100.0	29.9	66.8	3.3
10年	141,286	43,679	93,168	4,439	100.0	30.9	65.9	3.1
25年	213,688	69,616	135,854	8,213	100.0	32.6	63.6	3.8
30年	251,793	77,319	163,940	10,533	100.0	30.7	65.1	4.2
35年	339,863	90,623	233,976	15,264	100.0	26.7	68.8	4.5
40年	466,412	111,177	333,570	21,665	100.0	23.8	71.5	4.6
45年	594,367	149,693	415,713	28,961	100.0	25.2	69.9	4.9
50年	750,688	205,813	505,561	38,811	100.0	27.4	67.4	5.2
55年	810,106	216,269	543,393	49,483	100.0	26.7	67.2	6.1
60年	818,271	188,923	568,554	60,354	100.0	23.1	69.5	7.4
平成2年	807,765	145,676	589,088	71,858	100.0	18.1	73.0	8.9
7年	802,993	122,605	587,200	91,509	100.0	15.3	73.3	11.4
12年	792,018	112,880	560,265	117,354	100.0	14.3	70.9	14.8
17年	830,966	117,321	553,460	154,857	100.0	14.2	67.0	18.8
22年	841,966	117,750	531,324	189,318	100.0	14.0	63.4	22.6
27年	839,310	112,964	495,966	224,064	100.0	13.6	59.5	26.9
堺区	148,205	16,648	89,499	39,593	100.0	11.4	61.4	27.2
中区	124,543	18,126	74,366	31,125	100.0	14.7	60.2	25.2
東区	85,189	11,249	49,089	24,524	100.0	13.3	57.8	28.9
西区	135,746	20,101	80,848	34,017	100.0	14.9	59.9	25.2
南区	147,626	18,742	82,722	45,776	100.0	12.7	56.2	31.1
北区	158,845	22,609	96,920	38,017	100.0	14.4	61.5	24.1
美原区	39,156	5,489	22,522	11,012	100.0	14.1	57.7	28.2

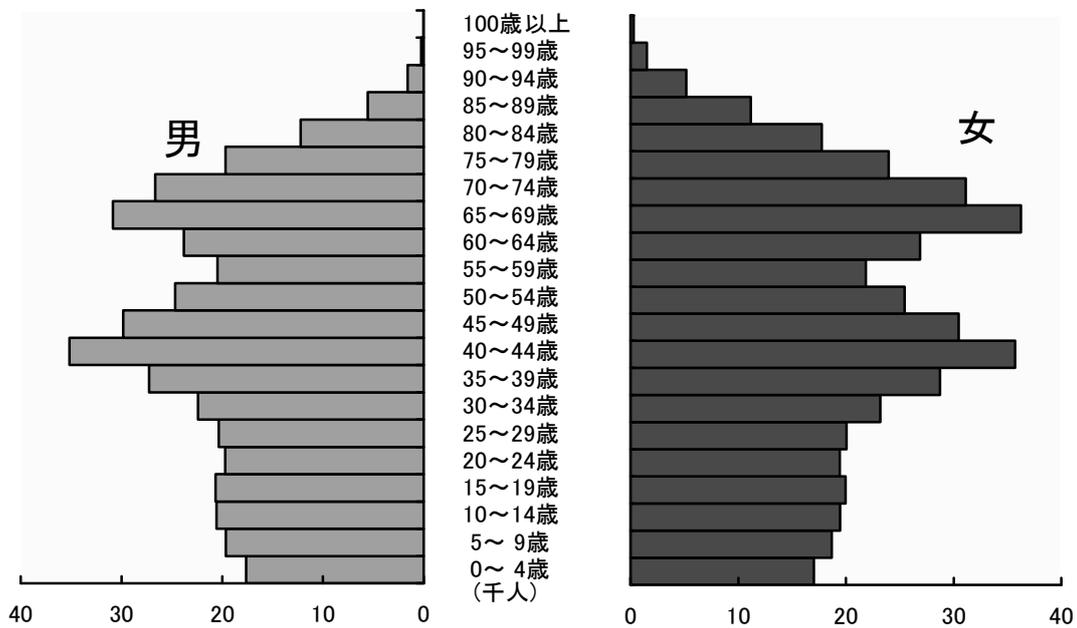
(備考) 構成比は年齢不詳を除いて算出

年齢(3区分)別人口の増加数及び増加率の推移

年次	人口増加数			人口増加率(%)		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭30～35年	13,304	70,036	4,731	17.2	42.7	44.9
35～40年	20,554	99,594	6,401	22.7	42.6	41.9
40～45年	38,516	82,143	7,296	34.6	24.6	33.7
45～50年	56,120	89,848	9,850	37.5	21.6	34.0
50～55年	10,456	37,832	10,672	5.1	7.5	27.5
55～60年	△ 27,346	25,161	10,871	△ 12.6	4.6	22.0
60～平2年	△ 43,247	20,534	11,504	△ 22.9	3.6	19.1
2～7年	△ 23,071	△ 1,888	19,651	△ 15.8	△ 0.3	27.3
7～12年	△ 9,725	△ 26,935	25,845	△ 7.9	△ 4.6	28.2
12～17年	4,441	△ 6,805	37,503	3.9	△ 1.2	32.0
17～22年	429	△ 22,136	34,461	0.4	△ 4.0	22.3
22～27年	△ 4,786	△ 35,358	34,746	△ 4.1	△ 6.7	18.4

(2) 年齢5歳階級別人口

○平成27年の人口ピラミッドはひょうたん型



平成27年の人口ピラミッド

年齢5歳階級別人口(平成27年) 堺市

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	839,310	402,379	436,931	100.0	100.0	100.0
0～4歳	34,629	17,611	17,018	4.2	4.4	3.9
5～9歳	38,320	19,631	18,689	4.6	4.9	4.3
10～14歳	40,015	20,547	19,468	4.8	5.2	4.5
15～19歳	40,628	20,653	19,975	4.9	5.2	4.6
20～24歳	39,148	19,706	19,442	4.7	4.9	4.5
25～29歳	40,392	20,335	20,057	4.8	5.1	4.6
30～34歳	45,592	22,415	23,177	5.5	5.6	5.3
35～39歳	55,963	27,236	28,727	6.7	6.8	6.6
40～44歳	70,853	35,154	35,699	8.5	8.8	8.2
45～49歳	60,269	29,817	30,452	7.2	7.5	7.0
50～54歳	50,126	24,665	25,461	6.0	6.2	5.9
55～59歳	42,311	20,459	21,852	5.1	5.1	5.0
60～64歳	50,684	23,803	26,881	6.1	6.0	6.2
65～69歳	67,101	30,844	36,257	8.1	7.7	8.4
70～74歳	57,769	26,648	31,121	6.9	6.7	7.2
75～79歳	43,648	19,681	23,967	5.2	4.9	5.5
80～84歳	29,947	12,193	17,754	3.6	3.1	4.1
85～89歳	16,719	5,555	11,164	2.0	1.4	2.6
90～94歳	6,763	1,589	5,174	0.8	0.4	1.2
95～99歳	1,774	265	1,509	0.2	0.1	0.3
100歳以上	343	31	312	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 堺区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	148,205	73,157	75,048	100.0	100.0	100.0
0～4歳	5,230	2,657	2,573	3.6	3.7	3.5
5～9歳	5,506	2,833	2,673	3.8	3.9	3.6
10～14歳	5,912	3,089	2,823	4.1	4.3	3.8
15～19歳	6,511	3,254	3,257	4.5	4.5	4.4
20～24歳	6,998	3,682	3,316	4.8	5.1	4.5
25～29歳	7,853	4,213	3,640	5.4	5.9	4.9
30～34歳	8,031	4,216	3,815	5.5	5.9	5.2
35～39歳	9,640	4,892	4,748	6.6	6.8	6.4
40～44歳	12,101	6,310	5,791	8.3	8.8	7.8
45～49歳	11,002	5,736	5,266	7.5	8.0	7.1
50～54歳	9,907	5,224	4,683	6.8	7.3	6.3
55～59歳	8,164	4,201	3,963	5.6	5.8	5.4
60～64歳	9,292	4,688	4,604	6.4	6.5	6.2
65～69歳	11,565	5,611	5,954	7.9	7.8	8.1
70～74歳	9,511	4,299	5,212	6.5	6.0	7.1
75～79歳	7,573	3,247	4,326	5.2	4.5	5.9
80～84歳	5,800	2,239	3,561	4.0	3.1	4.8
85～89歳	3,394	1,109	2,285	2.3	1.5	3.1
90～94歳	1,318	341	977	0.9	0.5	1.3
95～99歳	366	50	316	0.3	0.1	0.4
100歳以上	66	4	62	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 中区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	124,543	60,183	64,360	100.0	100.0	100.0
0～4歳	5,663	2,849	2,814	4.6	4.8	4.4
5～9歳	6,048	3,106	2,942	4.9	5.2	4.6
10～14歳	6,415	3,256	3,159	5.2	5.5	4.9
15～19歳	6,585	3,361	3,224	5.3	5.6	5.0
20～24歳	6,364	3,243	3,121	5.1	5.4	4.9
25～29歳	6,167	3,087	3,080	5.0	5.2	4.8
30～34歳	6,954	3,461	3,493	5.6	5.8	5.5
35～39歳	8,389	4,152	4,237	6.8	7.0	6.6
40～44歳	10,530	5,296	5,234	8.5	8.9	8.2
45～49歳	8,900	4,384	4,516	7.2	7.4	7.1
50～54歳	7,130	3,511	3,619	5.8	5.9	5.7
55～59歳	5,991	2,908	3,083	4.8	4.9	4.8
60～64歳	7,356	3,481	3,875	6.0	5.8	6.1
65～69歳	9,557	4,424	5,133	7.7	7.4	8.0
70～74歳	8,322	3,953	4,369	6.7	6.6	6.8
75～79歳	5,847	2,695	3,152	4.7	4.5	4.9
80～84歳	3,906	1,600	2,306	3.2	2.7	3.6
85～89歳	2,153	640	1,513	1.7	1.1	2.4
90～94歳	1,019	198	821	0.8	0.3	1.3
95～99歳	258	34	224	0.2	0.1	0.4
100歳以上	63	3	60	0.1	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 東区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	85,189	40,457	44,732	100.0	100.0	100.0
0～4歳	3,505	1,791	1,714	4.1	4.4	3.8
5～9歳	3,849	1,938	1,911	4.5	4.8	4.3
10～14歳	3,895	1,984	1,911	4.6	4.9	4.3
15～19歳	4,009	2,093	1,916	4.7	5.2	4.3
20～24歳	3,924	1,995	1,929	4.6	5.0	4.3
25～29歳	3,723	1,843	1,880	4.4	4.6	4.2
30～34歳	4,453	2,125	2,328	5.2	5.3	5.2
35～39歳	5,514	2,623	2,891	6.5	6.5	6.5
40～44歳	6,878	3,440	3,438	8.1	8.5	7.7
45～49歳	5,815	2,841	2,974	6.9	7.1	6.7
50～54歳	5,018	2,384	2,634	5.9	5.9	5.9
55～59歳	4,445	2,136	2,309	5.2	5.3	5.2
60～64歳	5,310	2,475	2,835	6.3	6.1	6.4
65～69歳	7,249	3,336	3,913	8.5	8.3	8.8
70～74歳	6,355	2,873	3,482	7.5	7.1	7.8
75～79歳	4,886	2,228	2,658	5.8	5.5	6.0
80～84歳	3,280	1,367	1,913	3.9	3.4	4.3
85～89歳	1,805	588	1,217	2.1	1.5	2.7
90～94歳	731	182	549	0.9	0.5	1.2
95～99歳	187	28	159	0.2	0.1	0.4
100歳以上	31	5	26	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 西区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	135,746	65,315	70,431	100.0	100.0	100.0
0～4歳	5,984	3,028	2,956	4.4	4.7	4.2
5～9歳	6,981	3,527	3,454	5.2	5.4	4.9
10～14歳	7,136	3,668	3,468	5.3	5.7	4.9
15～19歳	6,908	3,510	3,398	5.1	5.4	4.8
20～24歳	6,274	3,097	3,177	4.6	4.8	4.5
25～29歳	6,347	3,259	3,088	4.7	5.0	4.4
30～34歳	7,351	3,558	3,793	5.4	5.5	5.4
35～39歳	9,305	4,518	4,787	6.9	7.0	6.8
40～44歳	11,959	5,894	6,065	8.9	9.1	8.6
45～49歳	9,877	4,911	4,966	7.3	7.6	7.1
50～54歳	7,997	3,925	4,072	5.9	6.1	5.8
55～59歳	6,807	3,379	3,428	5.0	5.2	4.9
60～64歳	8,023	3,847	4,176	5.9	5.9	6.0
65～69歳	9,956	4,653	5,303	7.4	7.2	7.6
70～74歳	8,420	3,928	4,492	6.2	6.1	6.4
75～79歳	6,645	2,923	3,722	4.9	4.5	5.3
80～84歳	4,828	1,929	2,899	3.6	3.0	4.1
85～89歳	2,749	958	1,791	2.0	1.5	2.6
90～94歳	1,083	264	819	0.8	0.4	1.2
95～99歳	290	41	249	0.2	0.1	0.4
100歳以上	46	8	38	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 南区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	147,626	68,799	78,827	100.0	100.0	100.0
0～4歳	5,125	2,638	2,487	3.5	3.8	3.2
5～9歳	6,531	3,349	3,182	4.4	4.9	4.0
10～14歳	7,086	3,601	3,485	4.8	5.3	4.4
15～19歳	7,066	3,576	3,490	4.8	5.2	4.4
20～24歳	5,989	2,860	3,129	4.1	4.2	4.0
25～29歳	5,847	2,845	3,002	4.0	4.1	3.8
30～34歳	6,731	3,218	3,513	4.6	4.7	4.5
35～39歳	8,986	4,218	4,768	6.1	6.2	6.1
40～44歳	11,897	5,646	6,251	8.1	8.2	7.9
45～49歳	10,034	4,755	5,279	6.8	6.9	6.7
50～54歳	8,471	3,902	4,569	5.8	5.7	5.8
55～59歳	7,603	3,391	4,212	5.2	4.9	5.4
60～64歳	10,098	4,408	5,690	6.9	6.4	7.2
65～69歳	14,426	6,347	8,079	9.8	9.3	10.3
70～74歳	12,479	5,866	6,613	8.5	8.6	8.4
75～79歳	8,798	4,211	4,587	6.0	6.1	5.8
80～84歳	5,552	2,381	3,171	3.8	3.5	4.0
85～89歳	2,932	1,029	1,903	2.0	1.5	2.4
90～94歳	1,206	280	926	0.8	0.4	1.2
95～99歳	320	45	275	0.2	0.1	0.3
100歳以上	63	4	59	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 北区

年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	158,845	75,581	83,264	100.0	100.0	100.0
0～4歳	7,572	3,846	3,726	4.8	5.1	4.5
5～9歳	7,499	3,889	3,610	4.8	5.2	4.4
10～14歳	7,538	3,900	3,638	4.8	5.2	4.4
15～19歳	7,536	3,804	3,732	4.8	5.1	4.5
20～24歳	7,816	3,945	3,871	5.0	5.3	4.7
25～29歳	8,714	4,180	4,534	5.5	5.6	5.5
30～34歳	10,077	4,900	5,177	6.4	6.5	6.3
35～39歳	11,508	5,528	5,980	7.3	7.4	7.2
40～44歳	14,305	6,985	7,320	9.1	9.3	8.9
45～49歳	12,080	5,897	6,183	7.7	7.9	7.5
50～54歳	9,444	4,686	4,758	6.0	6.3	5.8
55～59歳	7,352	3,511	3,841	4.7	4.7	4.6
60～64歳	8,088	3,745	4,343	5.1	5.0	5.3
65～69歳	10,843	4,841	6,002	6.9	6.5	7.3
70～74歳	9,792	4,287	5,505	6.2	5.7	6.7
75～79歳	7,923	3,475	4,448	5.0	4.6	5.4
80～84歳	5,221	2,129	3,092	3.3	2.8	3.7
85～89歳	2,883	973	1,910	1.8	1.3	2.3
90～94歳	1,070	258	812	0.7	0.3	1.0
95～99歳	235	51	184	0.1	0.1	0.2
100歳以上	50	6	44	0.0	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

年齢5歳階級別人口(平成27年) 美原区

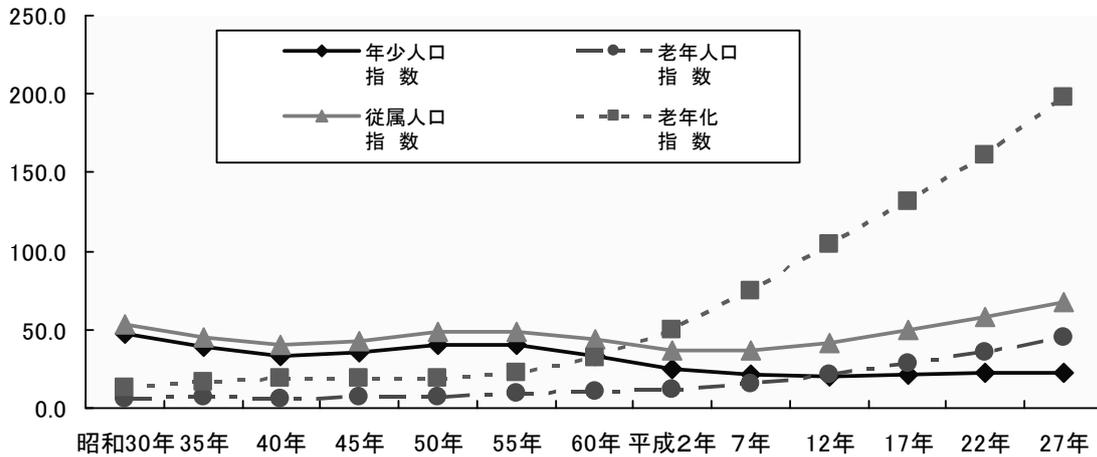
年齢	総数	男	女	構成比	男	女
総数	39,156	18,887	20,269	100.0	100.0	100.0
0～4歳	1,550	802	748	4.0	4.3	3.7
5～9歳	1,906	989	917	4.9	5.3	4.5
10～14歳	2,033	1,049	984	5.2	5.6	4.9
15～19歳	2,013	1,055	958	5.2	5.6	4.7
20～24歳	1,783	884	899	4.6	4.7	4.4
25～29歳	1,741	908	833	4.5	4.8	4.1
30～34歳	1,995	937	1,058	5.1	5.0	5.2
35～39歳	2,621	1,305	1,316	6.7	6.9	6.5
40～44歳	3,183	1,583	1,600	8.2	8.4	7.9
45～49歳	2,561	1,293	1,268	6.6	6.9	6.3
50～54歳	2,159	1,033	1,126	5.5	5.5	5.6
55～59歳	1,949	933	1,016	5.0	5.0	5.0
60～64歳	2,517	1,159	1,358	6.5	6.2	6.7
65～69歳	3,505	1,632	1,873	9.0	8.7	9.3
70～74歳	2,890	1,442	1,448	7.4	7.7	7.2
75～79歳	1,976	902	1,074	5.1	4.8	5.3
80～84歳	1,360	548	812	3.5	2.9	4.0
85～89歳	803	258	545	2.1	1.4	2.7
90～94歳	336	66	270	0.9	0.4	1.3
95～99歳	118	16	102	0.3	0.1	0.5
100歳以上	24	1	23	0.1	0.0	0.1

(備考) 総数には年齢「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

### (3) 年齢構成指数

- 老年人口指数は 45.2、老年化指数は 198.35 へと急上昇  
2.2 人の生産年齢人口で 1 人の高齢者を支える状況
- 従属人口指数も 68.0 と引き続き上昇

年齢構成指数の推移



年齢構成指数の推移

年次	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
昭和30年	47.2	6.4	53.6	13.6
35年	38.7	6.5	45.3	16.8
40年	33.3	6.5	39.8	19.5
45年	36.0	7.0	43.0	19.3
50年	40.7	7.7	48.4	18.9
55年	39.8	9.1	48.9	22.9
60年	33.2	10.6	43.8	31.9
平成2年	24.7	12.2	36.9	49.3
7年	20.9	15.6	36.5	74.6
12年	20.1	20.9	41.1	104.0
17年	21.2	28.0	49.2	132.0
22年	22.2	35.6	57.8	160.8
27年	22.8	45.2	68.0	198.3
堺区	18.6	44.2	62.8	237.8
中区	24.4	41.9	66.2	171.7
東区	22.9	50.0	72.9	218.0
西区	24.9	42.1	66.9	169.2
南区	22.7	55.3	78.0	244.2
北区	23.3	39.2	62.6	168.1
美原区	24.4	48.9	73.3	200.6

#### 年齢構成指数について

年少人口指数は、年少人口（0～14 歳）に対する生産年齢人口（15～64 歳）の負担度を、老年人口指数は老年人口（65 歳以上）に対する生産年齢人口の負担度を示します。

$$\text{年少人口指数} = (0\sim14 \text{ 歳人口}) \div (15\sim64 \text{ 歳人口}) \times 100$$

$$\text{老年人口指数} = (65 \text{ 歳以上人口}) \div (15\sim64 \text{ 歳人口}) \times 100$$

一般的に、年少人口と老年人口は、生産年齢人口にとって社会的・経済的な負担となっている年齢層と考え、「従属人口」と呼んでいます。従属人口指数は、年少人口指数と老年人口指数の和で示されます。

$$\text{従属人口指数} = \text{年少人口指数} + \text{老年人口指数}$$

老年化指数は、年少人口に対する老年人口の大きさを示し、生産年齢人口の多少による影響を除くことによって端的に高齢化を表現することができる指標です。これが高いと、老年人口が多いことあるいは将来の人口を支える年少人口が少ないことを意味しています。

$$\text{老年化指数} = (65 \text{ 歳以上人口}) \div (0\sim14 \text{ 歳人口}) \times 100$$

## 2 配偶関係

### (1) 男女別配偶関係

○堺区の有配偶者の構成比は南区より 6.9 ポイント低い

○死別率、離別率は引き続き上昇、女性が男性を上回る傾向続く

配偶関係、男女別15歳以上人口の推移

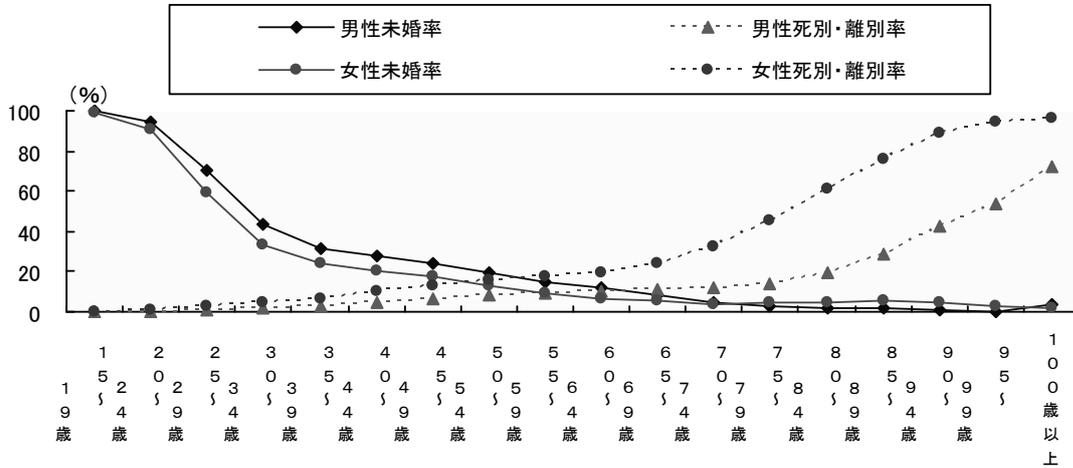
年次 男女	配偶関係別人口					構成比 (%)				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
総数										
昭和35年	249,240	85,927	138,291	20,134	4,860	100.0	34.5	55.5	8.1	2.0
40年	355,235	118,250	207,397	24,129	5,341	100.0	33.3	58.4	6.8	1.5
45年	444,674	127,478	282,059	27,799	7,249	100.0	28.7	63.4	6.3	1.6
50年	544,372	130,967	372,245	32,011	8,925	100.0	24.1	68.4	5.9	1.6
55年	592,876	141,749	403,011	34,055	12,092	100.0	24.0	68.2	5.8	2.0
60年	628,908	165,439	404,898	38,813	16,975	100.0	26.4	64.7	6.2	2.7
平成2年	660,946	187,382	402,749	39,565	18,831	100.0	28.9	62.1	6.1	2.9
7年	678,709	196,826	405,062	44,772	23,551	100.0	29.4	60.4	6.7	3.5
12年	677,619	186,788	401,838	46,293	28,573	100.0	28.2	60.6	7.0	4.3
17年	708,317	183,571	416,905	53,306	35,398	100.0	26.6	60.5	7.7	5.1
22年	720,642	188,612	414,731	56,719	41,495	100.0	26.9	59.1	8.1	5.9
27年	720,030	187,766	408,460	59,064	42,691	100.0	26.9	58.5	8.5	6.1
堺区	129,092	36,404	64,867	11,212	8,681	100.0	30.0	53.5	9.3	7.2
中区	105,491	27,601	60,539	8,530	6,004	100.0	26.9	59.0	8.3	5.8
東区	73,613	18,720	43,433	6,319	3,840	100.0	25.9	60.1	8.7	5.3
西区	114,865	29,747	66,824	9,209	6,497	100.0	26.5	59.5	8.2	5.8
南区	128,498	30,792	76,035	10,809	8,173	100.0	24.5	60.4	8.6	6.5
北区	134,937	35,992	76,828	10,073	7,777	100.0	27.5	58.8	7.7	6.0
美原区	33,534	8,510	19,934	2,912	1,719	100.0	25.7	60.3	8.8	5.2
男										
昭和35年	124,671	49,167	69,967	3,653	1,875	100.0	39.4	56.1	2.9	1.5
40年	180,320	69,371	104,952	4,067	1,867	100.0	38.5	58.2	2.3	1.0
45年	223,187	74,449	142,014	4,365	2,299	100.0	33.4	63.6	2.0	1.0
50年	270,103	75,544	186,426	5,110	2,898	100.0	28.0	69.1	1.9	1.1
55年	290,194	78,514	201,575	5,237	4,053	100.0	27.1	69.7	1.8	1.4
60年	307,051	90,934	202,556	6,150	5,954	100.0	29.8	66.3	2.0	1.9
平成2年	321,821	101,385	201,297	6,290	6,558	100.0	32.1	63.8	2.0	2.1
7年	328,717	106,330	202,527	7,168	8,200	100.0	32.8	62.5	2.2	2.5
12年	325,650	100,387	200,841	7,574	9,969	100.0	31.5	63.0	2.4	3.1
17年	337,331	97,497	207,684	8,818	11,748	100.0	29.9	63.8	2.7	3.6
22年	342,484	101,881	206,787	10,008	15,292	100.0	30.5	61.9	3.0	4.6
27年	341,049	99,873	203,061	10,309	14,386	100.0	30.5	62.0	3.1	4.4
堺区	63,316	19,991	32,477	1,914	3,274	100.0	34.7	56.3	3.3	5.7
中区	50,431	15,034	30,091	1,546	2,164	100.0	30.8	61.6	3.2	4.4
東区	34,562	9,964	21,544	1,073	1,273	100.0	29.4	63.6	3.2	3.8
西区	54,602	15,960	33,231	1,618	2,286	100.0	30.1	62.6	3.0	4.3
南区	58,982	15,744	37,648	1,888	2,342	100.0	27.3	65.3	3.3	4.1
北区	63,201	18,518	38,171	1,757	2,418	100.0	30.4	62.7	2.9	4.0
美原区	15,955	4,662	9,899	513	629	100.0	29.7	63.0	3.3	4.0
女										
昭和35年	124,569	36,760	68,324	16,481	2,985	100.0	29.5	54.9	13.2	2.4
40年	174,915	48,879	102,445	20,062	3,474	100.0	28.0	58.6	11.5	2.0
45年	221,487	53,029	140,045	23,434	4,950	100.0	23.9	63.2	10.6	2.2
50年	274,269	55,423	185,819	26,901	6,027	100.0	20.2	67.8	9.8	2.2
55年	302,682	63,235	201,436	28,818	8,039	100.0	21.0	66.8	9.6	2.7
60年	321,857	74,505	202,342	32,663	11,021	100.0	23.2	63.1	10.2	3.4
平成2年	339,125	85,997	201,452	33,275	12,273	100.0	25.8	60.5	10.0	3.7
7年	349,992	90,496	202,535	37,604	15,351	100.0	26.2	58.5	10.9	4.4
12年	351,969	86,401	200,997	38,719	18,604	100.0	25.1	58.3	11.2	5.4
17年	370,986	86,074	209,221	44,488	23,650	100.0	23.7	57.6	12.2	6.5
22年	378,158	86,731	207,944	46,711	26,203	100.0	23.6	56.6	12.7	7.1
27年	378,981	87,893	205,399	48,755	28,305	100.0	23.7	55.5	13.2	7.6
堺区	65,776	16,413	32,390	9,298	5,407	100.0	25.8	51.0	14.6	8.5
中区	55,060	12,567	30,448	6,984	3,840	100.0	23.3	56.6	13.0	7.1
東区	39,051	8,756	21,889	5,246	2,567	100.0	22.8	56.9	13.6	6.7
西区	60,263	13,787	33,593	7,591	4,211	100.0	23.3	56.8	12.8	7.1
南区	69,516	15,048	38,387	8,921	5,831	100.0	22.1	56.3	13.1	8.6
北区	71,736	17,474	38,657	8,316	5,359	100.0	25.0	55.4	11.9	7.7
美原区	17,579	3,848	10,035	2,399	1,090	100.0	22.2	57.8	13.8	6.3

(備考) 総数には配偶関係「不詳」を含む。構成比は年齢不詳を除いて算出。

## (2) 年齢別配偶関係

○男性は30～39歳、女性は25～34歳で未婚率が下降している

年齢、男女別未婚率、死別・離別率(平成27年)



配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口の割合の推移

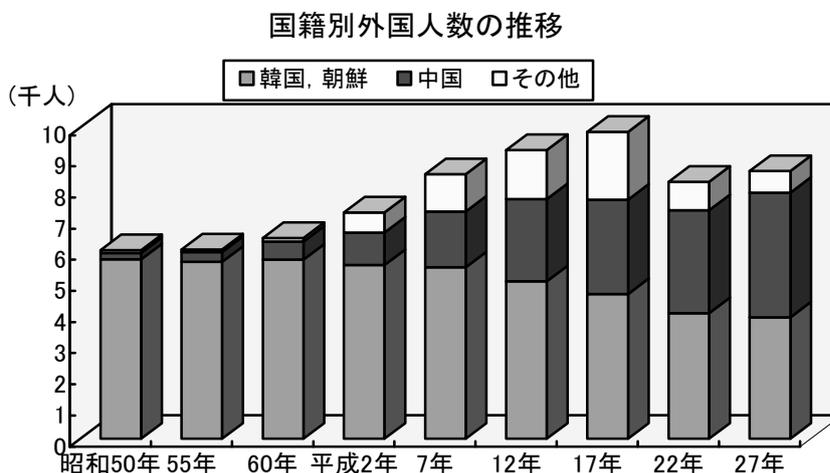
男女 年齢	平成22年					平成27年				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	総数	未婚	有配偶	死別	離別
<b>男</b>	<b>100.0</b>	<b>30.5</b>	<b>61.9</b>	<b>3.0</b>	<b>4.6</b>	<b>100.0</b>	<b>30.5</b>	<b>62.0</b>	<b>3.1</b>	<b>4.4</b>
15～19歳	100.0	99.5	0.4	0.0	0.0	100.0	99.6	0.4	0.0	0.0
20～24	100.0	93.1	6.5	0.1	0.3	100.0	94.3	5.5	0.0	0.2
25～29	100.0	69.5	29.3	0.0	1.2	100.0	69.9	29.1	0.0	1.0
30～34	100.0	44.2	53.5	0.1	2.3	100.0	43.1	54.9	0.0	1.9
35～39	100.0	33.1	63.1	0.1	3.7	100.0	31.7	65.3	0.1	2.9
40～44	100.0	26.8	67.4	0.2	5.6	100.0	27.7	67.6	0.2	4.5
45～49	100.0	20.1	72.2	0.4	7.3	100.0	23.9	69.8	0.4	6.0
50～54	100.0	16.1	75.5	1.0	7.4	100.0	19.1	72.9	0.8	7.3
55～59	100.0	13.7	76.8	1.8	7.8	100.0	14.8	75.8	1.5	7.9
60～64	100.0	9.6	79.8	2.8	7.7	100.0	12.3	77.6	2.5	7.6
65～69	100.0	4.9	84.0	4.9	6.2	100.0	8.7	80.1	4.2	7.0
70～74	100.0	3.2	84.2	7.5	5.1	100.0	4.2	83.6	6.8	5.4
75～79	100.0	2.6	81.7	12.1	3.6	100.0	2.7	83.1	9.8	4.3
80～84	100.0	1.9	76.6	19.0	2.5	100.0	2.2	78.6	16.3	2.9
85～89	100.0	1.4	68.3	28.7	1.6	100.0	1.6	69.9	26.5	2.0
90～94	100.0	1.3	55.3	42.5	1.0	100.0	0.8	56.3	41.3	1.6
95～99	100.0	0.5	40.7	58.4	0.5	100.0	0.4	46.1	52.7	0.8
100歳以上	100.0	4.3	17.4	78.3	-	100.0	3.4	24.1	72.4	0.0
<b>女</b>	<b>100.0</b>	<b>23.6</b>	<b>56.6</b>	<b>12.7</b>	<b>7.1</b>	<b>100.0</b>	<b>23.7</b>	<b>55.5</b>	<b>13.2</b>	<b>7.6</b>
15～19歳	100.0	99.1	0.8	0.0	0.0	100.0	99.4	0.6	0.0	0.0
20～24	100.0	88.5	10.5	0.1	0.9	100.0	90.6	8.7	0.0	0.7
25～29	100.0	59.5	37.7	0.1	2.7	100.0	59.4	37.9	0.1	2.6
30～34	100.0	34.5	61.0	0.2	4.4	100.0	33.7	61.9	0.1	4.3
35～39	100.0	23.5	68.8	0.4	7.2	100.0	24.2	69.4	0.2	6.1
40～44	100.0	18.3	70.6	0.8	10.4	100.0	19.9	70.1	0.6	9.4
45～49	100.0	13.8	72.7	1.8	11.6	100.0	17.3	69.4	1.1	12.2
50～54	100.0	9.7	75.7	3.4	11.3	100.0	13.2	71.0	2.5	13.3
55～59	100.0	7.1	76.2	6.0	10.7	100.0	9.2	73.7	4.9	12.2
60～64	100.0	5.5	74.8	9.8	10.0	100.0	6.8	73.3	8.6	11.2
65～69	100.0	4.0	70.2	17.6	8.3	100.0	5.4	70.5	14.2	10.0
70～74	100.0	4.1	60.2	28.9	6.8	100.0	4.0	63.4	24.6	8.0
75～79	100.0	4.3	46.1	43.8	5.7	100.0	4.3	50.7	38.3	6.7
80～84	100.0	5.0	29.9	60.0	5.2	100.0	4.5	34.2	56.2	5.2
85～89	100.0	4.0	15.0	77.0	3.9	100.0	5.4	18.3	71.9	4.3
90～94	100.0	3.0	4.8	89.6	2.7	100.0	4.2	7.3	85.4	3.1
95～99	100.0	1.6	3.0	94.3	1.1	100.0	3.2	2.2	92.0	2.6
100歳以上	100.0	3.4	1.1	93.8	1.7	100.0	2.1	1.4	94.1	2.4

(備考) 総数には配偶関係「不詳」を含まない。

### 3 外国人

#### (1) 外国人数の推移

- 外国人人口（10,589人）は総人口の1.3%、5年前に比べ11.4%の増加
- 多い国籍は「中国」、「韓国、朝鮮」、「フィリピン」の順
- 南区は中国籍の外国人が非常に多い



国籍別外国人数の推移

年次	総数	韓国, 朝鮮	中国	フィリピン	タイ	インドネシア	ベトナム	インド	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
人 口													
昭和50年	6,093	5,764	208	...	...	...	...	...	...	32	...	...	89
55年	6,345	5,679	317	...	...	...	...	...	...	54	...	...	80
60年	6,664	5,753	587	...	...	...	...	...	...	59	...	...	110
平成2年	7,355	5,581	1,046	...	...	...	...	...	...	84	...	...	644
7年	8,585	5,506	1,797	...	...	...	...	...	...	90	...	...	1,192
12年	9,376	5,058	2,641	...	...	...	...	...	...	102	...	...	1,575
17年	10,401	4,647	3,031	...	...	...	...	...	...	127	...	...	2,179
22年	9,507	4,037	3,301	411	78	51	113	...	38	111	305	149	913
27年	10,589	3,900	4,006	602	99	93	565	22	40	124	267	180	691
堺区	3,364	1,459	864	241	36	40	151	2	8	34	129	151	249
中区	1,035	468	330	82	5	3	15	2	-	11	33	3	83
東区	463	206	102	30	2	4	54	-	10	8	10	2	35
西区	1,251	581	348	70	14	20	70	9	7	19	64	4	45
南区	2,372	410	1,562	78	9	2	146	1	4	23	9	13	115
北区	1,614	632	647	64	19	14	36	8	10	26	15	5	138
美原区	490	144	153	37	14	10	93	-	1	3	7	2	26
構成比(%)													
昭和50年	100.0	94.6	3.4	...	...	...	...	...	...	0.5	...	...	1.5
55年	100.0	89.5	5.0	...	...	...	...	...	...	0.9	...	...	1.3
60年	100.0	86.3	8.8	...	...	...	...	...	...	0.9	...	...	1.7
平成2年	100.0	75.9	14.2	...	...	...	...	...	...	1.1	...	...	8.8
7年	100.0	64.1	20.9	...	...	...	...	...	...	1.0	...	...	13.9
12年	100.0	53.9	28.2	...	...	...	...	...	...	1.1	...	...	16.8
17年	100.0	44.7	29.1	...	...	...	...	...	...	1.2	...	...	20.9
22年	100.0	42.5	34.7	4.3	0.8	0.5	1.2	...	0.4	1.2	3.2	1.6	9.6
27年	100.0	36.8	37.8	5.7	0.9	0.9	5.3	0.2	0.4	1.2	2.5	1.7	6.5
堺区	100.0	43.4	25.7	7.2	1.1	1.2	4.5	0.1	0.2	1.0	3.8	4.5	7.4
中区	100.0	45.2	31.9	7.9	0.5	0.3	1.4	0.2	...	1.1	3.2	0.3	8.0
東区	100.0	44.5	22.0	6.5	0.4	0.9	11.7	...	2.2	1.7	2.2	0.4	7.6
西区	100.0	46.4	27.8	5.6	1.1	1.6	5.6	0.7	0.6	1.5	5.1	0.3	3.6
南区	100.0	17.3	65.9	3.3	0.4	0.1	6.2	0.0	0.2	1.0	0.4	0.5	4.8
北区	100.0	39.2	40.1	4.0	1.2	0.9	2.2	0.5	0.6	1.6	0.9	0.3	8.6
美原区	100.0	29.4	31.2	7.6	2.9	2.0	19.0	...	0.2	0.6	1.4	0.4	5.3

(備考) 昭和55・60年の総数及び平成2年以降のその他には無国籍及び国名「不詳」を含む

### 男女別外国人数の推移

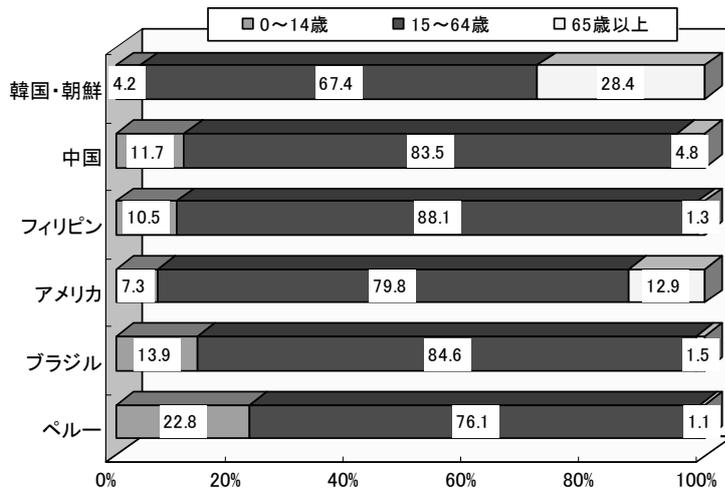
年次	総数	構成比				対前回増加率(%)	構成比		
		男	女	性比	総数		男	女	
人口									
昭和50年	6,093	3,251	2,842	114.4	14.0	100	53.4	46.6	
55年	6,345	3,297	3,048	108.2	4.1	100	52.0	48.0	
60年	6,664	3,454	3,210	107.6	5.0	100	51.8	48.2	
平成2年	7,355	3,737	3,618	103.3	10.4	100	50.8	49.2	
7年	8,585	4,289	4,296	99.8	16.7	100	50.0	50.0	
12年	9,376	4,715	4,661	101.2	9.2	100	50.3	49.7	
17年	10,401	5,326	5,075	104.9	10.9	100	51.2	48.8	
22年	9,507	4,589	4,918	93.3	△ 8.6	100	48.3	51.7	
27年	10,589	5,111	5,478	93.3	11.4	100	48.3	51.7	
堺区	3,364	1,674	1,690	99.1	…	100	49.8	50.2	
中区	1,035	480	555	86.5	…	100	46.4	53.6	
東区	463	229	234	97.9	…	100	49.5	50.5	
西区	1,251	586	665	88.1	…	100	46.8	53.2	
南区	2,372	1,156	1,216	95.1	…	100	48.7	51.3	
北区	1,614	720	894	80.5	…	100	44.6	55.4	
美原区	490	266	224	118.8	…	100	54.3	45.7	

(備考) 性比=女性100人に対する男性の数

### (2) 年齢別外国人数

○65歳以上人口の割合は「韓国、朝鮮」は日本人のみ(27.1%)よりわずかに高く、他の国籍は著しく低い

国籍別外国人の年齢(3区分)別割合(平成27年)



国籍、年齢(3区分)別外国人数(平成27年)

年齢	総数	韓国 朝鮮	中国	フィリピン	タイ	インドネシア	ベトナム	インド	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー	その他
人口													
総数	10,589	3,900	4,006	602	99	93	565	22	40	124	267	180	691
0~14歳	889	163	463	63	2	0	43	1	0	9	37	41	67
15~64歳	8,243	2,620	3,302	528	94	92	507	21	37	99	226	137	580
65歳以上	1,363	1,105	188	8	-	1	3	-	3	16	4	2	33
構成比(%)													
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0~14歳	8.5	4.2	11.7	10.5	2.1	0.0	7.8	4.5	0	7.3	13.9	22.8	9.9
15~64歳	78.5	67.4	83.5	88.1	97.9	98.9	91.7	95.5	92.5	79.8	84.6	76.1	85.3
65歳以上	13.0	28.4	4.8	1.3	-	1.1	0.5	-	7.5	12.9	1.5	1.1	4.9

(備考) 1.その他には無国籍及び国名「不詳」を含む  
2.総数には年齢「不詳」を含まない

# 第3章 就業構造

## 1 労働力状態

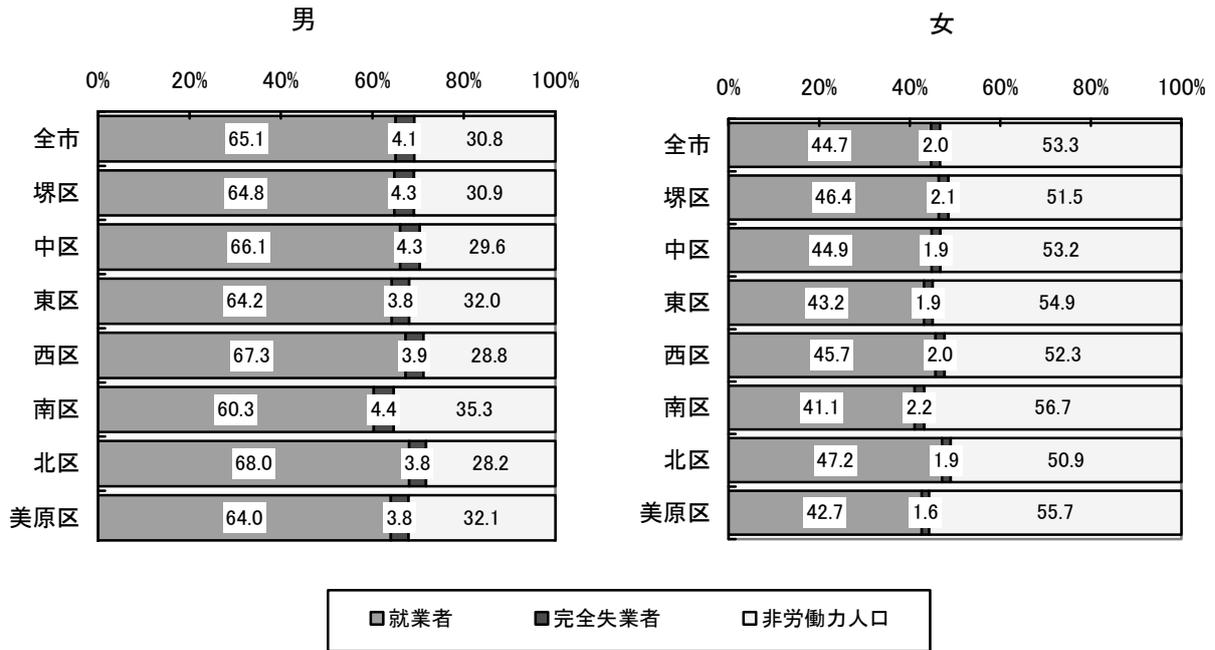
### (1) 労働力人口

○平成27年の労働力人口は385,895人、労働力率は57.3%

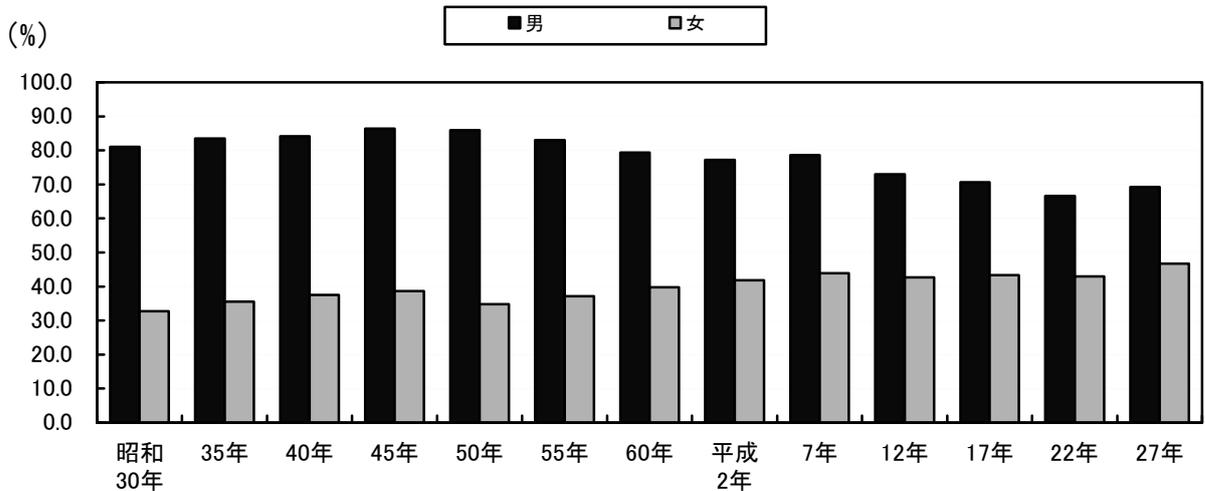
労働力率は男性69.2%、女性46.7%と、どちらも前回を下回る

○労働力人口は男性が減少、女性は増加

男女別労働力人口割合(15歳以上)(平成27年)



男女別労働力率の推移(全市)



労働力状態、男女別15歳以上人口の推移

年次	15歳以上人口					構成比(%)				
	総数	労働力人口			非労働力人口	総数	労働力人口			非労働力人口
		総数	就業者	完全失業者			総数	就業者	完全失業者	
<b>総数</b>										
昭和30年	174,473	98,801	95,011	3,790	75,672	100.0	56.6	54.5	2.2	43.4
35年	249,240	148,329	146,726	1,603	100,896	100.0	59.5	58.9	0.6	40.5
40年	355,235	217,383	213,521	3,862	137,821	100.0	61.2	60.1	1.1	38.8
45年	444,674	278,436	274,146	4,290	166,199	100.0	62.6	61.7	1.0	37.4
50年	544,372	327,635	318,251	9,384	216,737	100.0	60.2	58.5	1.7	39.8
55年	592,876	353,399	342,236	11,163	237,749	100.0	59.8	57.9	1.9	40.2
60年	628,908	371,880	355,903	15,977	254,525	100.0	59.4	56.8	2.6	40.6
平成2年	660,946	390,537	376,650	13,887	260,683	100.0	60.0	57.8	2.1	40.0
7年	678,709	412,068	389,468	22,600	260,633	100.0	61.3	57.9	3.4	38.7
12年	677,619	387,909	364,071	23,838	260,244	100.0	59.8	56.2	3.7	40.2
17年	708,317	399,226	370,147	29,079	280,404	100.0	58.7	54.5	4.3	41.3
22年	720,642	390,588	362,048	28,540	255,101	100.0	60.5	56.1	4.4	39.5
27年	<b>720,030</b>	<b>385,895</b>	<b>365,836</b>	<b>20,059</b>	<b>287,634</b>	<b>100.0</b>	<b>57.3</b>	<b>54.3</b>	<b>3.0</b>	<b>42.7</b>
堺区	129,092	69,513	65,735	3,778	49,203	100.0	58.6	55.4	3.2	41.4
中区	105,491	56,945	53,955	2,990	41,268	100.0	58.0	54.9	3.0	42.0
東区	73,613	39,092	37,129	1,963	30,943	100.0	55.8	53.0	2.8	44.2
西区	114,865	63,182	60,054	3,128	44,236	100.0	58.8	55.9	2.9	41.2
南区	128,498	64,478	60,620	3,858	57,053	100.0	53.1	49.9	3.2	46.9
北区	134,937	74,797	71,318	3,479	50,575	100.0	59.7	56.9	2.8	40.3
美原区	33,534	17,888	17,025	863	14,356	100.0	55.5	52.8	2.7	44.5
<b>男</b>										
昭和30年	86,272	69,925	67,168	2,757	16,347	100.0	81.1	77.9	3.2	18.9
35年	124,671	104,046	102,876	1,170	20,623	100.0	83.5	82.5	0.9	16.5
40年	180,320	151,788	148,914	2,874	28,526	100.0	84.2	82.6	1.6	15.8
45年	223,187	192,809	189,737	3,072	30,346	100.0	86.4	85.0	1.4	13.6
50年	270,103	232,219	225,013	7,206	37,884	100.0	86.0	83.3	2.7	14.0
55年	290,194	241,003	232,725	8,278	48,551	100.0	83.2	80.4	2.9	16.8
60年	307,051	243,788	232,653	11,135	61,752	100.0	79.8	76.1	3.6	20.2
平成2年	321,821	248,502	239,341	9,161	67,421	100.0	78.7	75.8	2.9	21.3
7年	328,717	258,396	243,871	14,525	66,425	100.0	79.6	75.1	4.5	20.4
12年	325,650	237,691	222,166	15,525	69,602	100.0	77.3	72.3	5.1	22.7
17年	337,331	238,427	219,422	19,005	80,562	100.0	74.7	68.8	6.0	25.3
22年	342,484	228,072	209,137	18,935	78,108	100.0	74.5	68.3	6.2	25.5
27年	<b>341,049</b>	<b>219,606</b>	<b>206,632</b>	<b>12,974</b>	<b>97,869</b>	<b>100.0</b>	<b>69.2</b>	<b>65.1</b>	<b>4.1</b>	<b>30.8</b>
堺区	63,316	39,923	37,428	2,495	17,842	100.0	69.1	64.8	4.3	30.9
中区	50,431	32,841	30,838	2,003	13,835	100.0	70.4	66.1	4.3	29.6
東区	34,562	22,294	21,033	1,261	10,468	100.0	68.0	64.2	3.8	32.0
西区	54,602	36,223	34,224	1,999	14,644	100.0	71.2	67.3	3.9	28.8
南区	58,982	35,990	33,563	2,427	19,674	100.0	64.7	60.3	4.4	35.3
北区	63,201	41,965	39,762	2,203	16,495	100.0	71.8	68.0	3.8	28.2
美原区	15,955	10,370	9,784	586	4,911	100.0	67.9	64.0	3.8	32.1
<b>女</b>										
昭和30年	88,201	28,876	27,843	1,033	59,325	100.0	32.7	31.6	1.2	67.3
35年	124,569	44,283	43,850	433	80,273	100.0	35.6	35.2	0.3	64.4
40年	174,915	65,595	64,607	988	109,295	100.0	37.5	36.9	0.6	62.5
45年	221,487	85,627	84,409	1,218	135,853	100.0	38.7	38.1	0.5	61.3
50年	274,269	95,416	93,238	2,178	178,853	100.0	34.8	34.0	0.8	65.2
55年	302,682	112,396	109,511	2,885	189,198	100.0	37.3	36.3	1.0	62.7
60年	321,857	128,092	123,250	4,842	192,773	100.0	39.9	38.4	1.5	60.1
平成2年	339,125	142,035	137,309	4,726	193,262	100.0	42.4	41.0	1.4	57.6
7年	349,992	153,672	145,597	8,075	194,208	100.0	44.2	41.9	2.3	55.8
12年	351,969	150,218	141,905	8,313	190,642	100.0	44.1	41.6	2.4	55.9
17年	370,986	160,799	150,725	10,074	199,842	100.0	44.6	41.8	2.8	55.4
22年	378,158	162,516	152,911	9,605	176,993	100.0	47.9	45.0	2.8	52.1
27年	<b>378,981</b>	<b>166,289</b>	<b>159,204</b>	<b>7,085</b>	<b>189,765</b>	<b>100.0</b>	<b>46.7</b>	<b>44.7</b>	<b>2.0</b>	<b>53.3</b>
堺区	65,776	29,590	28,307	1,283	31,361	100.0	48.5	46.4	2.1	51.5
中区	55,060	24,104	23,117	987	27,433	100.0	46.8	44.9	1.9	53.2
東区	39,051	16,798	16,096	702	20,475	100.0	45.1	43.2	1.9	54.9
西区	60,263	26,959	25,830	1,129	29,592	100.0	47.7	45.7	2.0	52.3
南区	69,516	28,488	27,057	1,431	37,379	100.0	43.3	41.1	2.2	56.7
北区	71,736	32,832	31,556	1,276	34,080	100.0	49.1	47.2	1.9	50.9
美原区	17,579	7,518	7,241	277	9,445	100.0	44.3	42.7	1.6	55.7

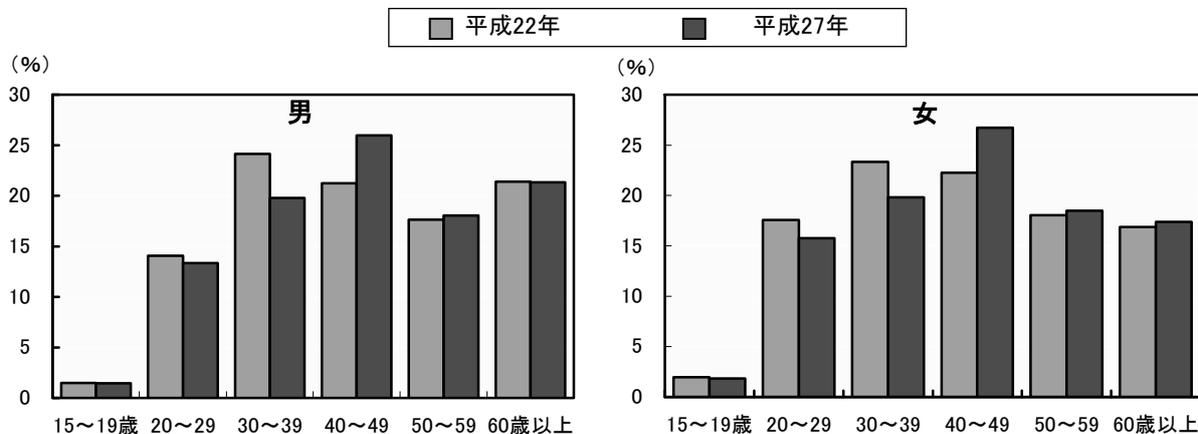
(備考) 15歳以上人口の総数には労働力状態「不詳」を含む。構成比は労働力状態「不詳」を除いて算出。

## (2) 年齢別労働力人口

○労働力人口 男女とも40歳代が最多

構成比は前回に比べて男は30歳代で4.4ポイント低下、女は40歳代以上で上昇

労働力人口の年齢別比率



年齢、男女別労働力人口の推移

年 齢	男					女				
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
労働力人口総数	258,396	237,691	238,427	228,072	219,606	153,672	150,218	160,799	162,516	166,289
15~19歳	6,079	4,080	4,046	3,359	3,215	4,945	3,664	3,683	3,183	3,082
20~29	58,079	49,761	38,509	32,108	29,308	45,595	41,067	34,996	28,527	26,199
30~39	46,817	50,318	58,820	55,105	43,477	22,440	27,470	36,895	37,943	32,966
40~49	59,506	42,851	42,437	48,449	57,081	37,350	28,359	30,629	36,162	44,444
50~59	58,179	59,612	53,859	40,207	39,657	31,507	36,025	35,885	29,300	30,725
60歳以上	29,736	31,069	40,756	48,844	46,868	11,835	13,633	18,711	27,401	28,873
構成比 (%)										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
15~19歳	2.4	1.7	1.7	1.5	1.5	3.2	2.4	2.3	2.0	1.9
20~29	22.5	20.9	16.2	14.1	13.3	29.7	27.3	21.8	17.6	15.8
30~39	18.1	21.2	24.7	24.2	19.8	14.6	18.3	22.9	23.3	19.8
40~49	23.0	18.0	17.8	21.2	26.0	24.3	18.9	19.0	22.3	26.7
50~59	22.5	25.1	22.6	17.6	18.1	20.5	24.0	22.3	18.0	18.5
60歳以上	11.5	13.1	17.1	21.4	21.3	7.7	9.1	11.6	16.9	17.4

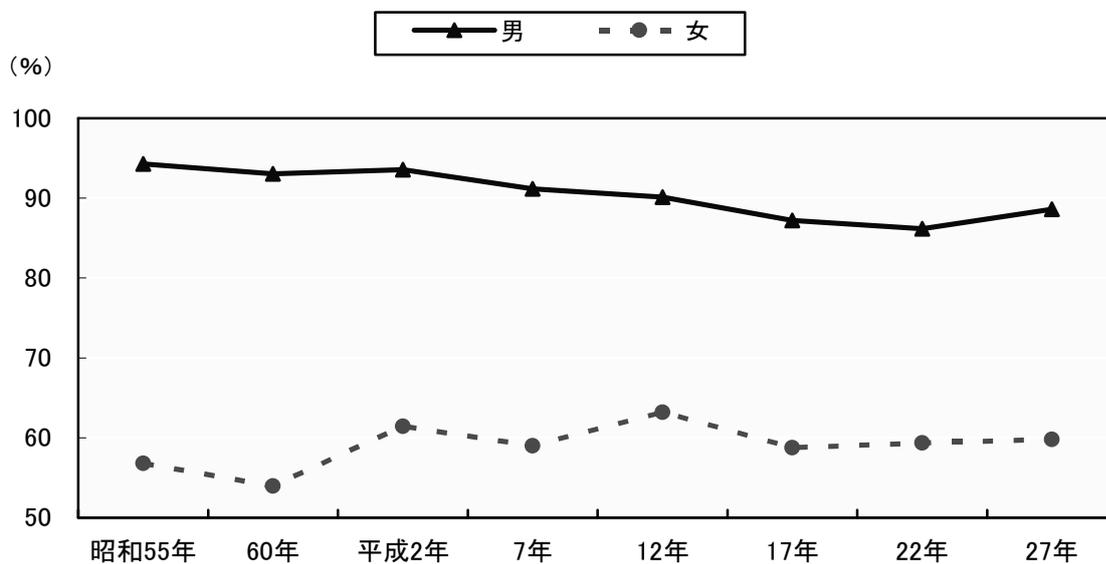
(備考) 構成比は労働力状態「不詳」を除いて算出。

### (3) 就業状態別労働力人口

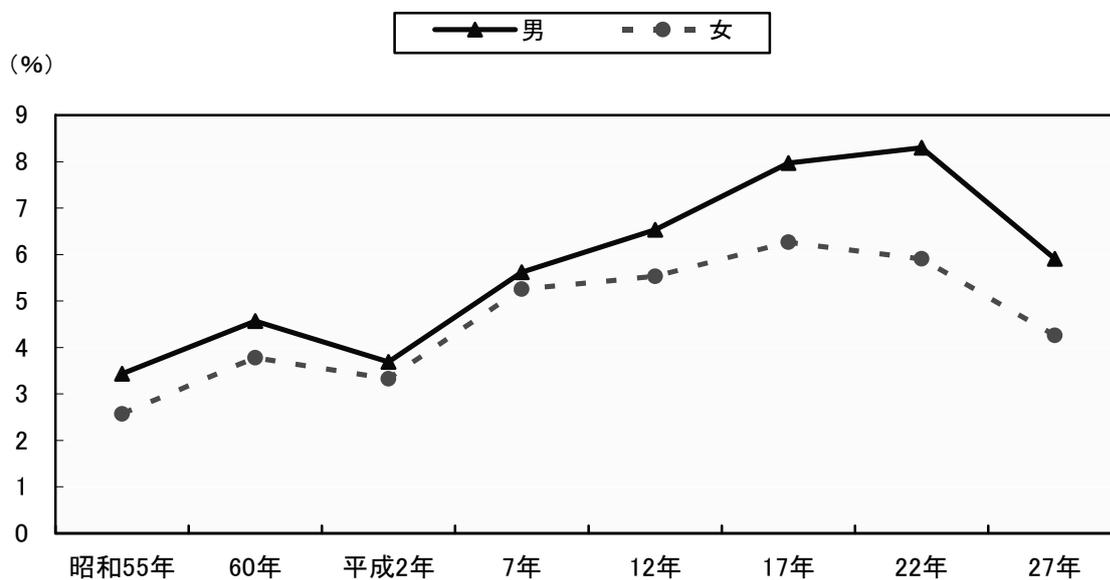
○「主に仕事」は男性は 88.6%と増加、女性は 59.8%と微増

○男性の完全失業率は 5.9%に減少

「主に仕事」の就業者率の推移



男女別完全失業率の推移



就業状態、男女別15歳以上人口の推移

年次	労働力人口							構成比(%)						
	総数	就業者					完全失業者	総数	就業者					完全失業者
		総数	主に仕事	家事のほかに仕事	通学のかたわら仕事	休業者			総数	主に仕事	家事のほかに仕事	通学のかたわら仕事	休業者	
総数														
昭和55年	353,399	342,236	291,078	44,121	3,032	4,005	11,163	100.0	96.8	82.4	12.5	0.9	1.1	3.2
60年	371,880	355,903	295,904	52,067	4,026	3,906	15,977	100.0	95.7	79.6	14.0	1.1	1.1	4.3
平成2年	390,537	376,650	319,717	47,449	5,627	3,857	13,887	100.0	96.4	81.9	12.1	1.4	1.0	3.6
7年	412,068	389,468	326,175	51,550	7,017	4,726	22,600	100.0	94.5	79.2	12.5	1.7	1.1	5.5
12年	387,909	364,071	309,109	43,736	6,441	4,785	23,838	100.0	93.9	79.7	11.3	1.7	1.2	6.1
17年	399,226	370,147	302,410	52,126	7,633	7,978	29,079	100.0	92.7	75.7	13.1	1.9	2.0	7.3
22年	390,588	362,048	293,022	52,553	7,720	8,753	28,540	100.0	92.7	75.0	13.5	2.0	2.2	7.3
27年	385,895	365,836	293,987	55,813	7,745	8,291	20,059	100.0	94.8	76.2	14.5	2.0	2.1	5.2
堺区	69,513	65,735	53,766	9,153	1,192	1,624	3,778	100.0	94.6	77.3	13.2	1.7	2.3	5.4
中区	56,945	53,955	42,961	8,650	1,208	1,136	2,990	100.0	94.7	75.4	15.2	2.1	2.0	5.3
東区	39,092	37,129	29,626	5,766	891	846	1,963	100.0	95.0	75.8	14.7	2.3	2.2	5.0
西区	63,182	60,054	48,071	9,369	1,287	1,327	3,128	100.0	95.0	76.1	14.8	2.0	2.1	5.0
南区	64,478	60,620	48,227	9,867	1,144	1,382	3,858	100.0	94.0	74.8	15.3	1.8	2.1	6.0
北区	74,797	71,318	57,895	10,138	1,638	1,647	3,479	100.0	95.3	77.4	13.6	2.2	2.2	4.7
美原区	17,888	17,025	13,441	2,870	385	329	863	100.0	95.2	75.1	16.0	2.2	1.8	4.8
男														
昭和55年	241,003	232,725	227,230	820	1,833	2,842	8,278	100.0	96.6	94.3	0.3	0.8	1.2	3.4
60年	243,788	232,653	226,801	743	2,366	2,743	11,135	100.0	95.4	93.0	0.3	1.0	1.1	4.6
平成2年	248,502	239,341	232,487	996	3,319	2,539	9,161	100.0	96.3	93.6	0.4	1.3	1.0	3.7
7年	258,396	243,871	235,537	1,485	3,734	3,115	14,525	100.0	94.4	91.2	0.6	1.4	1.2	5.6
12年	237,691	222,166	214,188	1,907	3,214	2,857	15,525	100.0	93.5	90.1	0.8	1.4	1.2	6.5
17年	238,427	219,422	207,919	2,847	3,976	4,680	19,005	100.0	92.0	87.2	1.2	1.7	2.0	8.0
22年	228,072	209,137	196,537	3,618	4,019	4,963	18,935	100.0	91.7	86.2	1.6	1.8	2.2	8.3
27年	219,606	206,632	194,575	3,785	3,925	4,347	12,974	100.0	94.1	88.6	1.7	1.8	2.0	5.9
堺区	39,923	37,428	35,330	623	605	870	2,495	100.0	93.8	88.5	1.6	1.5	2.2	6.2
中区	32,841	30,838	29,021	569	624	624	2,003	100.0	93.9	88.4	1.7	1.9	1.9	6.1
東区	22,294	21,033	19,685	430	497	421	1,261	100.0	94.3	88.3	1.9	2.2	1.9	5.7
西区	36,223	34,224	32,345	577	595	707	1,999	100.0	94.5	89.3	1.6	1.6	2.0	5.5
南区	35,990	33,563	31,510	738	560	755	2,427	100.0	93.3	87.6	2.1	1.6	2.1	6.7
北区	41,965	39,762	37,511	637	837	777	2,203	100.0	94.8	89.4	1.5	2.0	1.9	5.2
美原区	10,370	9,784	9,173	211	207	193	586	100.0	94.3	88.5	2.0	2.0	1.9	5.7
女														
昭和55年	112,396	109,511	63,848	43,301	1,199	1,163	2,885	100.0	97.4	56.8	38.5	1.1	1.0	2.6
60年	128,092	123,250	69,103	51,324	1,660	1,163	4,842	100.0	96.2	53.9	40.1	1.3	0.9	3.8
平成2年	142,035	137,309	87,230	46,453	2,308	1,318	4,726	100.0	96.7	61.4	32.7	1.6	0.9	3.3
7年	153,672	145,597	90,638	50,065	3,283	1,611	8,075	100.0	94.7	59.0	32.6	2.1	1.0	5.3
12年	150,218	141,905	94,921	41,829	3,227	1,928	8,313	100.0	94.5	63.2	27.8	2.1	1.3	5.5
17年	160,799	150,725	94,491	49,279	3,657	3,298	10,074	100.0	93.7	58.8	30.6	2.3	2.1	6.3
22年	162,516	152,911	96,485	48,935	3,701	3,790	9,605	100.0	94.1	59.4	30.1	2.3	2.3	5.9
27年	166,289	159,204	99,412	52,028	3,820	3,944	7,085	100.0	95.7	59.8	31.3	2.3	2.4	4.3
堺区	29,590	28,307	18,436	8,530	587	754	1,283	100.0	95.7	62.3	28.8	2.0	2.5	4.3
中区	24,104	23,117	13,940	8,081	584	512	987	100.0	95.9	57.8	33.5	2.4	2.1	4.1
東区	16,798	16,096	9,941	5,336	394	425	702	100.0	95.8	59.2	31.8	2.3	2.5	4.2
西区	26,959	25,830	15,726	8,792	692	620	1,129	100.0	95.8	58.3	32.6	2.6	2.3	4.2
南区	28,488	27,057	16,717	9,129	584	627	1,431	100.0	95.0	58.7	32.0	2.0	2.2	5.0
北区	32,832	31,556	20,384	9,501	801	870	1,276	100.0	96.1	62.1	28.9	2.4	2.6	3.9
美原区	7,518	7,241	4,268	2,659	178	136	277	100.0	96.3	56.8	35.4	2.4	1.8	3.7

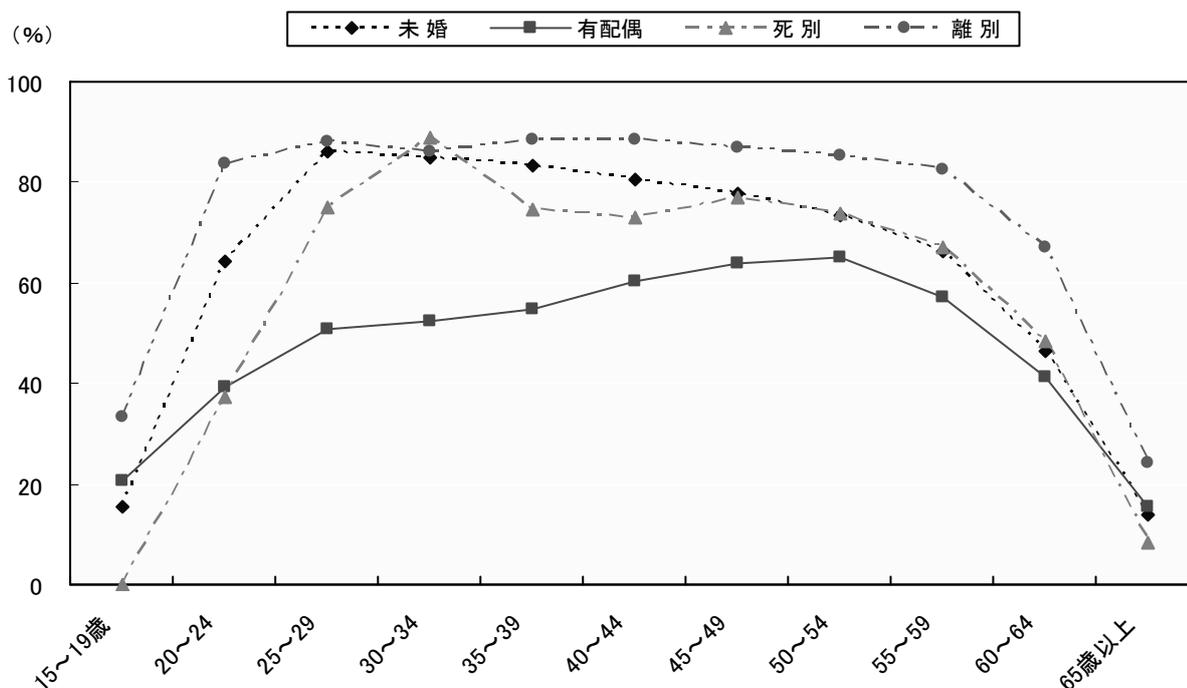
(備考) 構成比は労働力状態「不詳」を除いて算出。

#### (4) 女性の労働力状態

○女性の有配偶の労働力人口「主に仕事」が45.6%、「家事のほか仕事」が49.3%

○女性の離別の労働力人口「主に仕事」が75.5%と未婚に次いで高い

女性の配偶関係、年齢別労働力率（平成27年）



女性の配偶関係、労働力状態別15歳以上人口の推移

配偶関係	平成22年			平成27年		
	15歳以上人口	労働力人口	非労働力人口	15歳以上人口	労働力人口	非労働力人口
女性人口						
総数	378,158	162,516	176,993	378,981	166,289	189,765
未婚	86,731	52,480	27,989	87,893	51,187	31,016
有配偶	207,944	84,933	104,769	205,399	89,196	106,551
死別・離別	72,914	23,308	40,795	77,060	24,734	49,568
配偶関係別						
構成比(%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	22.9	32.3	15.8	23.7	31.0	16.6
有配偶	55.0	52.3	59.2	55.5	54.0	56.9
死別・離別	19.3	14.3	23.0	20.8	15.0	26.5
労働力状態別						
構成比(%)						
総数	100.0	43.0	46.8	100.0	46.7	53.3
未婚	100.0	60.5	32.3	100.0	62.3	37.7
有配偶	100.0	40.8	50.4	100.0	45.6	54.4
死別・離別	100.0	32.0	55.9	100.0	33.3	66.7

(備考) 15歳以上人口には労働力状態「不詳」を含む

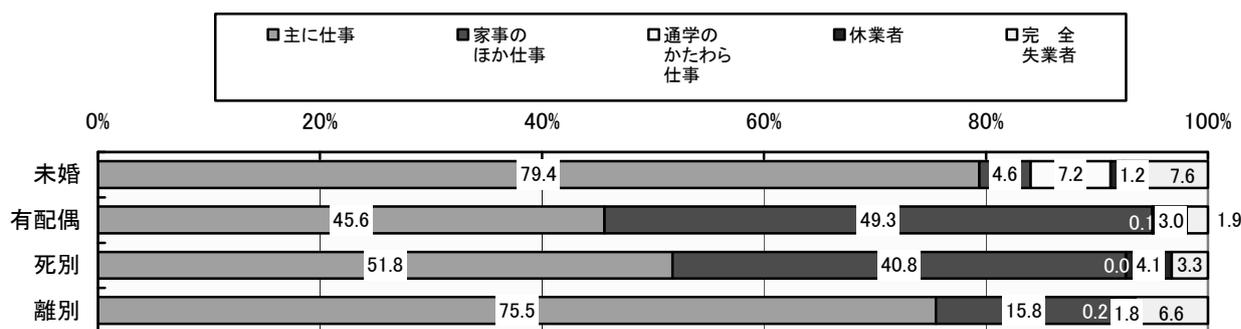
総数には配偶関係「不詳」を含む

女性の配偶関係、年齢(5歳階級)別労働力人口及び構成比(平成27年)

年 齢	労働力人口					構成比 (%)			
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	未婚	有配偶	死別	離別
総数	166,289	51,187	89,196	6,497	18,237	58.2	43.4	13.3	64.4
15～19歳	3,082	3,050	24	-	3	15.4	20.5	-	33.3
20～24	11,888	11,011	646	3	114	64.1	39.2	37.5	83.8
25～29	14,311	9,945	3,762	9	445	86.1	51.0	75.0	87.9
30～34	14,853	6,500	7,385	16	848	84.9	52.5	88.9	86.3
35～39	18,113	5,681	10,723	50	1,533	83.2	54.8	74.6	88.5
40～44	23,656	5,617	14,852	154	2,913	80.4	60.4	73.0	88.6
45～49	20,788	4,021	13,226	257	3,172	78.0	63.7	77.2	87.0
50～54	17,379	2,434	11,565	467	2,840	73.4	64.9	73.7	85.4
55～59	13,346	1,312	9,083	713	2,170	66.5	57.3	67.0	82.4
60～64	12,054	835	8,030	1,108	1,995	46.5	41.4	48.4	67.1
65歳以上	16,819	781	9,900	3,720	2,204	13.7	15.4	8.4	24.3

(備考) 総数には配偶関係「不詳」を含む。構成比には配偶関係「不詳」を含まない。

女性の配偶関係、就業状態別労働力人口割合(平成27年)



女性の配偶関係、就業状態別労働力人口(平成27年)

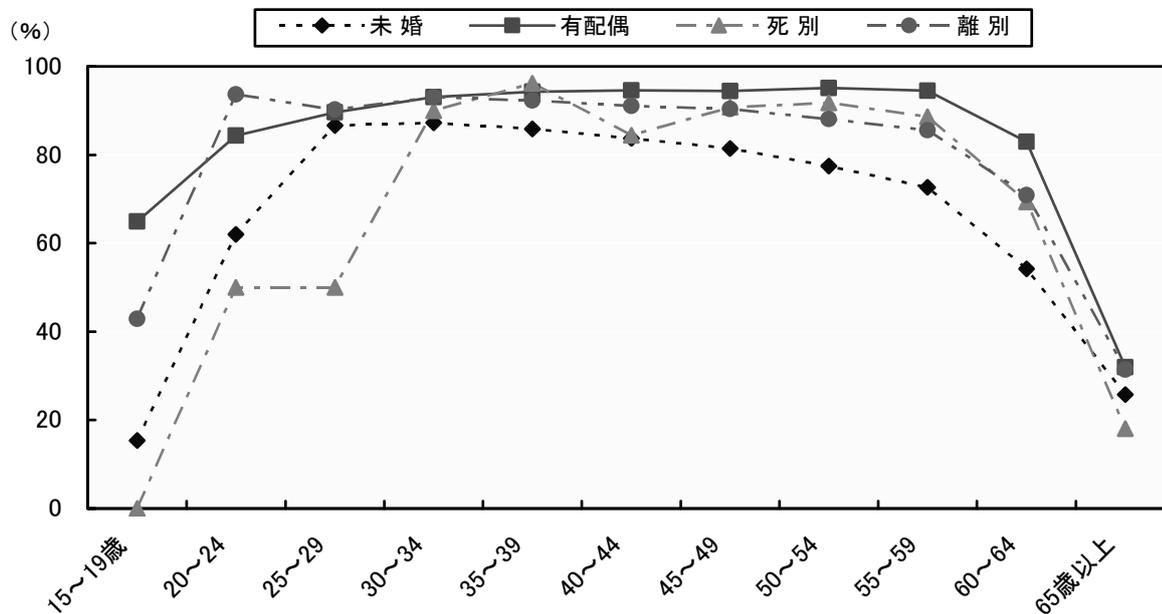
配偶関係	総数	就業者					完全失業者
		総数	主に仕事	家事的ほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者	
労働力人口	166,289	159,204	99,412	52,028	3,820	3,944	7,085
未婚	51,187	47,300	40,642	2,371	3,683	604	3,887
有配偶	89,196	87,479	40,694	44,016	79	2,690	1,717
死別	6,497	6,285	3,363	2,653	3	266	212
離別	18,237	17,040	13,768	2,890	45	337	1,197
構成比(%)	100.0	95.7	59.8	31.3	2.3	2.4	4.3
未婚	100.0	92.4	79.4	4.6	7.2	1.2	7.6
有配偶	100.0	98.1	45.6	49.3	0.1	3.0	1.9
死別	100.0	96.7	51.8	40.8	0.0	4.1	3.3
離別	100.0	93.4	75.5	15.8	0.2	1.8	6.6

(備考) 配偶関係の総数には「不詳」を含む

## (5) 男性の労働力状態

○男性の有配偶の労働力人口「主に仕事」が93.8%

### 男性の配偶関係、年齢別労働力率（平成27年）



### 男性の配偶関係、労働力状態別15歳以上人口の推移

配偶関係	平成22年			平成27年		
	15歳以上人口	労働力人口	非労働力人口	15歳以上人口	労働力人口	非労働力人口
男性人口						
総数	342,484	228,072	78,108	341,049	219,606	97,869
未婚	101,881	64,082	28,256	99,873	62,402	30,637
有配偶	206,787	149,651	39,181	203,061	142,054	52,437
死別・離別	25,300	12,146	9,280	24,695	12,407	11,231
配偶関係別構成比 (%)						
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
未婚	29.7	28.1	36.2	30.5	28.8	32.5
有配偶	60.4	65.6	50.2	62.0	65.5	55.6
死別・離別	7.4	5.3	11.9	7.5	5.7	11.9
労働力状態別構成比 (%)						
総数	100.0	66.6	22.8	100.0	69.2	30.8
未婚	100.0	62.9	27.7	100.0	67.1	32.9
有配偶	100.0	72.4	18.9	100.0	73.0	27.0
死別・離別	100.0	48.0	36.7	100.0	52.5	47.5

(備考) 15歳以上人口には労働力状態「不詳」を含む

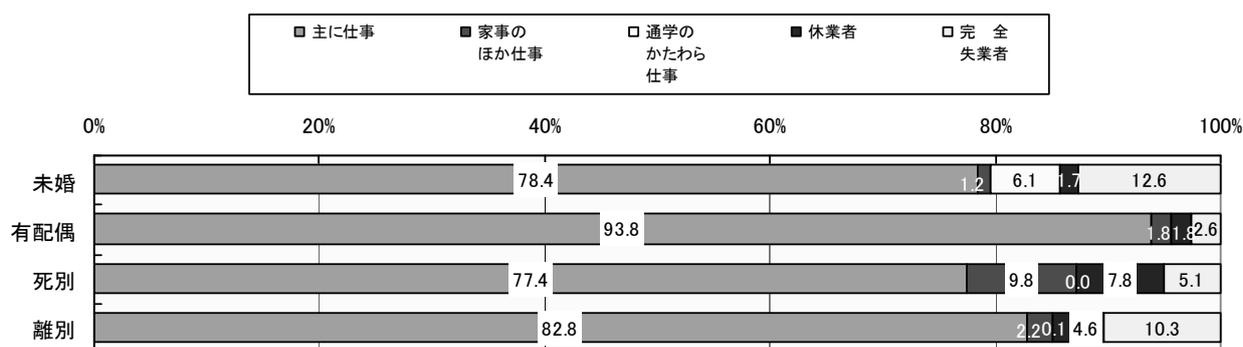
総数には配偶関係「不詳」を含む

男性の配偶関係、年齢(5歳階級)別労働力人口及び構成比 (平成27年)

年 齢	労働力人口					構成比 (%)			
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	未婚	有配偶	死別	離別
総数	219,606	62,402	142,054	2,645	9,762	28.8	65.5	1.2	4.5
15～19歳	3,215	3,147	50	-	3	15.4	64.9	-	42.9
20～24	12,219	11,076	877	1	44	62.0	84.3	50.0	93.6
25～29	17,089	11,571	4,974	1	175	86.6	89.6	50.0	90.2
30～34	19,488	7,974	10,834	9	373	87.2	93.1	90.0	93.0
35～39	23,989	7,036	15,942	25	696	85.9	94.3	96.2	92.3
40～44	30,942	7,764	21,372	54	1,372	83.7	94.6	84.4	91.0
45～49	26,139	5,520	18,700	98	1,530	81.4	94.4	90.7	90.4
50～54	21,703	3,486	16,338	167	1,506	77.5	95.1	91.8	88.1
55～59	17,954	2,117	14,093	257	1,322	72.6	94.5	88.6	85.6
60～64	18,092	1,529	14,724	396	1,236	54.2	82.9	69.4	70.9
65歳以上	28,776	1,182	24,150	1,637	1,505	25.8	31.9	18.1	31.5

(備考) 総数には配偶関係「不詳」を含む。構成比には配偶関係「不詳」を含まない。

男性の配偶関係、就業状態別労働力人口割合 (平成27年)



男性の配偶関係、就業状態別労働力人口 (平成27年)

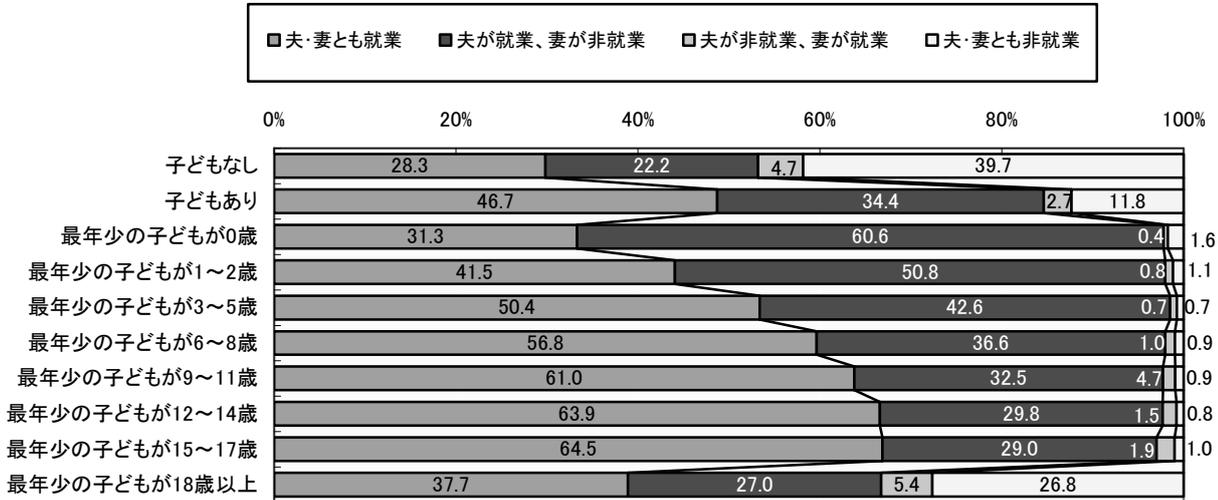
配偶関係	総数	就業者					完全失業者
		総数	主に仕事	家事のほか仕事	通学のかたわら仕事	休業者	
労働力人口	219,606	206,632	194,575	3,785	3,925	4,347	12,974
未婚	62,402	54,556	48,953	739	3,834	1,030	7,846
有配偶	142,054	138,305	133,194	2,534	60	2,517	3,749
死別	2,645	2,511	2,047	258	1	205	134
離別	9,762	8,755	8,087	215	5	448	1,007
構成比 (%)	100.0	94.1	88.6	1.7	1.8	2.0	5.9
未婚	100.0	87.4	78.4	1.2	6.1	1.7	12.6
有配偶	100.0	97.4	93.8	1.8	0.0	1.8	2.6
死別	100.0	94.9	77.4	9.8	0.0	7.8	5.1
離別	100.0	89.7	82.8	2.2	0.1	4.6	10.3

(備考) 配偶関係の総数には「不詳」を含む

## (6) 夫婦の就業状態

○共働き世帯は子どもの学齢期に急増、その後も子ども年齢が上昇するとともに増加

子どもの有無・年齢、夫婦の就業状態別  
夫婦のいる一般世帯の割合(平成27年)



子どもの有無・年齢、夫婦の就業状態別夫婦のいる一般世帯の割合(平成27年)

子どもの有無・年齢	総数	夫・妻とも就業		夫が就業、妻が非就業	夫が非就業、妻が就業	夫・妻とも非就業
		総数	夫・妻とも雇用者			
夫婦のいる一般世帯						
総数	193,848	76,215	58,658	57,175	7,052	44,704
子どもなし	78,008	22,097	15,819	17,324	3,671	31,000
子どもあり	115,840	54,118	42,839	39,851	3,381	13,704
最年少の子どもが0歳	6,232	1,951	1,567	3,774	27	101
1~2歳	11,136	4,625	3,714	5,656	90	122
3~5歳	12,157	6,130	5,000	5,178	88	84
6~8歳	10,271	5,837	4,783	3,755	101	95
9~11歳	9,460	5,770	4,817	3,070	123	82
12~14歳	9,211	5,882	4,912	2,744	134	70
15~17歳	8,576	5,529	4,522	2,491	161	83
18歳以上	48,797	18,394	13,524	13,183	2,657	13,067
構成比(%)						
総数	100.0	39.3	30.3	29.5	3.6	23.1
子どもなし	100.0	28.3	20.3	22.2	4.7	39.7
子どもあり	100.0	46.7	37.0	34.4	2.9	11.8
最年少の子どもが0歳	100.0	31.3	25.1	60.6	0.4	1.6
1~2歳	100.0	41.5	33.4	50.8	0.8	1.1
3~5歳	100.0	50.4	41.1	42.6	0.7	0.7
6~8歳	100.0	56.8	46.6	36.6	1.0	0.9
9~11歳	100.0	61.0	50.9	32.5	1.3	0.9
12~14歳	100.0	63.9	53.3	29.8	1.5	0.8
15~17歳	100.0	64.5	52.7	29.0	1.9	1.0
18歳以上	100.0	37.7	27.7	27.0	5.4	26.8

(備考) 1 夫婦の就業・不就業の総数には労働力状態「不詳」を含む。

2 夫・妻とも雇用者には「役員」を含む。

## (7) 大阪府、全国との比較 [労働力状態]

○労働力率は大阪府、全国を下回る

労働力状態別15歳以上人口（平成27年）

労働力状態	堺市	大阪府	全国
15歳以上人口	720,030	7,619,978	109,754,177
労働力人口	385,895	3,988,749	61,523,327
就業者	365,836	3,777,655	58,919,036
完全失業者	20,059	211,094	2,604,291
非労働力人口	287,634	2,840,154	41,022,456
労働力状態「不詳」	46,501	791,075	7,208,394
労働力率（％）	57.3	58.4	60.0
就業率（％）	54.3	55.3	57.5
完全失業率（％）	5.2	5.3	4.2

（備考）「労働力率」及び「就業率」は、労働力人口及び就業者をそれぞれ、総数から労働力状態「不詳」を差し引いた人口で割ったものである。

「完全失業率」は、完全失業者数を労働力人口で割ったものである。

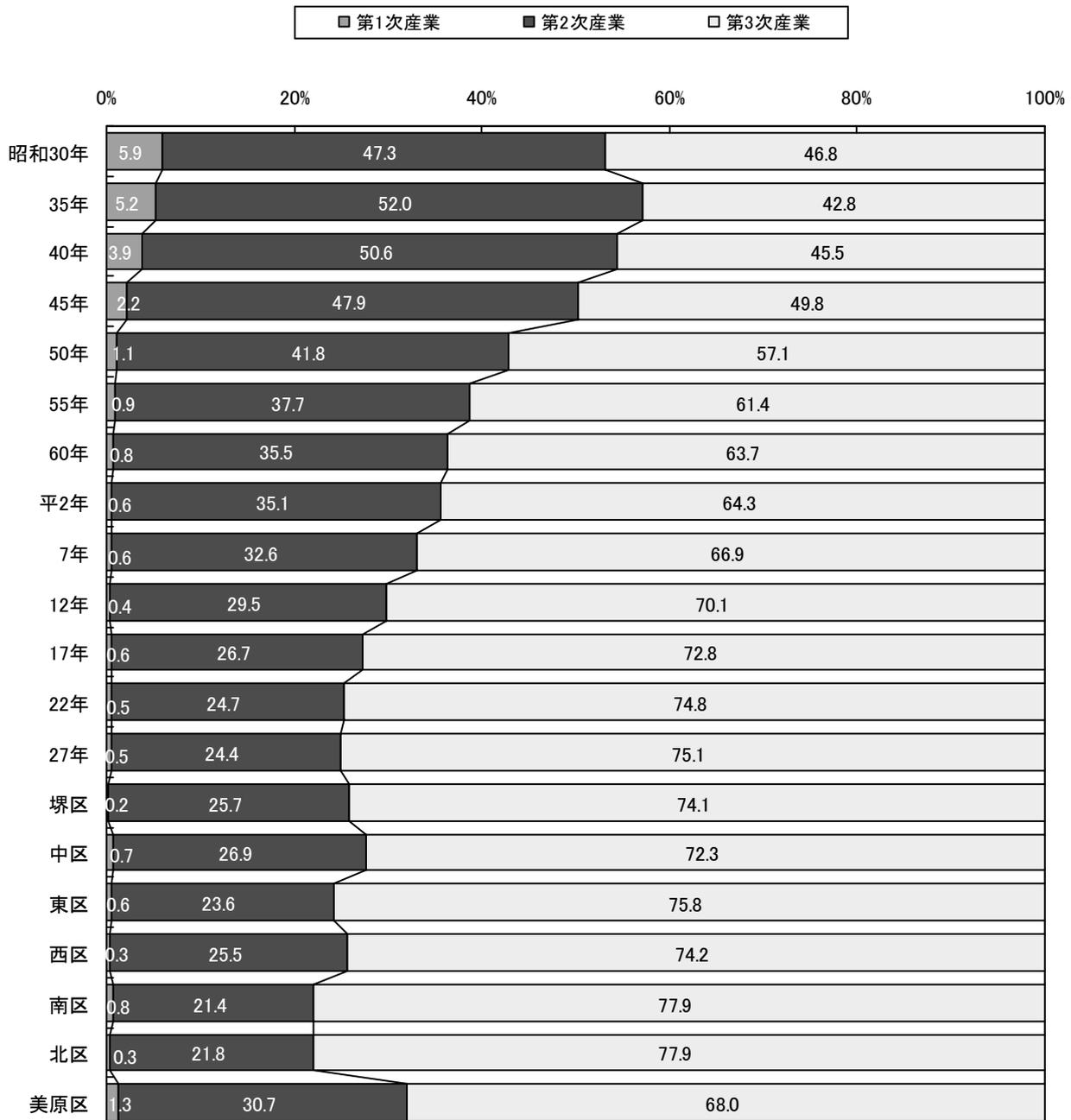
## 2 産業別就業者

### (1) 産業3部門別就業者

○第3次産業就業者割合は増加が続いている

○第2次産業就業者の区別割合は、美原区が30.7%と最も高く、南区が21.4%と最も低い

産業(3部門)別15歳以上就業者の割合の推移



産業(3部門)別15歳以上就業者数の推移

年次	就業者数				構成比(%)			
	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業
昭和30年	95,011	5,638	44,903	44,469	100.0	5.9	47.3	46.8
35年	146,726	7,623	76,272	62,816	100.0	5.2	52.0	42.8
40年	213,521	8,250	108,022	97,221	100.0	3.9	50.6	45.5
45年	274,146	6,124	131,280	136,396	100.0	2.2	47.9	49.8
50年	318,251	3,532	132,138	180,714	100.0	1.1	41.8	57.1
55年	342,236	2,994	128,953	209,721	100.0	0.9	37.7	61.4
60年	355,903	2,761	125,087	224,648	100.0	0.8	35.5	63.7
平2年	376,650	2,306	129,714	238,060	100.0	0.6	35.1	64.3
7年	389,468	2,206	123,917	254,372	100.0	0.6	32.6	66.9
12年	364,071	1,525	104,341	248,120	100.0	0.4	29.5	70.1
17年	370,147	1,971	94,927	258,927	100.0	0.6	26.7	72.8
22年	362,048	1,728	81,757	247,212	100.0	0.5	24.7	74.8
27年	365,836	1,738	82,811	255,315	100.0	0.5	24.4	75.1
堺区	65,735	118	15,499	44,793	100.0	0.2	25.7	74.1
中区	53,955	373	13,426	36,022	100.0	0.7	26.9	72.3
東区	37,129	208	8,210	26,332	100.0	0.6	23.6	75.8
西区	60,054	173	14,222	41,486	100.0	0.3	25.5	74.2
南区	60,620	437	12,110	44,102	100.0	0.8	21.4	77.9
北区	71,318	215	14,460	51,769	100.0	0.3	21.8	77.9
美原区	17,025	214	4,884	10,811	100.0	1.3	30.7	68.0

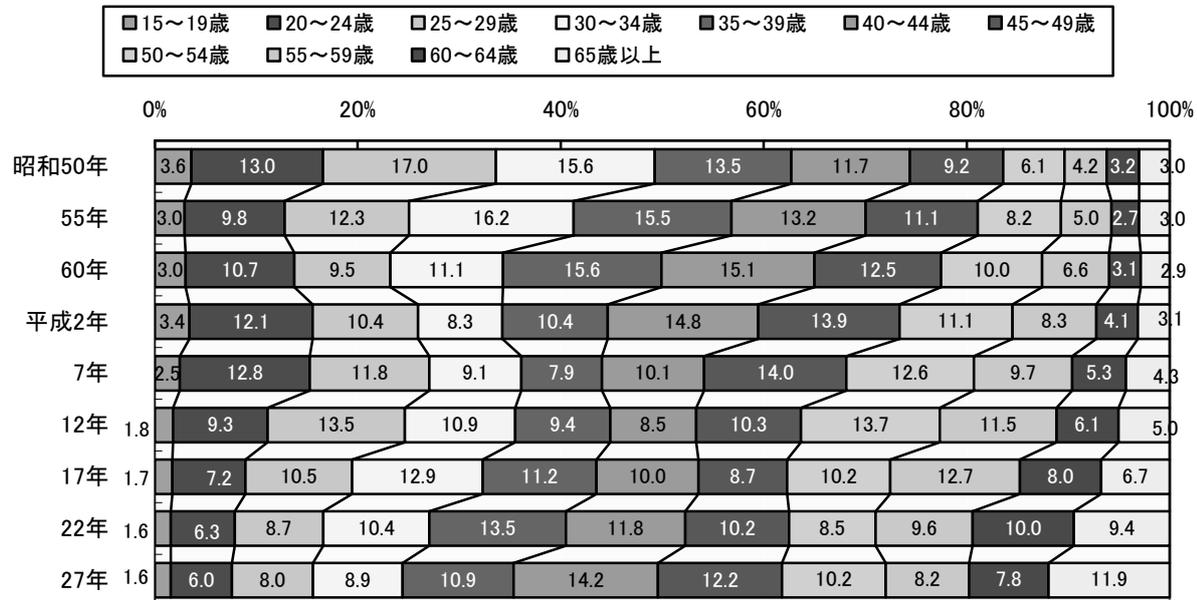
(備考)総数には「分類不能の産業」を含む。構成比は「分類不能の産業」を除いて算出。

## (2) 産業3部門、年齢別就業者

○5歳階級別就業者割合は年齢の高い層の割合の増加が続き、60歳以上が19.7%を占めるようになった

○高齢化著しい第1次産業就業者、65歳以上が42.8%を占める

年齢(5歳階級)別15歳以上就業者の割合の推移

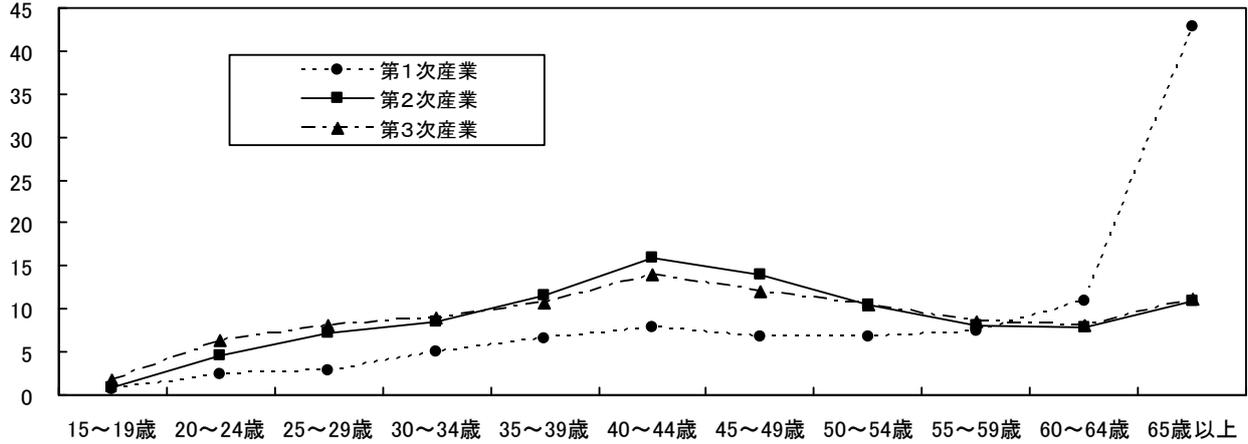


年齢(5歳階級)別15歳以上就業者数の推移

年齢	昭和50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
15歳以上就業者総数	318,251	342,236	355,903	376,650	389,468	364,071	370,147	362,048	365,836
15~19歳	11,447	10,106	10,824	12,852	9,575	6,618	6,426	5,684	5,738
20~24歳	41,269	33,679	38,150	45,683	49,862	33,898	26,642	22,838	22,041
25~29歳	54,260	42,006	33,652	39,180	45,915	49,208	38,961	31,559	29,209
30~34歳	49,770	55,507	39,500	31,210	35,302	39,604	47,564	37,808	32,402
35~39歳	42,815	53,209	55,518	39,213	30,947	34,121	41,463	48,745	39,919
40~44歳	37,201	45,145	53,731	55,842	39,262	30,776	37,178	42,632	52,016
45~49歳	29,244	37,833	44,356	52,425	54,489	37,588	32,337	36,984	44,760
50~54歳	19,257	28,096	35,419	41,952	48,987	49,749	37,740	30,887	37,429
55~59歳	13,275	16,983	23,614	31,101	37,725	41,947	47,161	34,587	29,962
60~64歳	10,140	9,392	10,962	15,390	20,568	22,276	29,708	36,156	28,677
65歳以上	9,573	10,280	10,177	11,802	16,836	18,286	24,967	34,168	43,683
構成比(%)総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
15~19歳	3.6	3.0	3.0	3.4	2.5	1.8	1.7	1.6	1.6
20~24歳	13.0	9.8	10.7	12.1	12.8	9.3	7.2	6.3	6.0
25~29歳	17.0	12.3	9.5	10.4	11.8	13.5	10.5	8.7	8.0
30~34歳	15.6	16.2	11.1	8.3	9.1	10.9	12.9	10.4	8.9
35~39歳	13.5	15.5	15.6	10.4	7.9	9.4	11.2	13.5	10.9
40~44歳	11.7	13.2	15.1	14.8	10.1	8.5	10.0	11.8	14.2
45~49歳	9.2	11.1	12.5	13.9	14.0	10.3	8.7	10.2	12.2
50~54歳	6.1	8.2	10.0	11.1	12.6	13.7	10.2	8.5	10.2
55~59歳	4.2	5.0	6.6	8.3	9.7	11.5	12.7	9.6	8.2
60~64歳	3.2	2.7	3.1	4.1	5.3	6.1	8.0	10.0	7.8
65歳以上	3.0	3.0	2.9	3.1	4.3	5.0	6.7	9.4	11.9

(%)

産業3部門、年齢5歳階級別15歳以上就業者の割合(平成27年)



産業(3部門)、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上就業者数(平成27年)

年齢、男女	就業者数				構成比(%)			
	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業
<b>総数</b>	<b>339,864</b>	<b>1,738</b>	<b>82,811</b>	<b>255,315</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>
15～19歳	5,135	10	794	4,331	1.5	0.6	1.0	1.7
20～24	20,153	40	3,858	16,255	5.9	2.3	4.7	6.4
25～29	26,877	50	5,965	20,862	7.9	2.9	7.2	8.2
30～34	29,949	86	7,006	22,857	8.8	4.9	8.5	9.0
35～39	37,228	115	9,624	27,489	11.0	6.6	11.6	10.8
40～44	48,909	138	13,198	35,573	14.4	7.9	15.9	13.9
45～49	42,138	118	11,511	30,509	12.4	6.8	13.9	11.9
50～54	35,597	119	8,677	26,801	10.5	6.8	10.5	10.5
55～59	28,646	130	6,743	21,773	8.4	7.5	8.1	8.5
60～64	27,126	188	6,474	20,464	8.0	10.8	7.8	8.0
65歳以上	38,106	744	8,961	28,401	11.2	42.8	10.8	11.1
<b>男</b>	<b>192,332</b>	<b>1,314</b>	<b>63,621</b>	<b>127,397</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>
15～19歳	2,599	9	664	1,926	1.4	0.7	1.0	1.5
20～24	10,014	29	2,997	6,988	5.2	2.2	4.7	5.5
25～29	14,495	40	4,603	9,852	7.5	3.0	7.2	7.7
30～34	16,900	73	5,373	11,454	8.8	5.6	8.4	9.0
35～39	21,148	82	7,440	13,626	11.0	6.2	11.7	10.7
40～44	27,563	100	10,110	17,353	14.3	7.6	15.9	13.6
45～49	23,328	89	8,772	14,467	12.1	6.8	13.8	11.4
50～54	19,602	77	6,689	12,836	10.2	5.9	10.5	10.1
55～59	16,259	96	5,170	10,993	8.5	7.3	8.1	8.6
60～64	16,167	138	4,983	11,046	8.4	10.5	7.8	8.7
65歳以上	24,257	581	6,820	16,856	12.6	44.2	10.7	13.2
<b>女</b>	<b>147,532</b>	<b>424</b>	<b>19,190</b>	<b>127,918</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>
15～19歳	2,536	1	130	2,405	1.7	0.2	0.7	1.9
20～24	10,139	11	861	9,267	6.9	2.6	4.5	7.2
25～29	12,382	10	1,362	11,010	8.4	2.4	7.1	8.6
30～34	13,049	13	1,633	11,403	8.8	3.1	8.5	8.9
35～39	16,080	33	2,184	13,863	10.9	7.8	11.4	10.8
40～44	21,346	38	3,088	18,220	14.5	9.0	16.1	14.2
45～49	18,810	29	2,739	16,042	12.7	6.8	14.3	12.5
50～54	15,995	42	1,988	13,965	10.8	9.9	10.4	10.9
55～59	12,387	34	1,573	10,780	8.4	8.0	8.2	8.4
60～64	10,959	50	1,491	9,418	7.4	11.8	7.8	7.4
65歳以上	13,849	163	2,141	11,545	9.4	38.4	11.2	9.0

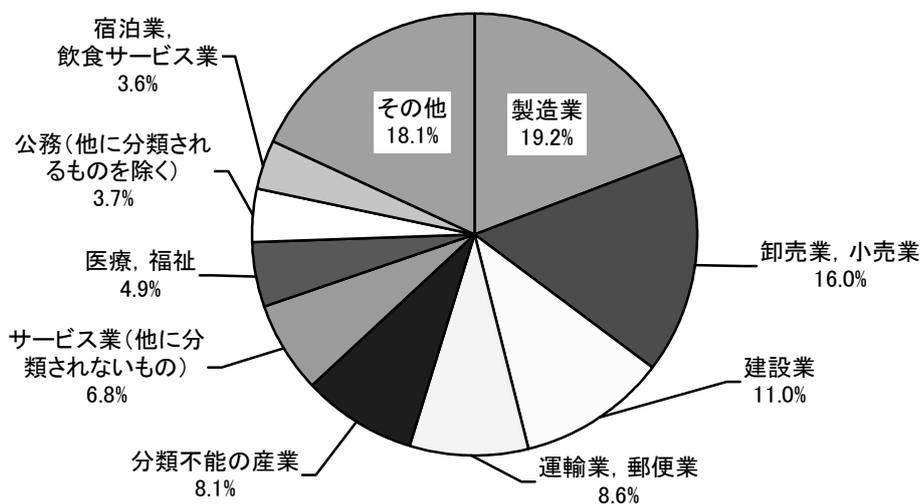
(備考) 総数には「分類不能の産業」を含む。構成比は「分類不能の産業」を除いて算出。

### (3) 産業大分類、男女別就業者

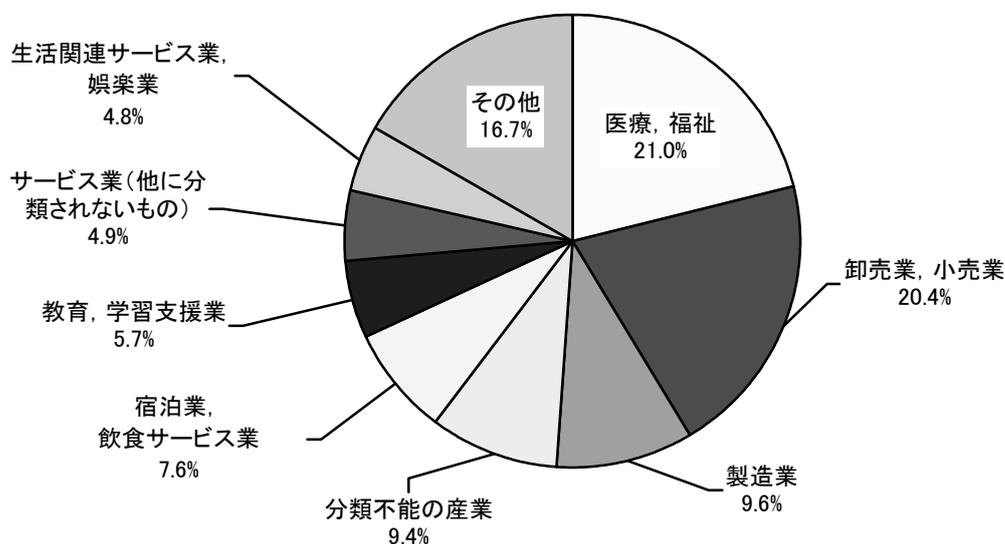
○男性は第1次産業、第2次産業で女性より率が高い

○「医療、福祉」では、女性の率が男性を17.8ポイント上回る

産業大分類別就業者割合(平成27年)男



産業大分類別就業者割合(平成27年)女



### 産業大分類別就業者数の推移

旧産業分類	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	旧産業分類	平成17年	旧産業分類	平成22年			産業分類
						総数		総数	男	女	
<b>就業者数総数</b>	<b>355,903</b>	<b>376,650</b>	<b>389,468</b>	<b>364,071</b>	<b>就業者数総数</b>	<b>370,147</b>	<b>就業者数総数</b>	<b>362,048</b>	<b>209,137</b>	<b>152,911</b>	<b>就業者</b>
第1次産業	2,761	2,306	2,206	1,525	第1次産業	1,971	第1次産業	1,728	1,331	397	1
A 農業	2,632	2,188	2,114	1,454	A 農業	1,900	A 農業	1,675	1,282	393	A
B 林業	25	17	6	3	B 林業	7	B 漁業	53	49	4	B
C 漁業	104	101	86	68	C 漁業	64	第2次産業	81,757	63,175	18,582	2
第2次産業	125,087	129,714	123,917	104,341	第2次産業	94,927	C 鉱業	3	3	-	C
D 鉱業	13	33	19	24	D 鉱業	8	D 建設業	26,861	22,979	3,882	D
E 建設業	29,748	34,209	39,372	35,675	E 建設業	32,228	E 製造業	54,893	40,193	14,700	E
F 製造業	95,326	95,472	84,526	68,642	F 製造業	62,691	第3次産業	247,212	127,686	119,526	3
第3次産業	224,648	238,060	254,372	248,120	第3次産業	258,927	F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,919	1,693	226	F
G 電気・ガス・熱供給・水道業	2,653	2,469	2,644	2,442	G 電気・ガス・熱供給・水道業	1,960	G 情報通信業	7,836	5,810	2,026	G
H 運輸・通信業	23,834	25,034	27,487	27,127	H 情報通信業	7,996	H 運輸業	21,954	18,076	3,878	H
I 卸売・小売業、飲食店	98,677	97,534	100,768	92,508	I 運輸業	21,980	I 卸売・小売業	64,599	33,408	31,191	I
J 金融・保険業	12,759	14,392	13,946	11,259	J 卸売・小売業	73,569	J 金融・保険業	9,365	3,896	5,469	J
K 不動産業	3,900	5,556	5,793	5,724	K 金融・保険業	9,844	K 不動産業	8,322	5,310	3,012	K
L サービス業	73,207	83,494	94,683	99,893	L 不動産業	7,097	L 学術研究、専門・技術サービス業	10,400	6,992	3,408	L
M 公務(他に分類されないもの)	9,618	9,581	9,051	9,167	M 飲食店、宿泊業	17,657	M 宿泊業、飲食サービス業	19,136	7,563	11,573	M
分類不能の産業	3,407	6,570	8,973	10,085	N 医療、福祉	37,910	N 生活関連サービス業、娯楽業	12,751	5,430	7,321	N
構成比(%)総数	100.0	100.0	100.0	100.0	O 教育、学習支援業	16,525	O 教育、学習支援業	15,361	6,662	8,699	O
第1次産業	0.8	0.6	0.6	0.4	P 複合サービス事業	2,975	P 医療、福祉	42,334	10,247	32,087	P
A 農業	0.7	0.6	0.5	0.4	Q サービス業(他に分類されないもの)	51,815	Q 複合サービス事業	1,372	759	613	Q
B 林業	0.0	0.0	0.0	0.0	R 公務(他に分類されないもの)	9,599	R サービス業(他に分類されないもの)	21,581	14,133	7,448	R
C 漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	分類不能の産業	14,322	S 公務(他に分類されないもの)	10,282	7,707	2,575	S
第2次産業	35.1	34.4	31.8	28.7	構成比(%)総数	100.0	T 分類不能の産業	31,351	16,945	14,406	T
D 鉱業	0.0	0.0	0.0	0.0	第1次産業	0.5	構成比(%)総数	100.0	100.0	100.0	構成比
E 建設業	8.4	9.1	10.1	9.8	A 農業	0.5	第1次産業	0.5	0.6	0.3	1
F 製造業	26.8	25.3	21.7	18.9	B 林業	0.0	A 農業	0.5	0.6	0.3	A
第3次産業	63.1	63.2	65.3	68.2	C 漁業	0.0	B 漁業	0.0	0.0	0.0	B
G 電気・ガス・熱供給・水道業	0.7	0.7	0.7	0.7	第2次産業	25.6	第2次産業	22.6	30.2	12.2	2
H 運輸・通信業	6.7	6.6	7.1	7.5	D 鉱業	0.0	C 鉱業	0.0	0.0	-	C
I 卸売・小売業、飲食店	27.7	25.9	25.9	25.4	E 建設業	8.7	D 建設業	7.4	11.0	2.5	D
J 金融・保険業	3.6	3.8	3.6	3.1	F 製造業	16.9	E 製造業	15.2	19.2	9.6	E
K 不動産業	1.1	1.5	1.5	1.6	第3次産業	70.0	第3次産業	68.3	61.1	78.2	3
L サービス業	20.6	22.2	24.3	27.4	G 電気・ガス・熱供給・水道業	0.5	F 電気・ガス・熱供給・水道業	0.5	0.8	0.1	F
M 公務(他に分類されないもの)	2.7	2.5	2.3	2.5	H 情報通信業	2.2	G 情報通信業	2.2	2.8	1.3	G
分類不能の産業	1.0	1.7	2.3	2.8	I 運輸業	5.9	H 運輸業	6.1	8.6	2.5	H
					J 卸売・小売業	19.9	I 卸売・小売業	17.8	16.0	20.4	I
					K 金融・保険業	2.7	J 金融・保険業	2.6	1.9	3.6	J
					L 不動産業	1.9	K 不動産業	2.3	2.5	2.0	K
					M 飲食店、宿泊業	4.8	L 学術研究、専門・技術サービス業	2.9	3.3	2.2	L
					N 医療、福祉	10.2	M 宿泊業、飲食サービス業	5.3	3.6	7.6	M
					O 教育、学習支援業	4.5	N 生活関連サービス業、娯楽業	3.5	2.6	4.8	N
					P 複合サービス事業	0.8	O 教育、学習支援業	4.2	3.2	5.7	O
					Q サービス業(他に分類されないもの)	14.0	P 医療、福祉	11.7	4.9	21.0	P
					R 公務(他に分類されないもの)	2.6	Q 複合サービス事業	0.4	0.4	0.4	Q
					分類不能の産業	3.9	R サービス業(他に分類されないもの)	6.0	6.8	4.9	R
							S 公務(他に分類されないもの)	2.8	3.7	1.7	S
							T 分類不能の産業	8.7	8.1	9.4	T

産業大分類別就業

新産業分類		全市			堺区			中区			総数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
		就業者数	365,836	206,632	159,204	65,735	37,428	28,307	53,955	30,838	
第1次産業	1,738	1,314	424	118	86	32	373	265	108	208	
A 農業, 林業	1,693	1,271	422	100	68	32	372	264	108	206	
B 漁業	45	43	2	18	18	-	1	1	-	2	
第2次産業	82,811	63,621	19,190	15,499	11,983	3,516	13,426	10,332	3,094	8,210	
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	15	13	2	4	4	-	2	2	-	1	
D 建設業	26,389	22,291	4,098	4,523	3,810	713	4,782	4,098	684	2,574	
E 製造業	56,407	41,317	15,090	10,972	8,169	2,803	8,642	6,232	2,410	5,635	
第3次産業	255,315	127,397	127,918	44,793	22,249	22,544	36,022	17,967	18,055	26,332	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,844	1,631	213	310	266	44	275	257	18	197	
G 情報通信業	8,242	6,175	2,067	1,352	961	391	935	724	211	905	
H 運輸業, 郵便業	21,996	18,018	3,978	4,153	3,162	991	3,591	3,023	568	1,984	
I 卸売業, 小売業	60,365	29,776	30,589	10,454	5,103	5,351	8,656	4,366	4,290	6,342	
J 金融業, 保険業	8,821	3,643	5,178	1,666	714	952	981	366	615	1,025	
K 不動産業, 物品賃貸業	8,956	5,534	3,422	1,590	907	683	1,182	739	443	944	
L 学術研究, 専門・技術サービス業	10,803	7,092	3,711	2,082	1,355	727	1,230	802	428	1,101	
M 宿泊業, 飲食サービス業	19,212	7,405	11,807	3,926	1,550	2,376	2,886	1,117	1,769	1,799	
N 生活関連サービス業, 娯楽業	12,529	5,259	7,270	2,104	890	1,214	1,967	805	1,162	1,347	
O 教育, 学習支援業	16,574	7,091	9,483	2,518	1,074	1,444	1,914	835	1,079	1,941	
P 医療, 福祉	50,236	12,361	37,875	7,795	1,969	5,826	7,743	1,737	6,006	5,176	
Q 複合サービス事業	1,965	1,152	813	264	145	119	331	211	120	216	
R サービス業(他に分類されないもの)	22,746	14,271	8,475	4,489	2,689	1,800	3,273	2,187	1,086	2,289	
S 公務(他に分類されるものを除く)	11,026	7,989	3,037	2,090	1,464	626	1,058	798	260	1,066	
T 分類不能の産業	25,972	14,300	11,672	5,325	3,110	2,215	4,134	2,274	1,860	2,379	
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
第1次産業	0.5	0.7	0.3	0.2	0.3	0.1	0.7	0.9	0.5	0.6	
A 農業, 林業	0.5	0.6	0.3	0.2	0.2	0.1	0.7	0.9	0.5	0.6	
B 漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	
第2次産業	24.4	33.1	13.0	25.7	34.9	13.5	26.9	36.2	14.6	23.6	
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	
D 建設業	7.2	10.8	2.6	6.9	10.2	2.5	8.9	13.3	3.0	6.9	
E 製造業	15.4	20.0	9.5	16.7	21.8	9.9	16.0	20.2	10.4	15.2	
第3次産業	75.1	66.2	86.7	74.1	64.8	86.4	72.3	62.9	84.9	75.8	
F 電気・ガス・熱供給・水道業	0.5	0.8	0.1	0.5	0.7	0.2	0.5	0.8	0.1	0.5	
G 情報通信業	2.3	3.0	1.3	2.1	2.6	1.4	1.7	2.3	0.9	2.4	
H 運輸業, 郵便業	6.0	8.7	2.5	6.3	8.4	3.5	6.7	9.8	2.5	5.3	
I 卸売業, 小売業	16.5	14.4	19.2	15.9	13.6	18.9	16.0	14.2	18.6	17.1	
J 金融業, 保険業	2.4	1.8	3.3	2.5	1.9	3.4	1.8	1.2	2.7	2.8	
K 不動産業, 物品賃貸業	2.4	2.7	2.1	2.4	2.4	2.4	2.2	2.4	1.9	2.5	
L 学術研究, 専門・技術サービス業	3.0	3.4	2.3	3.2	3.6	2.6	2.3	2.6	1.9	3.0	
M 宿泊業, 飲食サービス業	5.3	3.6	7.4	6.0	4.1	8.4	5.3	3.6	7.7	4.8	
N 生活関連サービス業, 娯楽業	3.4	2.5	4.6	3.2	2.4	4.3	3.6	2.6	5.0	3.6	
O 教育, 学習支援業	4.5	3.4	6.0	3.8	2.9	5.1	3.5	2.7	4.7	5.2	
P 医療, 福祉	13.7	6.0	23.8	11.9	5.3	20.6	14.4	5.6	26.0	13.9	
Q 複合サービス事業	0.5	0.6	0.5	0.4	0.4	0.4	0.6	0.7	0.5	0.6	
R サービス業(他に分類されないもの)	6.2	6.9	5.3	6.8	7.2	6.4	6.1	7.1	4.7	6.2	
S 公務(他に分類されるものを除く)	3.0	3.9	1.9	3.2	3.9	2.2	2.0	2.6	1.1	2.9	
T 分類不能の産業	7.1	6.9	7.3	8.1	8.3	7.8	7.7	7.4	8.0	6.4	

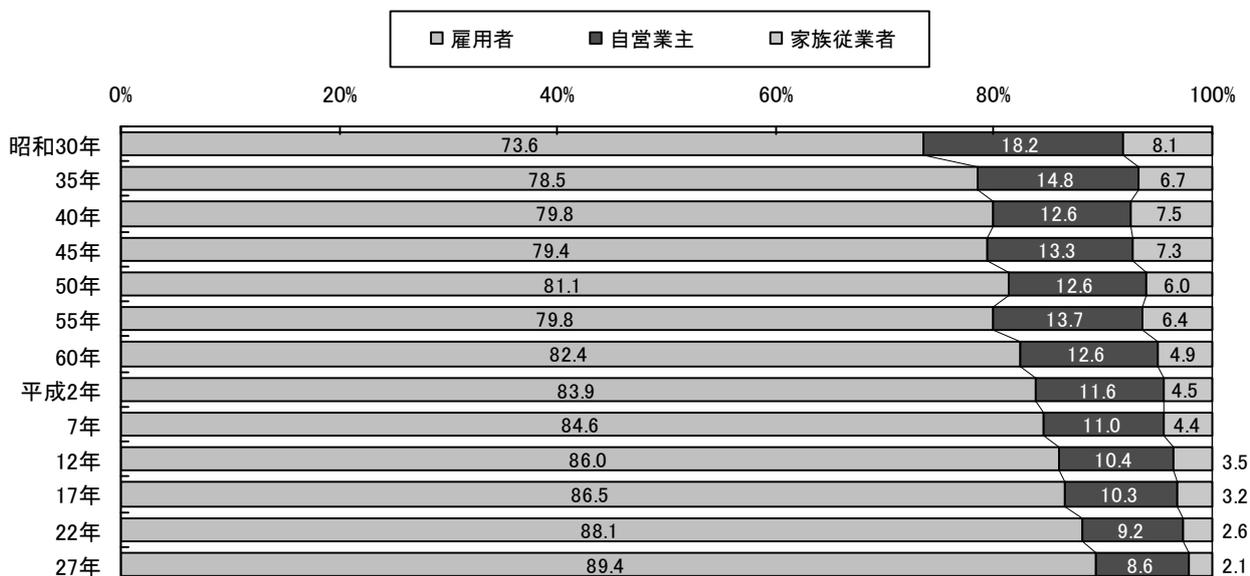
者数(平成27年)

平成27年														産業 分類
東区		西区			南区			北区			美原区			
男	女	総数	男	女										
21,033	16,096	60,054	34,224	25,830	60,620	33,563	27,057	71,318	39,762	31,556	17,025	9,784	7,241	就業者
156	52	173	141	32	437	326	111	215	169	46	214	171	43	1
154	52	157	126	31	431	321	110	213	167	46	214	171	43	A
2	-	16	15	1	6	5	1	2	2	-	-	-	-	B
6,231	1,979	14,222	10,939	3,283	12,110	9,330	2,780	14,460	11,263	3,197	4,884	3,543	1,341	2
1	-	2	1	1	4	3	1	1	1	-	1	1	-	C
2,163	411	4,524	3,833	691	3,776	3,195	581	4,694	3,908	786	1,516	1,284	232	D
4,067	1,568	9,696	7,105	2,591	8,330	6,132	2,198	9,765	7,354	2,411	3,367	2,258	1,109	E
13,377	12,955	41,486	20,866	20,620	44,102	21,815	22,287	51,769	25,665	26,104	10,811	5,458	5,353	3
175	22	319	286	33	313	275	38	371	318	53	59	54	5	F
679	226	1,307	991	316	1,393	1,049	344	2,111	1,592	519	239	179	60	G
1,685	299	4,203	3,421	782	3,564	3,003	561	3,384	2,812	572	1,117	912	205	H
3,185	3,157	9,839	4,938	4,901	10,343	4,976	5,367	11,958	5,795	6,163	2,773	1,413	1,360	I
404	621	1,487	697	790	1,376	565	811	2,022	792	1,230	264	105	159	J
612	332	1,493	920	573	1,460	939	521	1,960	1,208	752	327	209	118	K
710	391	1,707	1,138	569	1,976	1,364	612	2,348	1,488	860	359	235	124	L
743	1,056	3,260	1,171	2,089	2,881	1,059	1,822	3,616	1,453	2,163	844	312	532	M
586	761	1,988	811	1,177	2,211	937	1,274	2,383	1,006	1,377	529	224	305	N
865	1,076	2,440	1,007	1,433	3,478	1,444	2,034	3,629	1,563	2,066	654	303	351	O
1,344	3,832	8,031	1,957	6,074	9,290	2,424	6,866	10,079	2,457	7,622	2,122	473	1,649	P
131	85	290	173	117	393	229	164	363	206	157	108	57	51	Q
1,490	799	3,674	2,312	1,362	3,685	2,328	1,357	4,362	2,629	1,733	974	636	338	R
768	298	1,448	1,044	404	1,739	1,223	516	3,183	2,346	837	442	346	96	S
1,269	1,110	4,173	2,278	1,895	3,971	2,092	1,879	4,874	2,665	2,209	1,116	612	504	T
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	構成比
0.8	0.3	0.3	0.4	0.1	0.8	1.0	0.4	0.3	0.5	0.2	1.3	1.9	0.6	1
0.7	0.3	0.3	0.4	0.1	0.7	1.0	0.4	0.3	0.4	0.1	1.3	1.7	0.6	A
0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	-	-	-	B
31.5	13.2	25.5	34.2	13.7	21.4	29.6	11.0	21.8	30.4	10.9	30.7	38.6	19.9	2
0.0	-	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	C
10.3	2.6	7.5	11.2	2.7	6.2	9.5	2.1	6.6	9.8	2.5	8.9	13.1	3.2	D
19.3	9.7	16.1	20.8	10.0	13.7	18.3	8.1	13.7	18.5	7.6	19.8	23.1	15.3	E
67.7	86.4	74.2	65.3	86.1	77.9	69.3	88.5	77.9	69.2	88.9	68.0	59.5	79.5	3
0.8	0.1	0.5	0.8	0.1	0.5	0.8	0.1	0.5	0.8	0.2	0.3	0.6	0.1	F
3.2	1.4	2.2	2.9	1.2	2.3	3.1	1.3	3.0	4.0	1.6	1.4	1.8	0.8	G
8.0	1.9	7.0	10.0	3.0	5.9	8.9	2.1	4.7	7.1	1.8	6.6	9.3	2.8	H
15.1	19.6	16.4	14.4	19.0	17.1	14.8	19.8	16.8	14.6	19.5	16.3	14.4	18.8	I
1.9	3.9	2.5	2.0	3.1	2.3	1.7	3.0	2.8	2.0	3.9	1.6	1.1	2.2	J
2.9	2.1	2.5	2.7	2.2	2.4	2.8	1.9	2.7	3.0	2.4	1.9	2.1	1.6	K
3.4	2.4	2.8	3.3	2.2	3.3	4.1	2.3	3.3	3.7	2.7	2.1	2.4	1.7	L
3.5	6.6	5.4	3.4	8.1	4.8	3.2	6.7	5.1	3.7	6.9	5.0	3.2	7.3	M
2.8	4.7	3.3	2.4	4.6	3.6	2.8	4.7	3.3	2.5	4.4	3.1	2.3	4.2	N
4.1	6.7	4.1	2.9	5.5	5.7	4.3	7.5	5.1	3.9	6.5	3.8	3.1	4.8	O
6.4	23.8	13.4	5.7	23.5	15.3	7.2	25.4	14.1	6.2	24.2	12.5	4.8	22.8	P
0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6	0.7	Q
7.1	5.0	6.1	6.8	5.3	6.1	6.9	5.0	6.1	6.6	5.5	5.7	6.5	4.7	R
3.7	1.9	2.4	3.1	1.6	2.9	3.6	1.9	4.5	5.9	2.7	2.6	3.5	1.3	S
6.0	6.9	6.9	6.7	7.3	6.6	6.2	6.9	6.8	6.7	7.0	6.6	6.3	7.0	T

#### (4) 従業上の地位別就業者

- 自営業主と家族従業者の減少傾向止まらず
- 農業、漁業では自営業主、家族従業者の割合高い
- 建設業、学術研究、専門・サービス業は自営業主が20%を超える

従業上の地位別15歳以上就業者数割合の推移



従業上の地位別15歳以上就業者数の推移

年次	就業者数				構成比 (%)			
	総数	雇用人	自営業主	家族従業者	総数	雇用人	自営業主	家族従業者
昭和30年	95,011	69,944	17,327	7,740	100.0	73.6	18.2	8.1
35年	146,726	115,129	21,729	9,864	100.0	78.5	14.8	6.7
40年	213,521	170,455	26,891	16,052	100.0	79.8	12.6	7.5
45年	274,146	217,676	36,385	20,081	100.0	79.4	13.3	7.3
50年	318,251	258,165	40,146	19,202	100.0	81.1	12.6	6.0
55年	342,236	273,251	47,037	21,874	100.0	79.8	13.7	6.4
60年	355,903	293,364	44,914	17,599	100.0	82.4	12.6	4.9
平成2年	376,650	315,974	43,719	16,901	100.0	83.9	11.6	4.5
7年	389,468	329,489	42,883	17,000	100.0	84.6	11.0	4.4
12年	364,071	313,195	37,960	12,864	100.0	86.0	10.4	3.5
17年	370,147	320,096	37,958	11,993	100.0	86.5	10.3	3.2
22年	362,048	301,484	31,652	9,055	100.0	88.1	9.2	2.6
27年	365,836	311,501	29,832	7,283	100.0	89.4	8.6	2.1
男	206,632	171,610	23,135	1,479	100.0	87.5	11.8	0.8
女	159,204	139,891	6,697	5,804	100.0	91.8	4.4	3.8

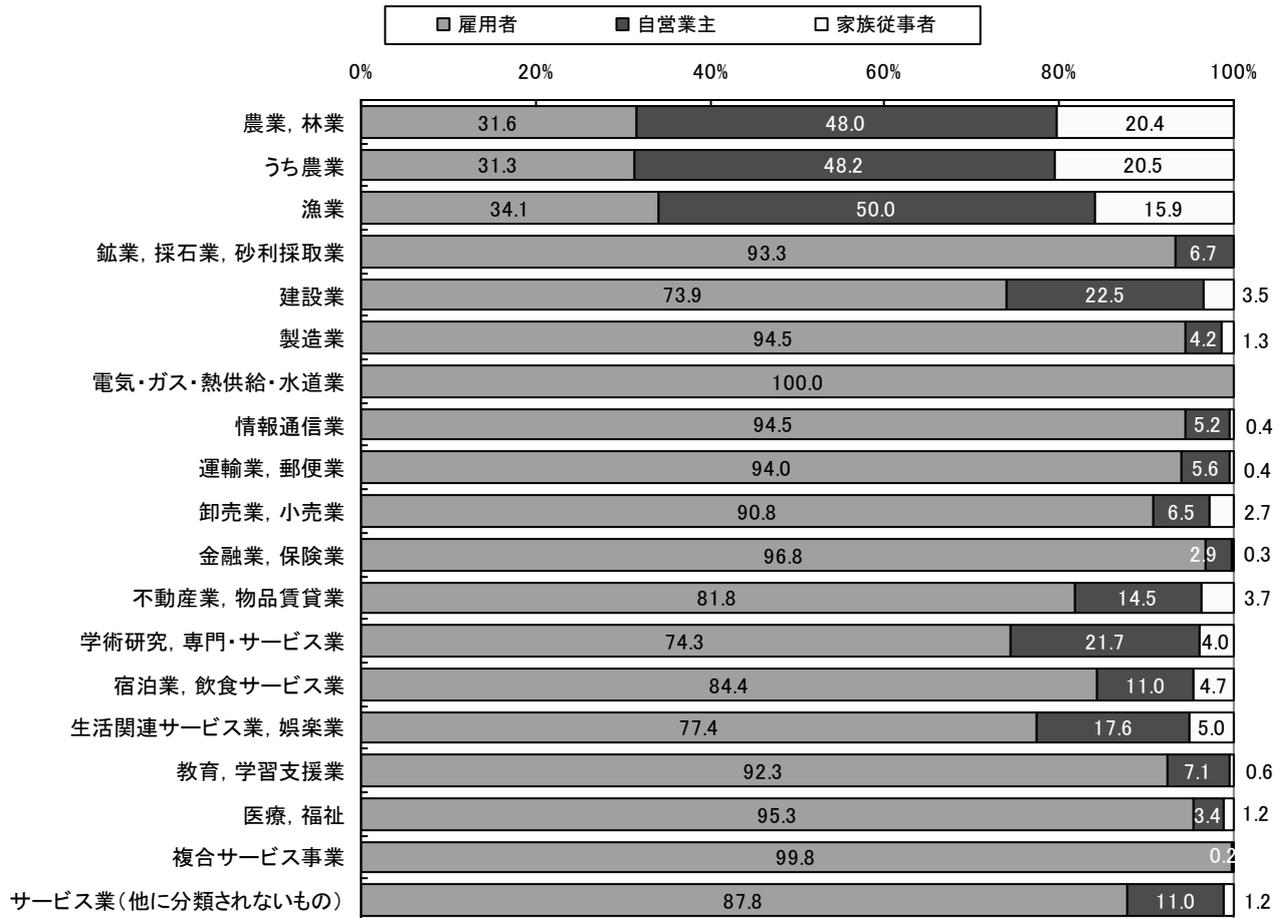
(備考) 1. 総数には従業上の地位「不詳」を含む

2. 「雇用人」には「役員」を含む

3. 「自営業主」は「雇い人のある業主」「雇い人のない業主」「家庭内職者」の合計である

4. 構成比は「従業上の地位不詳」を除いて算出

従業上の地位、産業(大分類)別就業者の割合(平成27年)



従業上の地位、産業(大分類)別就業者の割合(平成27年)

産業分類	総数	雇用者	自営業主	家族従事者
総数	100.0	89.4	8.6	2.1
A 農業, 林業	100.0	31.6	48.0	20.4
うち農業	100.0	31.3	48.2	20.5
B 漁業	100.0	34.1	50.0	15.9
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	100.0	93.3	6.7	0.0
D 建設業	100.0	73.9	22.5	3.5
E 製造業	100.0	94.5	4.2	1.3
F 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	100.0	0.0	0.0
G 情報通信業	100.0	94.5	5.2	0.4
H 運輸業, 郵便業	100.0	94.0	5.6	0.4
I 卸売業, 小売業	100.0	90.8	6.5	2.7
J 金融業, 保険業	100.0	96.8	2.9	0.3
K 不動産業, 物品賃貸業	100.0	81.8	14.5	3.7
L 学術研究, 専門・サービス業	100.0	74.3	21.7	4.0
M 宿泊業, 飲食サービス業	100.0	84.4	11.0	4.7
N 生活関連サービス業, 娯楽業	100.0	77.4	17.6	5.0
O 教育, 学習支援業	100.0	92.3	7.1	0.6
P 医療, 福祉	100.0	95.3	3.4	1.2
Q 複合サービス事業	100.0	99.8	0.2	0.0
R サービス業(他に分類されないもの)	100.0	87.8	11.0	1.2
S 公務(他に分類されるものを除く)	100.0	100.0	0.0	0.0
T 分類不能の産業	100.0	82.2	15.6	2.2

(備考)1.総数には従業上の地位「不詳」を含む

2.「雇用者」には「役員」を含む

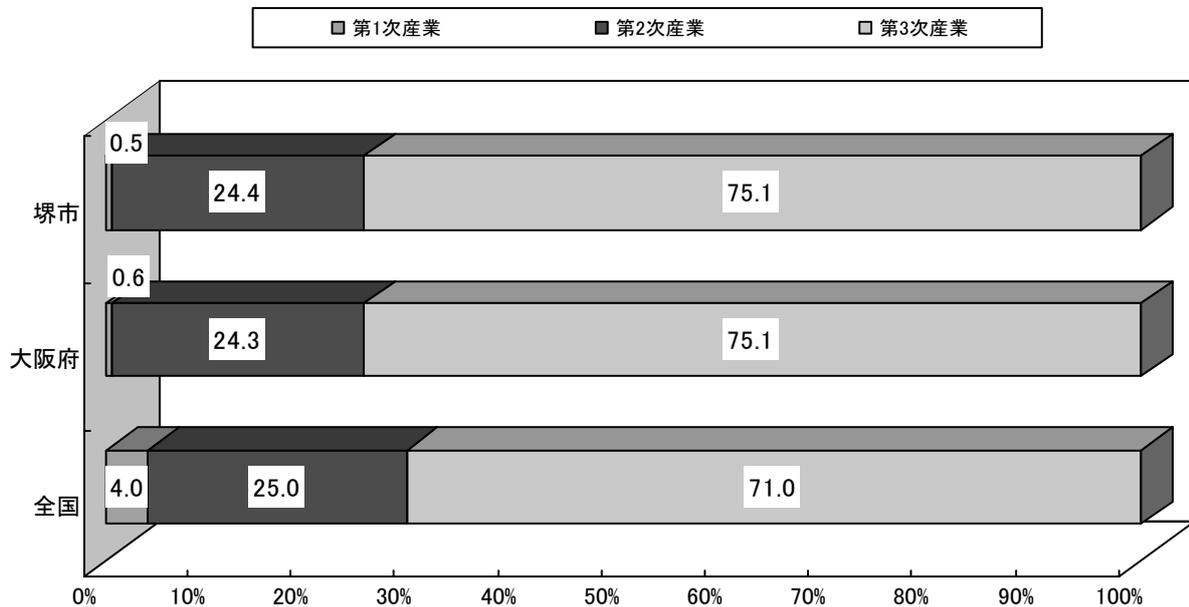
3.「自営業主」は「雇い人のある業主」「雇い人のない業主」「家庭内職者」の合計である

4.構成比は「従業上の地位不詳」を除いて算出

(5) 大阪府、全国との比較 [産業別就業者]

○第3次産業就業者の割合は全国を上回る

産業(3部門)別15歳以上就業者の割合(平成27年)



産業(大分類)別15歳以上就業者数(平成27年)

産業分類	堺市		大阪府		全国	
	就業者数	構成比 (%)	就業者数	構成比 (%)	就業者数	構成比 (%)
総数	365,836	100.0	3,777,655	100.0	58,919,036	100.0
第1次産業	1,738	0.5	19,067	0.6	2,221,699	4.0
A 農業, 林業	1,693	0.5	18,285	0.5	2,067,952	3.5
うち 農	1,684	0.5	18,001	0.5	2,004,289	3.4
B 漁業	45	0.0	782	0.0	153,747	0.3
第2次産業	82,811	24.4	837,772	24.3	13,920,834	25.0
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	15	0.0	160	0.0	22,281	0.0
D 建設業	26,389	7.2	244,592	6.5	4,341,338	7.4
E 製造業	56,407	15.4	593,020	15.7	9,557,215	16.2
第3次産業	255,315	75.1	2,588,183	75.1	39,614,567	71.0
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,844	0.5	16,182	0.4	283,193	0.5
G 情報通信	8,242	2.3	106,041	2.8	1,680,205	2.9
H 運輸業, 郵便業	21,996	6.0	223,881	5.9	3,044,741	5.2
I 卸売業, 小売業	60,365	16.5	613,001	16.2	9,001,414	15.3
J 金融業, 保険業	8,821	2.4	92,443	2.4	1,428,710	2.4
K 不動産業, 物品賃貸業	8,956	2.4	103,115	2.7	1,197,560	2.0
L 学術研究, 専門・技術サービス業	10,803	3.0	121,587	3.2	1,919,125	3.3
M 宿泊業, 飲食サービス業	19,212	5.3	212,692	5.6	3,249,190	5.5
N 生活関連サービス業, 娯楽業	12,529	3.4	126,055	3.3	2,072,228	3.5
O 教育, 学習支援業	16,574	4.5	164,331	4.4	2,661,560	4.5
P 医療, 福祉	50,236	13.7	457,739	12.1	7,023,950	11.9
Q 複合サービス事業	1,965	0.5	17,273	0.5	483,014	0.8
R サービス業(他に分類されないもの)	22,746	6.2	239,273	6.3	3,543,689	6.0
S 公務(他に分類されるものを除く)	11,026	3.0	94,570	2.5	2,025,988	3.4
T 分類不能の産業	25,972	7.1	332,633	8.8	3,161,936	5.4

(備考)第1~3次産業の構成比は、産業大分類「分類不能の産業」を除いて算出

# 第4章 世帯構造

## 1 世帯規模

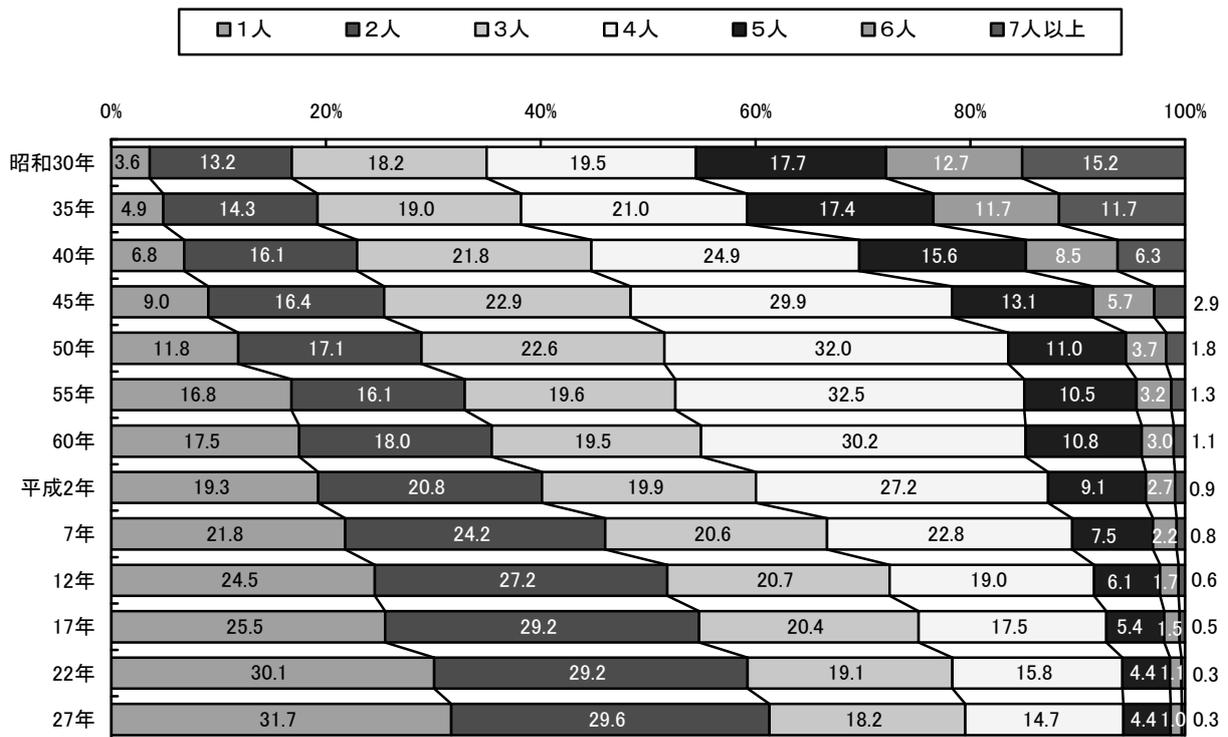
### (1) 世帯の状況

- ますます加速する世帯の小規模化、1人世帯が最多、2人以下の世帯が61.3%を占める
- 2人世帯の構成比の増加が止まり、3人世帯以上の構成比はすべて減少
- 1人世帯あたり人員は美原区が最も多く、堺区が最も少ない

世帯の種類別世帯数及び世帯人員の推移

年次	総数		一般世帯		施設等の世帯		世帯の種類不詳	
	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員	世帯数	世帯人員
平成7年	283,762	802,993	282,284	790,484	212	10,830	1,266	1,679
12年	297,532	792,018	296,140	778,014	325	12,485	1,067	1,519
17年	322,936	830,966	318,239	809,853	322	15,785	4,375	5,328
22年	344,465	841,966	344,088	825,880	377	16,086	-	-
27年	350,301	839,310	349,878	822,035	423	17,275	-	-
堺区	69,116	148,205	69,011	143,378	105	4,827	-	-
中区	48,538	124,543	48,452	121,032	86	3,511	-	-
東区	34,722	85,189	34,697	84,262	25	927	-	-
西区	54,614	135,746	54,545	133,642	69	2,104	-	-
南区	60,427	147,626	60,374	145,141	53	2,485	-	-
北区	68,538	158,845	68,475	156,607	63	2,238	-	-
美原区	14,346	39,156	14,324	37,973	22	1,183	-	-

世帯人員別一般世帯数割合の推移



世帯人員別一般世帯数、世帯人員及び1世帯当たり人員の推移

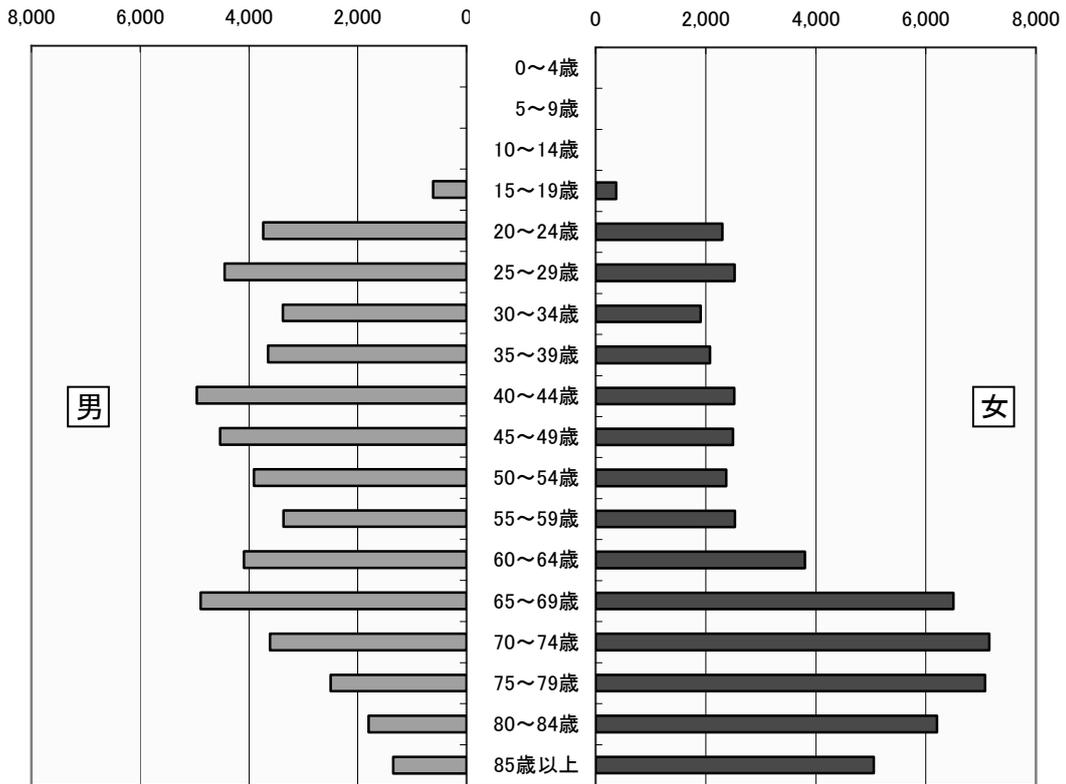
年次	一般世帯数								一般世帯人員	1世帯当たり人員
	総数	世帯人員が1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上		
<b>世帯数及び世帯人員</b>										
昭和30年	53,547	1,917	7,083	9,722	10,425	9,500	6,775	8,125	238,892	4.46
35年	74,841	3,640	10,734	14,192	15,746	12,988	8,762	8,779	316,601	4.23
40年	113,139	7,704	18,198	24,702	28,183	17,602	9,622	7,128	431,083	3.81
45年	159,456	14,397	26,146	36,583	47,738	20,936	9,069	4,587	561,189	3.52
50年	218,068	25,755	37,263	49,313	69,827	23,917	8,149	3,844	724,481	3.32
55年	250,910	42,130	40,508	49,161	81,546	26,222	8,139	3,204	800,197	3.19
60年	258,241	45,190	46,360	50,318	78,058	27,878	7,712	2,725	806,676	3.12
平成2年	266,986	51,457	55,663	53,200	72,595	24,324	7,285	2,462	795,966	2.98
7年	282,284	61,486	68,395	58,269	64,440	21,235	6,268	2,191	790,484	2.80
12年	296,140	72,672	80,639	61,385	56,371	18,163	5,171	1,739	778,014	2.63
17年	318,239	81,200	92,996	65,044	55,691	17,095	4,616	1,597	809,853	2.54
22年	344,088	103,487	100,420	65,600	54,453	15,244	3,755	1,129	825,880	2.40
27年	349,878	110,797	103,727	63,772	51,452	15,447	3,648	1,035	822,035	2.35
堺区	69,011	30,088	17,948	10,350	7,649	2,312	511	153	143,378	2.08
中区	48,452	13,319	14,056	9,474	8,042	2,641	705	215	121,032	2.50
東区	34,697	9,571	10,794	6,817	5,485	1,594	334	102	84,262	2.43
西区	54,545	15,696	15,809	10,446	9,030	2,742	638	184	133,642	2.45
南区	60,374	15,787	20,853	11,568	8,848	2,550	622	146	145,141	2.40
北区	68,475	23,326	19,753	12,140	9,862	2,652	581	161	156,607	2.29
美原区	14,324	3,010	4,514	2,977	2,536	956	257	74	37,973	2.65
<b>構成比(%)</b>										
昭和30年	100.0	3.6	13.2	18.2	19.5	17.7	12.7	15.2	-	-
35年	100.0	4.9	14.3	19.0	21.0	17.4	11.7	11.7	-	-
40年	100.0	6.8	16.1	21.8	24.9	15.6	8.5	6.3	-	-
45年	100.0	9.0	16.4	22.9	29.9	13.1	5.7	2.9	-	-
50年	100.0	11.8	17.1	22.6	32.0	11.0	3.7	1.8	-	-
55年	100.0	16.8	16.1	19.6	32.5	10.5	3.2	1.3	-	-
60年	100.0	17.5	18.0	19.5	30.2	10.8	3.0	1.1	-	-
平成2年	100.0	19.3	20.8	19.9	27.2	9.1	2.7	0.9	-	-
7年	100.0	21.8	24.2	20.6	22.8	7.5	2.2	0.8	-	-
12年	100.0	24.5	27.2	20.7	19.0	6.1	1.7	0.6	-	-
17年	100.0	25.5	29.2	20.4	17.5	5.4	1.5	0.5	-	-
22年	100.0	30.1	29.2	19.1	15.8	4.4	1.1	0.3	-	-
27年	100.0	31.7	29.6	18.2	14.7	4.4	1.0	0.3	-	-
堺区	100.0	43.6	26.0	15.0	11.1	3.4	0.7	0.2	-	-
中区	100.0	27.5	29.0	19.6	16.6	5.5	1.5	0.4	-	-
東区	100.0	27.6	31.1	19.6	15.8	4.6	1.0	0.3	-	-
西区	100.0	28.8	29.0	19.2	16.6	5.0	1.2	0.3	-	-
南区	100.0	26.1	34.5	19.2	14.7	4.2	1.0	0.2	-	-
北区	100.0	34.1	28.8	17.7	14.4	3.9	0.8	0.2	-	-
美原区	100.0	21.0	31.5	20.8	17.7	6.7	1.8	0.5	-	-

(備考) 昭和30～50年は普通世帯、55年以後は一般世帯の数値

世帯人員別一般世帯数及び世帯人員の増加数、増加率の推移

年次	一般世帯数								一般世帯人員	
	総数	世帯人員が1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上		
<b>増加数</b>										
平成7～12年	13,856	11,186	12,244	3,116	△ 8,069	△ 3,072	△ 1,097	△ 452	△ 12,470	
12～17年	22,099	8,528	12,357	3,659	△ 680	△ 1,068	△ 555	△ 142	31,839	
17～22年	25,849	22,287	7,424	556	△ 1,238	△ 1,851	△ 861	△ 468	16,027	
22～27年	5,790	7,310	3,307	△ 1,828	△ 3,001	203	△ 107	△ 94	△ 3,845	
<b>増加率(%)</b>										
平成7～12年	4.9	18.2	17.9	5.3	△ 12.5	△ 14.5	△ 17.5	△ 20.6	△ 1.6	
12～17年	7.5	11.7	15.3	6.0	△ 1.2	△ 5.9	△ 10.7	△ 8.2	4.1	
17～22年	8.1	27.4	8.0	0.9	△ 2.2	△ 10.8	△ 18.7	△ 29.3	2.0	
22～27年	1.7	7.1	3.3	△ 2.8	△ 5.5	1.3	△ 2.8	△ 8.3	△ 0.5	

1人世帯年齢(5歳階級)別・男女別世帯数(全市)平成27年

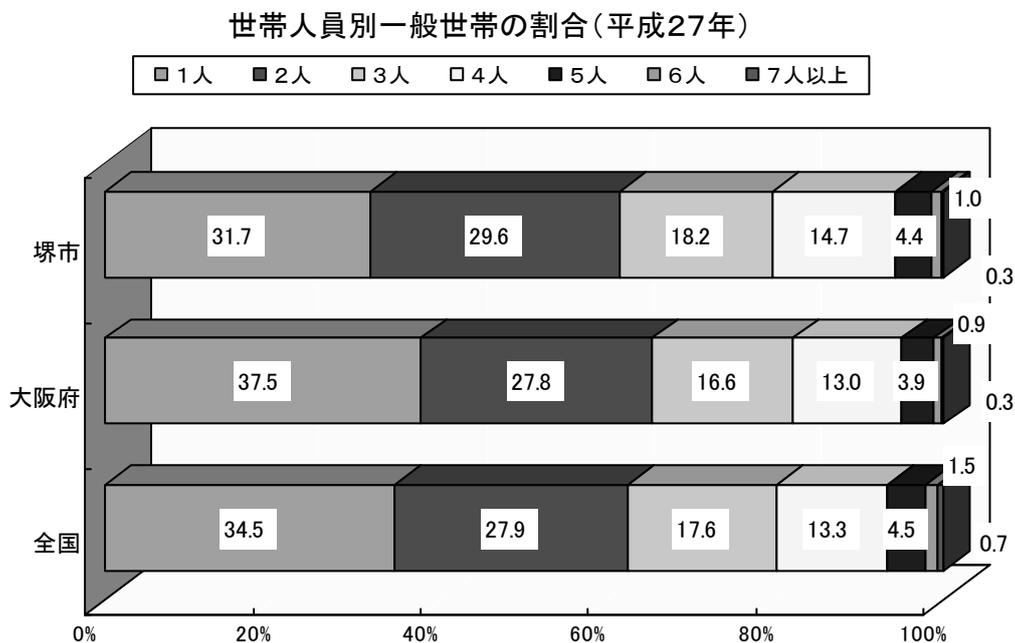


1人世帯年齢(5歳階級)別・男女別世帯数(全市)平成27年

年次	総数	男	女
総数	110,797	53,759	57,038
0～4歳	-	-	-
5～9歳	-	-	-
10～14歳	2	-	2
15～19歳	989	616	373
20～24歳	6,046	3,740	2,306
25～29歳	6,974	4,446	2,528
30～34歳	5,285	3,379	1,906
35～39歳	5,726	3,649	2,077
40～44歳	7,479	4,960	2,519
45～49歳	7,028	4,531	2,497
50～54歳	6,286	3,910	2,376
55～59歳	5,898	3,366	2,532
60～64歳	7,893	4,090	3,803
65～69歳	11,391	4,889	6,502
70～74歳	10,763	3,612	7,151
75～79歳	9,579	2,500	7,079
80～84歳	8,000	1,799	6,201
85歳以上	6,401	1,349	5,052
不詳	5,057	2,923	2,134

## (2) 大阪府、全国との比較 [世帯人員別世帯数]

○全国、大阪府に比べ、1人世帯（単独世帯）の割合が低い堺市



### 世帯人員別一般世帯数、一般世帯人員及び1世帯当たり人員（平成27年）

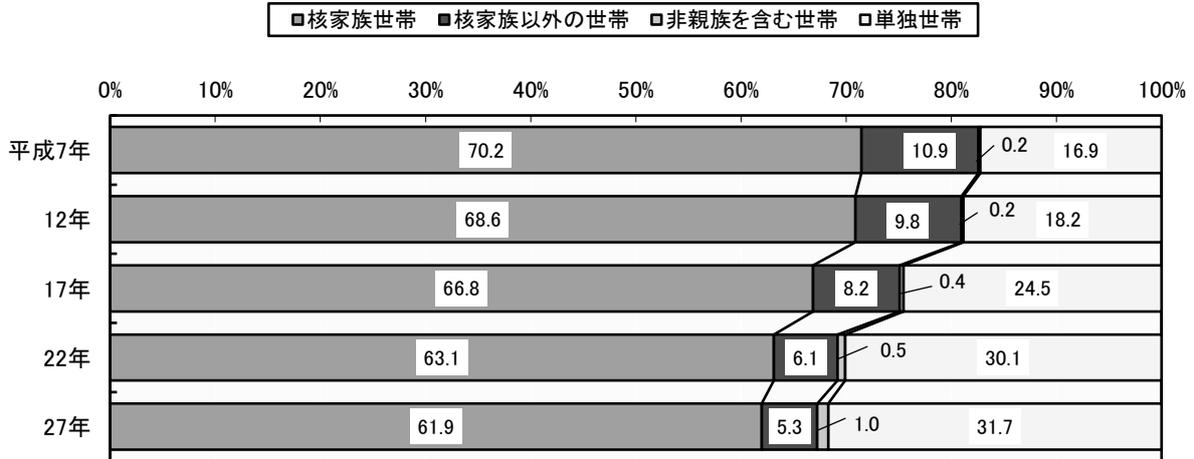
世帯人員	堺市		大阪府		全国	
	世帯数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)
一般世帯数	349,878	100.0	3,918,441	100.0	53,331,797	100.0
世帯人員が 1人	110,797	31.7	1,470,615	37.5	18,417,922	34.5
2	103,727	29.6	1,089,777	27.8	14,876,547	27.9
3	63,772	18.2	651,883	16.6	9,364,781	17.6
4	51,452	14.7	509,361	13.0	7,069,141	13.3
5	15,447	4.4	151,453	3.9	2,403,060	4.5
6	3,648	1.0	34,087	0.9	811,735	1.5
7人以上	1,035	0.3	11,265	0.3	388,611	0.7
一般世帯人員	822,035	-	8,687,999	-	124,296,331	-
1世帯当たり人員	2.35	-	2.22	-	2.33	-

## 2 家族類型

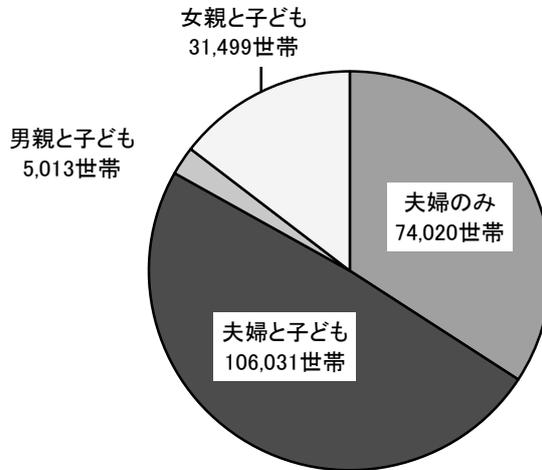
### (1) 世帯の家族類型別世帯数

- 核家族世帯数は増加しているが、構成比は減少
- 単独世帯は世帯数、構成比とも増加

家族類型別一般世帯の割合の推移



核家族世帯(216,563世帯)の内訳(平成27年)



家族類型別一般世帯数の推移

家族類型	一般世帯数					構成比 (%)				
	平成7年	12年	17年	22年	27年	平成7年	12年	17年	22年	27年
総数	282,374	296,140	318,239	344,088	349,878	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
親族のみの世帯(1)	220,096	222,353	235,570	237,927	235,054	80.5	77.9	75.1	69.1	67.2
核家族世帯	193,665	197,942	211,358	217,028	216,563	70.2	68.6	66.8	63.1	61.9
夫婦のみ	50,786	60,049	68,699	72,623	74,020	12.6	14.5	20.3	21.1	21.2
夫婦と子ども	118,971	110,875	110,639	108,937	106,031	49.1	44.4	37.4	31.7	30.3
男親と子ども	3,841	4,104	4,559	4,818	5,013	1.1	1.2	1.4	1.4	1.4
女親と子ども	20,067	22,914	27,461	30,650	31,499	5.9	6.3	7.7	8.9	9.0
核家族以外の世帯	26,431	24,411	24,212	20,899	18,491	10.9	9.8	8.2	6.1	5.3
非親族を含む世帯(2)	792	1,115	1,469	2,436	3,634	0.2	0.2	0.4	0.7	1.0
単独世帯	61,486	72,672	81,200	103,487	110,797	16.9	18.2	24.5	30.1	31.7

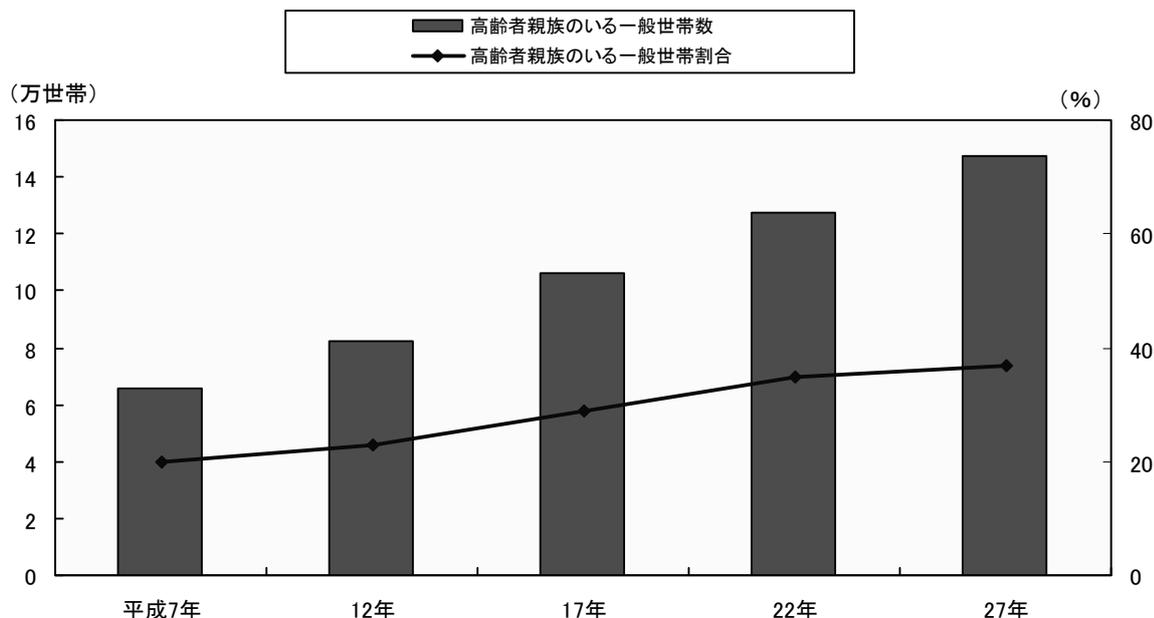
(備考) (1) 平成17年以前の調査では親族世帯 親族のみの世帯に同居する非親族(住み込みの従業員、家事手伝いなど)がいる場合は親族世帯に含む

(2) 平成17年以前の調査では非親族世帯 二人以上の世帯から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯

## (2) 高齢者親族のいる世帯

- 高齢者のいる世帯は一般世帯の42.1%を占める
- 高齢者の単独世帯割合が上昇、高齢者のいる世帯の31.3%を占める
- 夫婦のみの世帯はほぼ横ばい、高齢者のいる世帯の32.3%を占める

高齢者のいる一般世帯数と世帯割合の推移



家族類型別65歳以上親族のいる一般世帯数の推移

家族類型	一般世帯数					構成比 (%)				
	平成7年	12年	17年	22年	27年	平成7年	12年	17年	22年	27年
総数	65,419	82,300	106,470	127,632	147,401	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
(参考)一般世帯に対する割合 (%)	23.2	27.8	33.5	37.1	42.1	-	-	-	-	-
親族のみの世帯(1)	51,259	61,314	77,016	89,258	99,783	78.4	74.5	72.3	69.9	67.7
核家族世帯	31,154	42,582	58,150	72,653	84,659	47.6	51.7	54.6	56.9	57.4
うち夫婦のみの世帯	18,280	25,293	33,903	41,382	47,574	27.9	30.7	31.8	32.4	32.3
核家族以外の世帯	20,105	18,732	18,866	16,605	15,124	30.7	22.8	17.7	13.0	10.3
非親族を含む世帯(2)	84	106	191	625	1,484	0.1	0.1	0.2	0.5	1.0
単独世帯	14,076	20,880	29,263	37,749	46,134	21.5	25.4	27.5	29.6	31.3

(備考) (1) 平成17年以前の調査では親族世帯 親族のみの世帯に同居する非親族(住み込みの従業員、家事手伝いなど)がいる場合は親族世帯に含む

(2) 平成17年以前の調査では非親族世帯 二人以上の世帯から成るうち、世帯主と親族関係にある者がいない世帯

### 3 高齢世帯

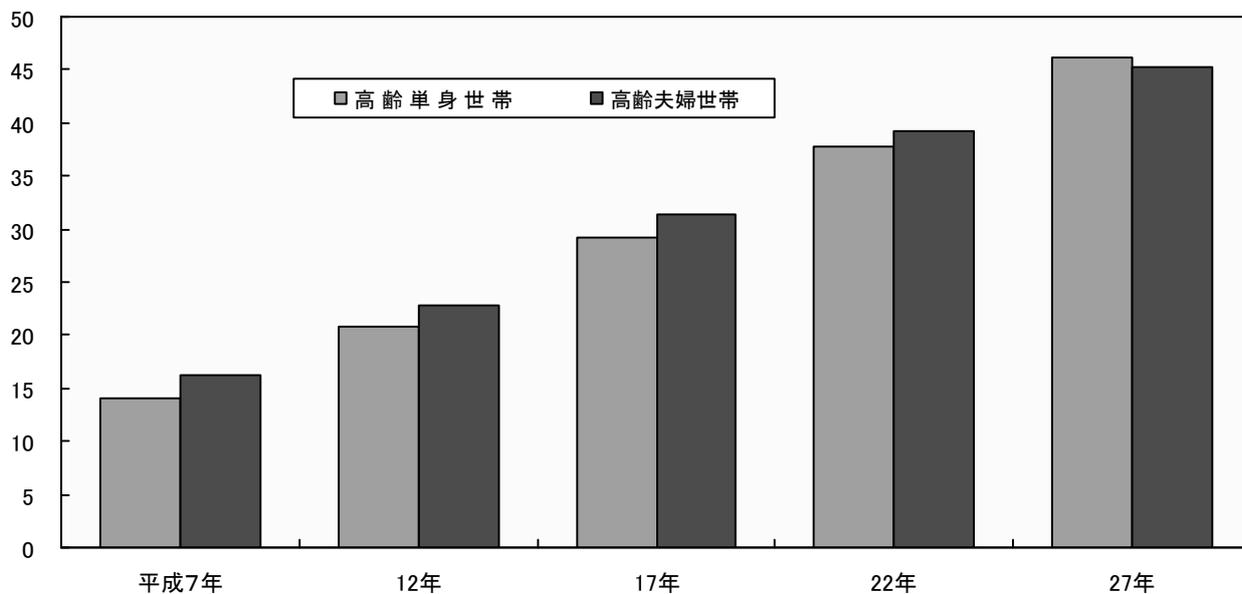
#### (1) 高齢単身世帯、高齢夫婦世帯

○高齢単身世帯は増加率がやや減少、46,134 世帯となる

○高齢夫婦世帯も増加率がやや減少、45,167 世帯となる

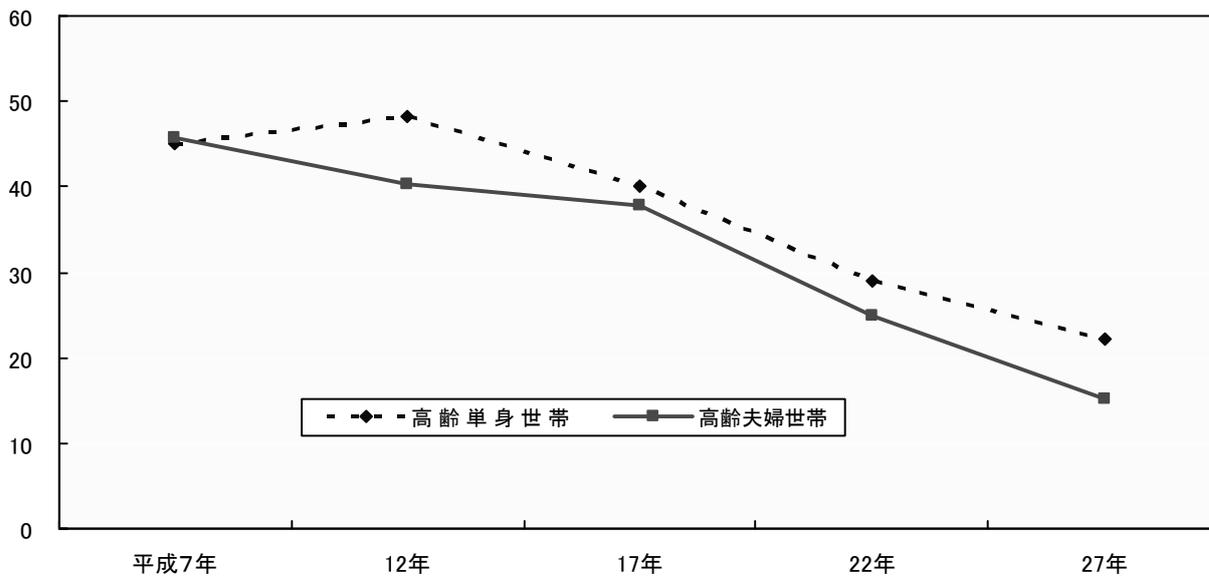
高齢単身世帯及び高齢夫婦世帯の推移

(千世帯)



高齢単身世帯及び高齢夫婦世帯の増加率の推移

(%)



### 高齢単身世帯数及び高齢夫婦世帯数の推移

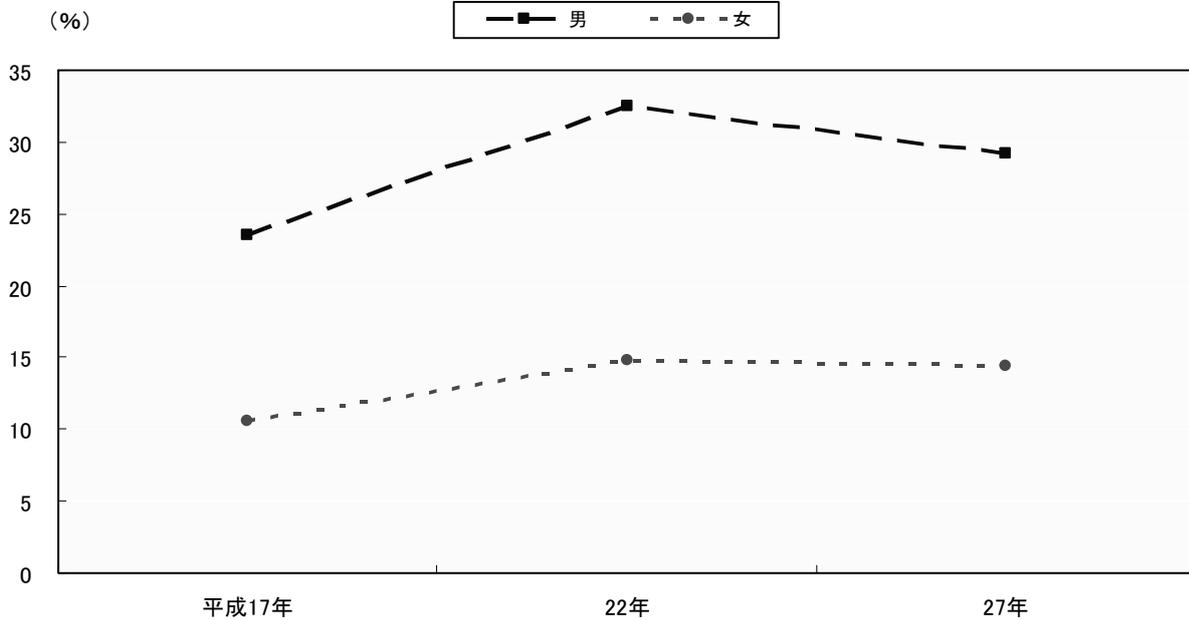
年次 年齢	高齢単身世帯				高齢夫婦世帯		(参考)65歳以上人口		
	総数	対前回 増加率(%)	男	女	総数	対前回 増加率(%)	総数	対前回 増加率(%)	うち高齢 単身世帯 割合(%)
平成7年	14,076	45.1	3,097	10,979	16,260	45.8	91,509	27.3	15.4
12年	20,880	48.3	5,526	15,354	22,826	40.4	117,354	28.2	17.8
17年	29,263	40.1	8,474	20,789	31,443	37.8	154,857	32.0	18.9
22年	37,749	29.0	10,910	26,839	39,241	24.8	189,318	22.3	19.9
<b>27年</b>	<b>46,134</b>	<b>22.2</b>	<b>14,149</b>	<b>31,985</b>	<b>45,167</b>	<b>15.1</b>	<b>224,064</b>	<b>18.4</b>	<b>20.6</b>
65～69歳	11,391	-	4,889	6,502	-	-	67,101	8.3	17.0
70～74歳	10,763	-	3,612	7,151	-	-	57,769	18.4	18.6
75～79歳	9,579	-	2,500	7,079	-	-	43,648	20.9	21.9
80～84歳	8,000	-	1,799	6,201	-	-	29,947	29.0	26.7
85歳以上	6,401	-	1,349	5,052	-	-	25,599	32.9	25.0

(備考) 昭和60～平成2年の高齢単身世帯数・高齢夫婦世帯数は、時系列比較のため平成7年調査時以降の定義に従って組み替えたものである

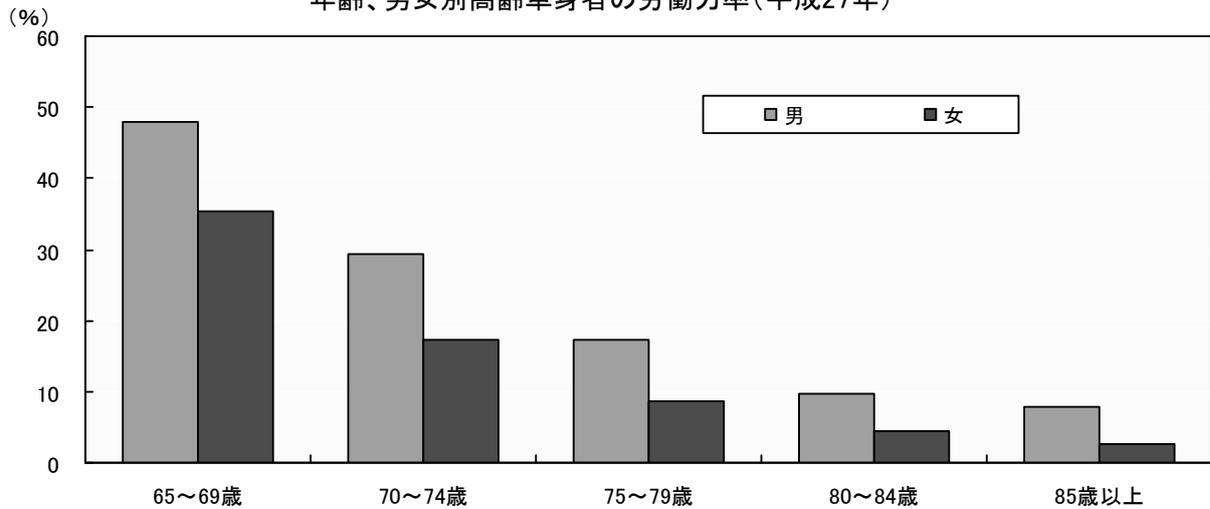
## (2) 高齢単身世帯の労働力状態

○高齢単身者に占める労働力人口の割合は男性 26.3%、女性 13.8%。前回に比べ減少

高齢単身者の労働力率の推移



年齢、男女別高齢単身者の労働力率(平成27年)



労働力状態、年齢(5歳階級)、男女別高齢単身者数の推移

年次	高齢単身者数					構成比 (%)				
	総数	労働力人口			非労働力人口	総数	労働力人口			非労働力人口
		総数	就業者	完全失業者			総数	就業者	完全失業者	
<b>総数</b>										
平成17年	29,263	3,440	3,146	294	21,288	100.0	13.9	12.7	1.2	86.1
22年	37,749	5,470	5,006	464	22,382	100.0	19.6	18.0	1.7	80.4
<b>27年</b>	<b>46,134</b>	<b>7,724</b>	<b>7,203</b>	<b>521</b>	<b>33,343</b>	<b>100.0</b>	<b>18.8</b>	<b>17.5</b>	<b>1.3</b>	<b>81.2</b>
65~69歳	11,391	4,207	3,839	368	6,154	100.0	40.6	37.1	3.6	59.4
70~74歳	10,763	2,009	1,896	113	7,469	100.0	21.2	20.0	1.2	78.8
75~79歳	9,579	901	872	29	7,450	100.0	10.8	10.4	0.3	89.2
80~84歳	8,000	396	390	6	6,708	100.0	5.6	5.5	0.1	94.4
85歳以上	6,401	211	206	5	5,562	100.0	3.7	3.6	0.1	96.3
<b>男</b>										
平成17年	8,474	1,491	1,278	213	4,857	100.0	23.5	20.1	3.4	76.5
22年	10,910	2,489	2,160	329	5,179	100.0	32.5	28.2	4.3	67.5
<b>27年</b>	<b>14,149</b>	<b>3,600</b>	<b>3,243</b>	<b>357</b>	<b>8,734</b>	<b>100.0</b>	<b>29.2</b>	<b>26.3</b>	<b>2.9</b>	<b>70.8</b>
65~69歳	4,889	2,074	1,828	246	2,263	100.0	47.8	42.1	5.7	52.2
70~74歳	3,612	906	817	89	2,181	100.0	29.3	26.5	2.9	70.7
75~79歳	2,500	370	353	17	1,756	100.0	17.4	16.6	0.8	82.6
80~84歳	1,799	153	152	1	1,408	100.0	9.8	9.7	0.1	90.2
85歳以上	1,349	97	93	4	1,126	100.0	7.9	7.6	0.3	92.1
<b>女</b>										
平成17年	20,789	1,949	1,868	81	16,431	100.0	10.6	10.2	0.4	89.4
22年	26,839	2,981	2,846	135	17,203	100.0	14.8	14.1	0.7	85.2
<b>27年</b>	<b>31,985</b>	<b>4,124</b>	<b>3,960</b>	<b>164</b>	<b>24,609</b>	<b>100.0</b>	<b>14.4</b>	<b>13.8</b>	<b>0.6</b>	<b>85.6</b>
65~69歳	6,502	2,133	2,011	122	3,891	100.0	35.4	33.4	2.0	64.6
70~74歳	7,151	1,103	1,079	24	5,288	100.0	17.3	16.9	0.4	82.7
75~79歳	7,079	531	519	12	5,694	100.0	8.5	8.3	0.2	91.5
80~84歳	6,201	243	238	5	5,300	100.0	4.4	4.3	0.1	95.6
85歳以上	5,052	114	113	1	4,436	100.0	2.5	2.5	0.0	97.5

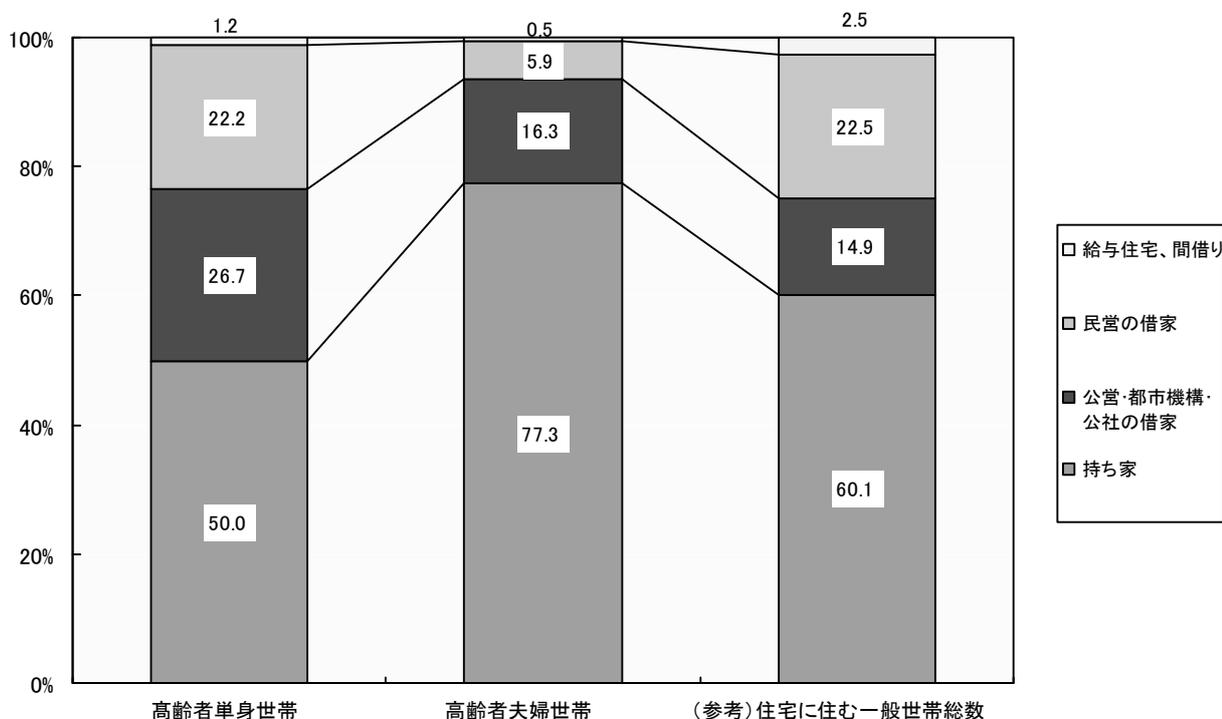
(備考) 総数には労働力状態「不詳」を含む。構成比は労働力状態「不詳」を除いて算出。

### (3) 住宅の所有の関係別高齢世帯

○高齢単身世帯の持家率は50.0% 一般世帯より10.1ポイント低い

○高齢夫婦世帯の持家率は77%を超える

住宅の所有の関係別住宅に住む高齢世帯の割合(平成27年)



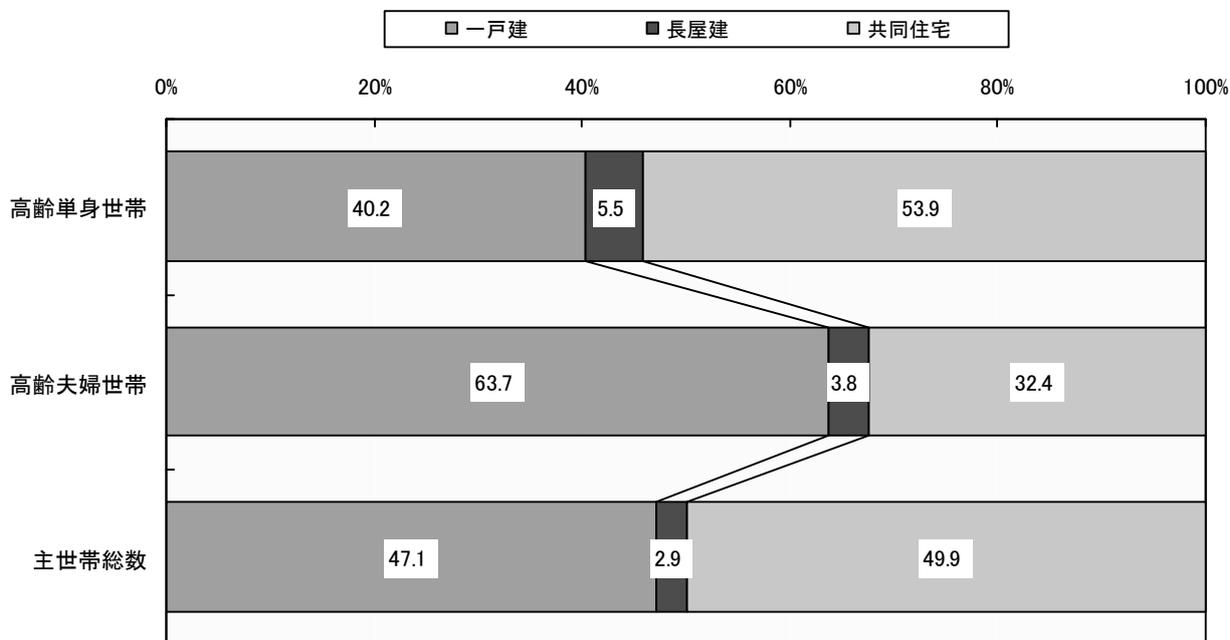
住宅の所有の関係別住宅に住む高齢世帯数(平成27年)

年次	総数	主世帯						間借り
		総数	持ち家	公営の借家	都市機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	
世帯数								
高齢単身世帯	45,929	45,473	22,952	7,671	4,578	10,181	91	456
高齢夫婦世帯	45,015	44,875	34,818	4,214	3,125	2,643	75	140
(参考)住宅に住む一般世帯総数	345,467	342,941	207,603	27,629	23,971	77,620	6,118	2,526
構成比(%)								
高齢単身世帯	100.0	99.0	50.0	16.7	10.0	22.2	0.2	1.0
高齢夫婦世帯	100.0	99.7	77.3	9.4	6.9	5.9	0.2	0.3
(参考)住宅に住む一般世帯総数	100.0	99.3	60.1	8.0	6.9	22.5	1.8	0.7

#### (4) 住宅の建て方別高齢世帯

- 高齢単身世帯は共同住宅、高齢夫婦世帯は一戸建の割合が高い
- 共同住宅に住む高齢単身世帯の約半数は1階または2階に居住

住宅の建て方別住宅に住む高齢主世帯数の割合(平成27年)



住宅の建て方別住宅に住む高齢主世帯数(平成27年)

年次	総数	一戸建	長屋建	共同住宅									その他
				総数	建物全体の階数				世帯が住んでいる階				
					1・2階建	3～5	6～10	11階建以上	1・2階	3～5	6～10	11階以上	
<b>主世帯数</b>													
高齢単身世帯	45,473	18,300	2,485	24,520	3,473	11,949	3,437	5,661	11,680	8,096	3,473	1,271	168
高齢夫婦世帯	44,875	28,575	1,694	14,560	658	7,581	2,428	3,893	5,901	5,391	2,353	915	46
主世帯総数	342,941	161,476	9,908	171,019	21,495	78,705	29,311	41,508	69,338	64,512	26,880	10,289	538
<b>構成比(%)</b>													
高齢単身世帯	100.0	40.2	5.5	53.9	7.6	26.3	7.6	12.4	25.7	17.8	7.6	2.8	0.4
高齢夫婦世帯	100.0	63.7	3.8	32.4	1.5	16.9	5.4	8.7	13.1	12.0	5.2	2.0	0.1
主世帯総数	100.0	47.1	2.9	49.9	6.3	23.0	8.5	12.1	20.2	18.8	7.8	3.0	0.2

(備考) 主世帯総数には住宅の建て方「不詳」を含む

## 4 母子世帯、父子世帯

○母子世帯はわずかながら増加に転じる

○父子世帯は、ほぼ横ばい

○母子世帯の割合は南区が最も高い

母子世帯、父子世帯数の推移

区 分	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	対前回増加数	対前回増加率(%)
母 子 世 帯	5,191	6,963	6,898	6,994	96	1.4
父 子 世 帯	588	607	587	589	2	0.3
(参考)一般世帯総数	296,140	318,239	344,088	349,878	5,790	1.7

母子世帯、父子世帯数(平成27年)

区 分	全市	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
母 子 世 帯	6,994	1,214	1,092	586	1,047	1,526	1,205	324
父 子 世 帯	589	103	103	57	93	95	99	39
(参考)一般世帯総数	349,878	69,011	48,452	34,697	54,545	60,374	68,475	14,324

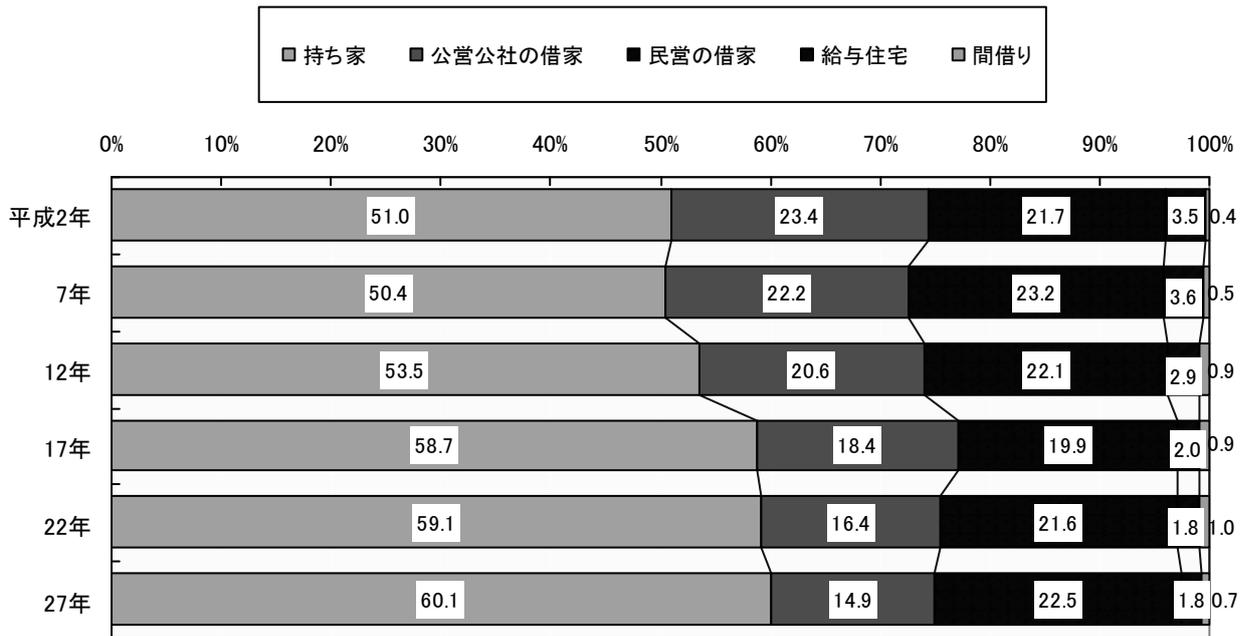
# 第5章 住 宅

## 1 住宅の所有の関係

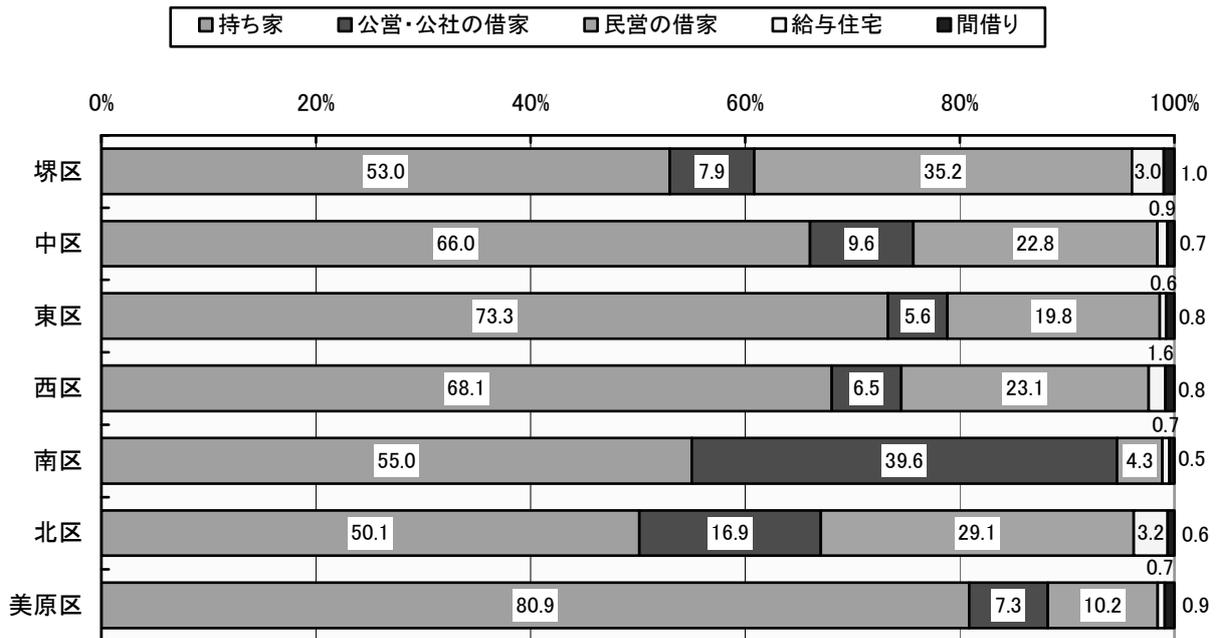
### (1) 住宅の所有の関係別世帯数

- 持ち家が、住宅に住む一般世帯の半数以上（60.1%）を占める
- 減少傾向にあった民営の借家が増加に転じた
- 南区は公営・都市再生機構・公社の借家が39.6%と非常に高い
- 美原区は持ち家の比率が8割を超えている

住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯の割合の推移



住宅の所有の関係別住宅に住む区別一般世帯の割合（平成27年）



住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数の推移

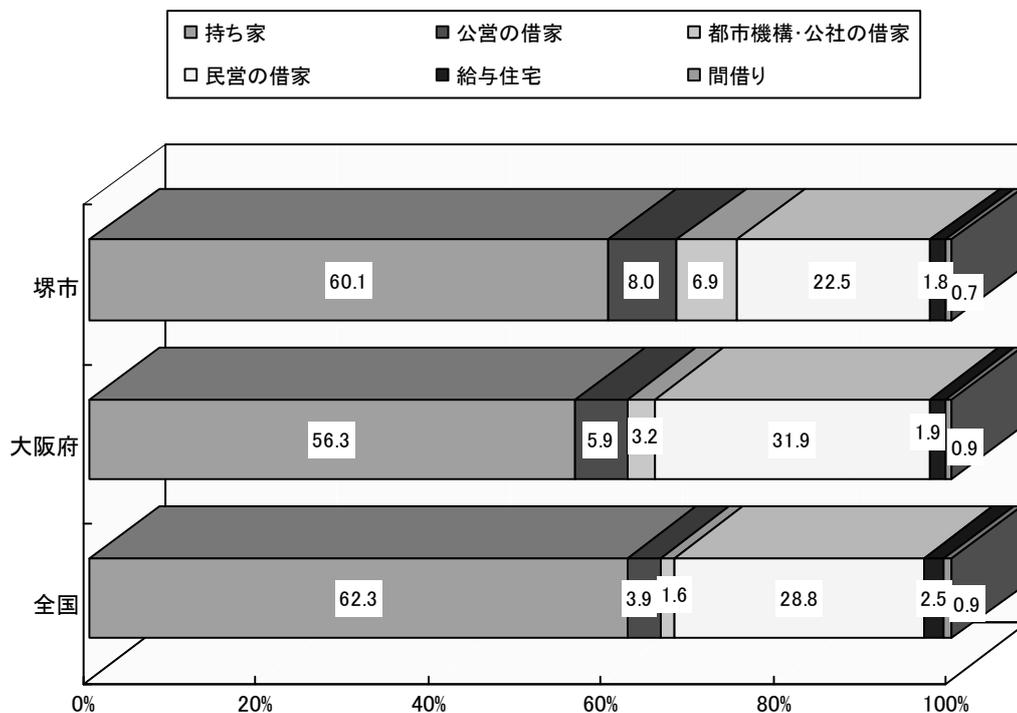
年次	総数	主 世 帯						間借り
		総数	持ち家	公営の借家	都市機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	
世帯数								
昭和35年	75,976	72,813	36,476	32,104			4,233	3,163
40年	112,790	110,255	47,505	52,805			9,945	2,535
45年	159,959	157,517	63,609	26,604		54,062	13,242	2,442
50年	218,692	216,800	87,827	55,011		59,923	14,039	1,892
55年	240,566	238,828	116,319	30,172	26,418	53,200	12,719	1,738
60年	250,078	249,061	126,763	30,026	29,328	52,114	10,830	1,017
平成2年	259,478	258,520	132,426	31,076	29,640	56,180	9,198	958
7年	275,034	273,564	138,689	31,463	29,787	63,687	9,938	1,470
12年	290,021	287,445	155,301	30,939	28,711	64,086	8,408	2,576
17年	314,329	311,647	184,660	32,126	25,856	62,593	6,412	2,682
22年	340,616	337,251	201,451	31,062	24,753	73,705	6,280	3,365
27年	345,467	342,941	207,603	51,600		77,620	6,118	2,526
堺区	67,314	66,637	35,646	5,301		23,699	1,991	677
中区	47,887	47,568	31,620	4,609		10,902	437	319
東区	34,506	34,241	25,295	1,917		6,823	206	265
西区	53,856	53,408	36,661	3,487		12,423	837	448
南区	59,980	59,704	32,998	23,760		2,556	390	276
北区	67,843	67,429	33,997	11,494		19,774	2,164	414
美原区	14,081	13,954	11,386	1,032		1,443	93	127
構成比(%)								
昭和35年	100.0	95.8	48.0	42.3			5.6	4.2
40年	100.0	97.8	42.1	46.8			8.8	2.2
45年	100.0	98.5	39.8	16.6		33.8	8.3	1.5
50年	100.0	99.1	40.2	25.2		27.4	6.4	0.9
55年	100.0	99.3	48.4	12.5	11.0	22.1	5.3	0.7
60年	100.0	99.6	50.7	12.0	11.7	20.8	4.3	0.4
平成2年	100.0	99.6	51.0	12.0	11.4	21.7	3.5	0.4
7年	100.0	99.5	50.4	11.4	10.8	23.2	3.6	0.5
12年	100.0	99.1	53.5	10.7	9.9	22.1	2.9	0.9
17年	100.0	99.1	58.7	10.2	8.2	19.9	2.0	0.9
22年	100.0	99.0	59.1	9.1	7.3	21.6	1.8	1.0
27年	100.0	99.3	60.1	14.9		22.5	1.8	0.7
堺区	100.0	99.0	53.0	7.9		35.2	3.0	1.0
中区	100.0	99.3	66.0	9.6		22.8	0.9	0.7
東区	100.0	99.2	73.3	5.6		19.8	0.6	0.8
西区	100.0	99.2	68.1	6.5		23.1	1.6	0.8
南区	100.0	99.5	55.0	39.6		4.3	0.7	0.5
北区	100.0	99.4	50.1	16.9		29.1	3.2	0.6
美原区	100.0	99.1	80.9	7.3		10.2	0.7	0.9

(備考) 昭和30年～40年では、「公営の借家」、「都市機構・公社の借家」及び「民営借家」をまとめて「借家」とし、また、昭和45年及び50年では、「公営の借家」及び「都市機構・公社の借家」をまとめて「公営・都市機構・公社の賃貸住宅アパート」としている。

## (2) 大阪府、全国との比較[住宅の所有の関係]

- 大阪府・全国に比べ、公的借家の割合が高く、民営借家の割合が低い
- 持ち家率は大阪府を3.8ポイント上回り、全国を2.2ポイント下回る

住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯の割合(平成27年)



住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯(平成27年)

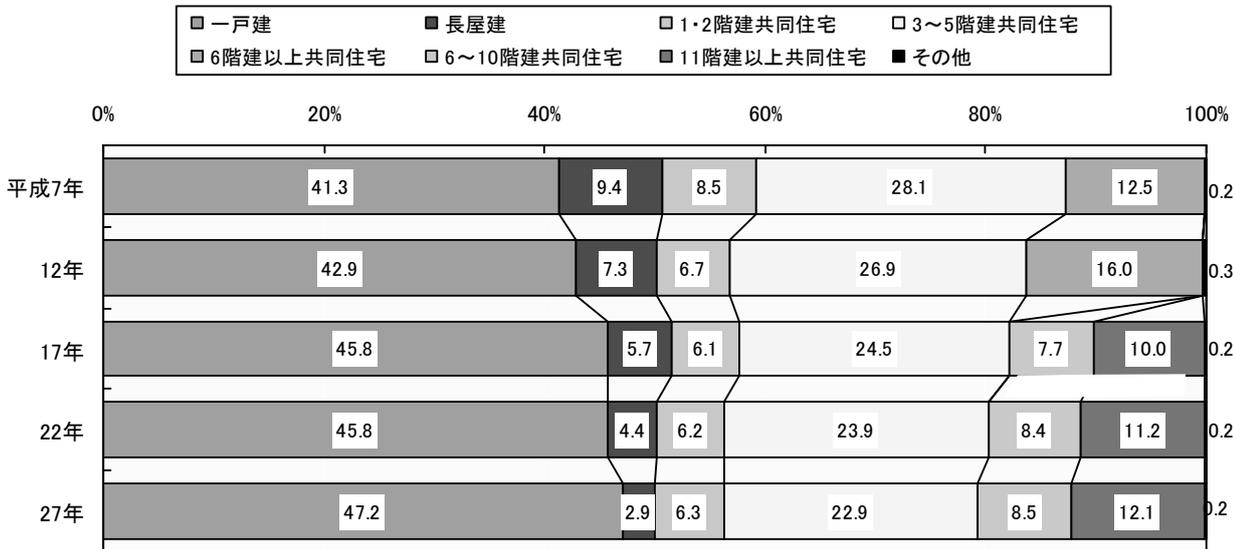
住宅の所有の関係	堺市		大阪府		全国	
	世帯数	構成比(%)	世帯数	構成比(%)	世帯数	構成比(%)
住宅に住む一般世帯	345,467	100.0	3,867,305	100.0	52,460,618	100.0
主世帯	342,941	99.3	3,834,368	99.1	51,984,188	99.1
持ち家	207,603	60.1	2,178,770	56.3	32,693,605	62.3
公営の借家	27,629	8.0	228,312	5.9	2,046,146	3.9
都市機構・公社の借家	23,971	6.9	123,242	3.2	844,610	1.6
民営の借家	77,620	22.5	1,232,340	31.9	15,108,361	28.8
給与住宅	6,118	1.8	71,704	1.9	1,291,466	2.5
間借り	2,526	0.7	32,937	0.9	476,430	0.9

## 2 住宅の建て方

### (1) 住宅の建て方別世帯数

- 一戸建と共同住宅がどちらも半数近くを占める
- 長屋建が減少傾向が続き、共同住宅の高層化が進む

住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合の推移



住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合の推移

年次	総数	一戸建	長屋建	共同住宅								その他		
				総数	建物全体の階数				世帯が住んでいる階					
					1・2階建	3～5階建	6～10階建	11階建以上	1・2階	3～5階	6～10階		11階以上	
<b>世帯数</b>														
平成7年	275,034	113,614	25,738	135,148	23,416	77,309	34,423		62,586	54,905	17,657		534	
12年	290,021	124,314	21,058	143,842	19,563	77,943	46,336		61,872	58,298	23,672		807	
17年	314,329	144,116	17,944	151,777	19,183	76,978	24,256	31,360	62,894	60,211	28,672		677	
22年	340,616	155,890	14,983	169,146	21,124	81,269	28,501	38,252	69,248	65,480	25,289	9,129	580	
27年	345,467	162,900	10,072	171,940	21,730	79,117	29,457	41,636	69,825	64,814	26,981	10,320	555	
堺区	67,314	25,394	2,856	38,788	4,783	14,433	8,367	11,205	13,940	14,124	7,376	3,348	276	
中区	47,887	29,428	824	17,566	4,015	9,590	2,155	1,806	9,545	6,239	1,414	368	69	
東区	34,506	22,895	1,032	10,549	2,429	4,815	1,454	1,851	5,465	3,402	1,056	626	30	
西区	53,856	30,475	1,976	21,346	4,406	8,508	4,123	4,309	10,107	7,276	3,107	856	59	
南区	59,980	21,246	1,037	37,667	810	22,816	2,963	11,078	12,487	16,887	5,572	2,721	30	
北区	67,843	21,844	2,064	43,854	4,535	18,539	9,468	11,312	17,084	16,349	8,027	2,394	81	
美原区	14,081	11,618	283	2,170	752	416	927	75	1,197	537	429	7	10	
<b>構成比(%)</b>														
平成7年	100.0	41.3	9.4	49.1	8.5	28.1	12.5		22.8	20.0	6.4		0.2	
12年	100.0	42.9	7.3	49.6	6.7	26.9	16.0		21.3	20.1	8.2		0.3	
17年	100.0	45.8	5.7	48.3	6.1	24.5	7.7	10.0	20.0	19.2	6.4		0.2	
22年	100.0	45.8	4.4	49.7	6.2	23.9	8.4	11.2	20.3	19.2	7.4	2.7	0.2	
27年	100.0	47.2	2.9	49.8	6.3	22.9	8.5	12.1	20.2	18.8	7.8	3.0	0.2	
堺区	100.0	37.7	4.2	57.6	7.1	21.4	12.4	16.6	20.7	21.0	11.0	5.0	0.4	
中区	100.0	61.5	1.7	36.7	8.4	20.0	4.5	3.8	19.9	13.0	3.0	0.8	0.1	
東区	100.0	66.4	3.0	30.6	7.0	14.0	4.2	5.4	15.8	9.9	3.1	1.8	0.1	
西区	100.0	56.6	3.7	39.6	8.2	15.8	7.7	8.0	18.8	13.5	5.8	1.6	0.1	
南区	100.0	35.4	1.7	62.8	1.4	38.0	4.9	18.5	20.8	28.2	9.3	4.5	0.1	
北区	100.0	32.2	3.0	64.6	6.7	27.3	14.0	16.7	25.2	24.1	11.8	3.5	0.1	
美原区	100.0	82.5	2.0	15.4	5.3	3.0	6.6	0.5	8.5	3.8	3.0	0.0	0.1	

(備考) 平成22年の総数には住宅の建て方「不詳」を含む

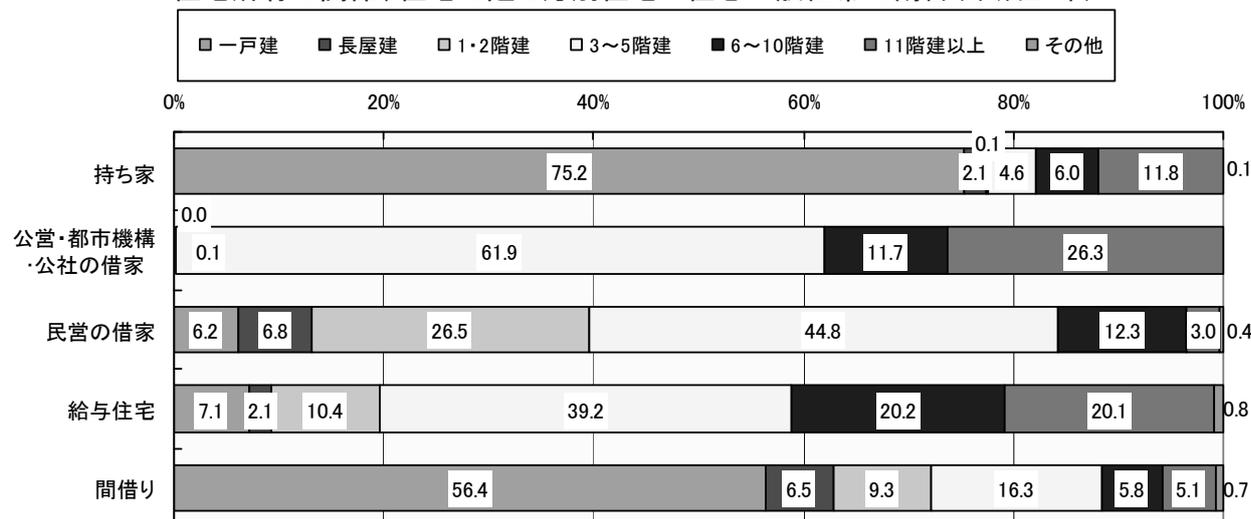
## (2) 住宅の所有の関係別住宅の建て方

○持ち家のうち一戸建が75.2%を占める

○公的借家の99.9%は3階建以上の中・高層共同住宅

民営の借家では他の所有の関係と比べて長屋建の割合が高い

住宅所有の関係、住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合(平成27年)



住宅の所有の関係、住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合(平成27年)

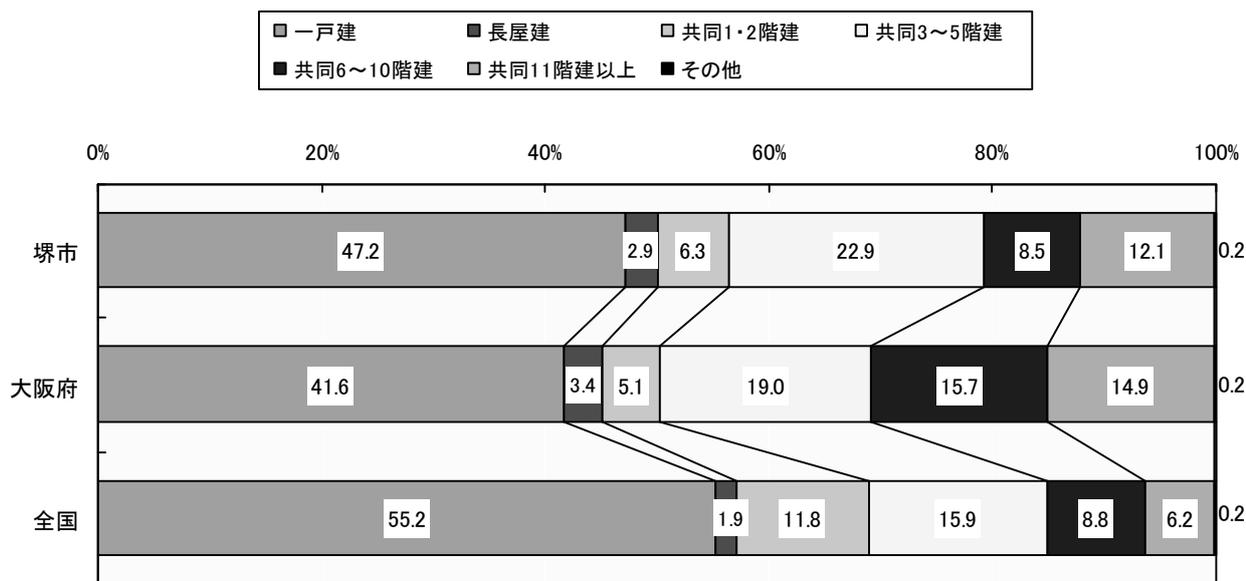
年次	総数	一戸建	長屋建	共同住宅									その他
				総数	建物全体の階数				世帯が住んでいる階				
					1・2階建	3～5	6～10	11階建以上	1・2階	3～5	6～10	11階以上	
世帯数	345,467	162,900	10,072	171,940	21,730	79,117	29,457	41,636	69,825	64,814	26,981	10,320	555
住宅に住む一般世帯	342,941	161,476	9,908	171,019	21,495	78,705	29,311	41,508	69,338	64,512	26,880	10,289	538
持ち家	207,603	156,201	4,463	46,786	295	9,579	12,515	24,397	10,263	16,655	13,643	6,225	153
公営・都市機構・公社の借家	51,600	17	7	51,576	28	31,966	6,026	13,556	16,763	23,744	7,955	3,114	-
民営の借家	77,620	4,822	5,310	67,153	20,533	34,759	9,536	2,325	40,174	22,085	4,332	562	335
給与住宅	6,118	436	128	5,504	639	2,401	1,234	1,230	2,138	2,028	950	388	50
間借り	2,526	1,424	164	921	235	412	146	128	487	302	101	31	17
構成比(%)													
住宅に住む一般世帯	100.0	47.2	2.9	49.8	6.3	22.9	8.5	12.1	20.2	18.8	7.8	3.0	0.2
持ち家	100.0	75.2	2.1	22.5	0.1	4.6	6.0	11.8	4.9	8.0	6.6	3.0	0.1
公営・都市機構・公社の借家	100.0	0.0	0.0	100.0	0.1	61.9	11.7	26.3	32.5	46.0	15.4	6.0	-
民営の借家	100.0	6.2	6.8	86.5	26.5	44.8	12.3	3.0	51.8	28.5	5.6	0.7	0.4
給与住宅	100.0	7.1	2.1	90.0	10.4	39.2	20.2	20.1	34.9	33.1	15.5	6.3	0.8
間借り	100.0	56.4	6.5	36.5	9.3	16.3	5.8	5.1	19.3	12.0	4.0	1.2	0.7

### (3) 大阪府、全国との比較[住宅の建て方]

○一戸建の割合は、全国を下回るものの大阪府を上回る

○共同住宅では中層（3～5階建）の割合が高く、高層（11階建以上）の割合は大阪府より低く全国より高い

住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合（平成27年）



住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数（平成27年）

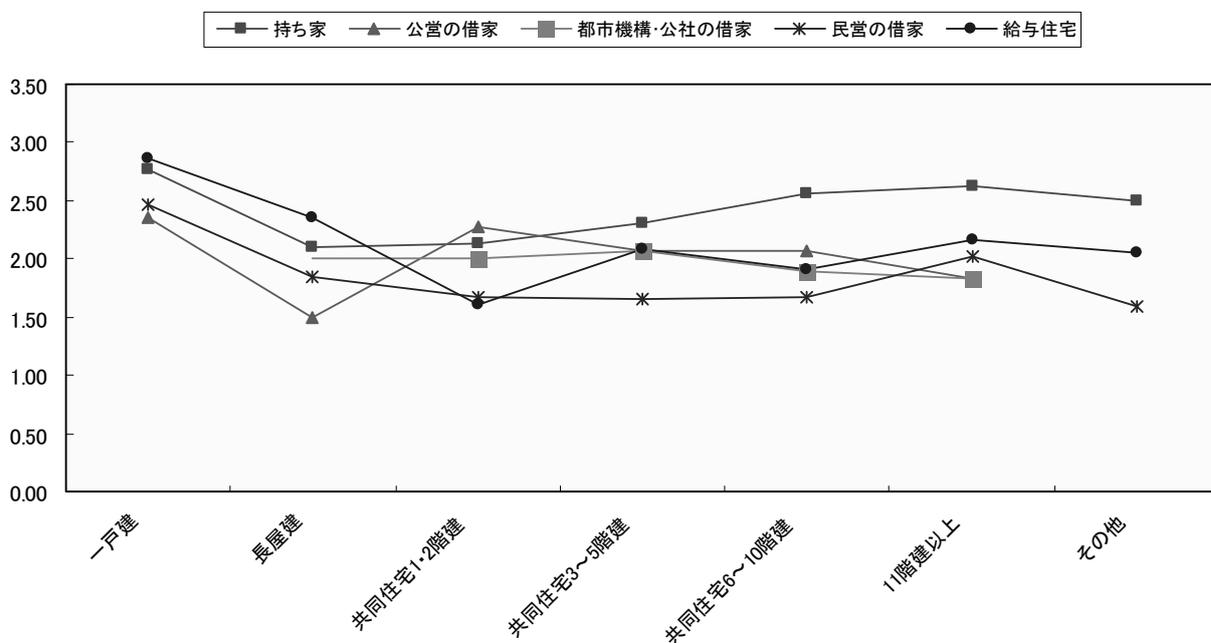
住宅の所有の関係	堺 市		大 阪 府		全 国	
	世帯数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)	世帯数	構成比 (%)
住宅に住む一般世帯	345,467	100.0	3,867,305	100.0	52,460,618	100.0
一戸建	162,900	47.2	1,609,978	41.6	28,947,403	55.2
長屋建	10,072	2.9	131,821	3.4	1,018,638	1.9
共同住宅	171,940	49.8	2,117,810	54.8	22,410,483	42.7
1・2階建	21,730	6.3	198,559	5.1	6,214,028	11.8
3～5階建	79,117	22.9	735,838	19.0	8,343,866	15.9
6～10階建	29,457	8.5	609,095	15.7	4,598,369	8.8
11階建以上	41,636	12.1	574,318	14.9	3,254,220	6.2
その他	555	0.2	7,696	0.2	84,094	0.2

### 3 住宅の居住人員

#### (1) 住宅の1世帯当たり人員

○持ち家の居住人員は1戸建が最も多く、共同住宅のなかでも建物全体の階数の層が高いほど多い

住宅の所有の関係、建て方別 1世帯当たり人員(平成27年)



住宅の所有の関係、建て方別1世帯当たり人員(平成27年)

	総数	一戸建	長屋建	共同住宅					その他
				総数	建物全体の階数				
					1・2階建	3～5	6～10	11階建以上	
住宅に住む一般世帯	2.36	2.75	1.97	2.02	1.67	1.91	2.12	2.31	1.88
主世帯	2.36	2.75	1.97	2.02	1.68	1.92	2.12	2.32	1.90
持ち家	2.70	2.76	2.10	2.54	2.13	2.31	2.56	2.63	2.50
公営の借家	2.01	2.35	1.50	2.01	2.28	2.06	2.07	1.83	-
都市機構・公社の借家	1.98	-	2.00	1.98	2.00	2.07	1.90	1.82	-
民営の借家	1.74	2.46	1.85	1.68	1.67	1.66	1.67	2.02	1.59
給与住宅	2.07	2.86	2.35	2.00	1.61	2.08	1.90	2.16	2.06
間借り	1.95	2.21	1.90	1.57	1.46	1.52	1.77	1.71	1.35

#### (2) 大阪府、全国との比較[住宅の居住人員]

住宅の建て方別1世帯当たり人員(平成27年)

	総数	一戸建	長屋建	共同住宅					その他
				総数	建物全体の階数				
					1・2階建	3～5	6～10	11階建以上	
堺市	2.36	2.75	1.97	2.02	1.67	1.91	2.12	2.31	1.88
大阪府	2.23	2.68	1.94	1.90	1.60	1.76	1.92	2.17	1.98
全国	2.35	2.74	2.02	1.85	1.60	1.83	2.02	2.16	2.19

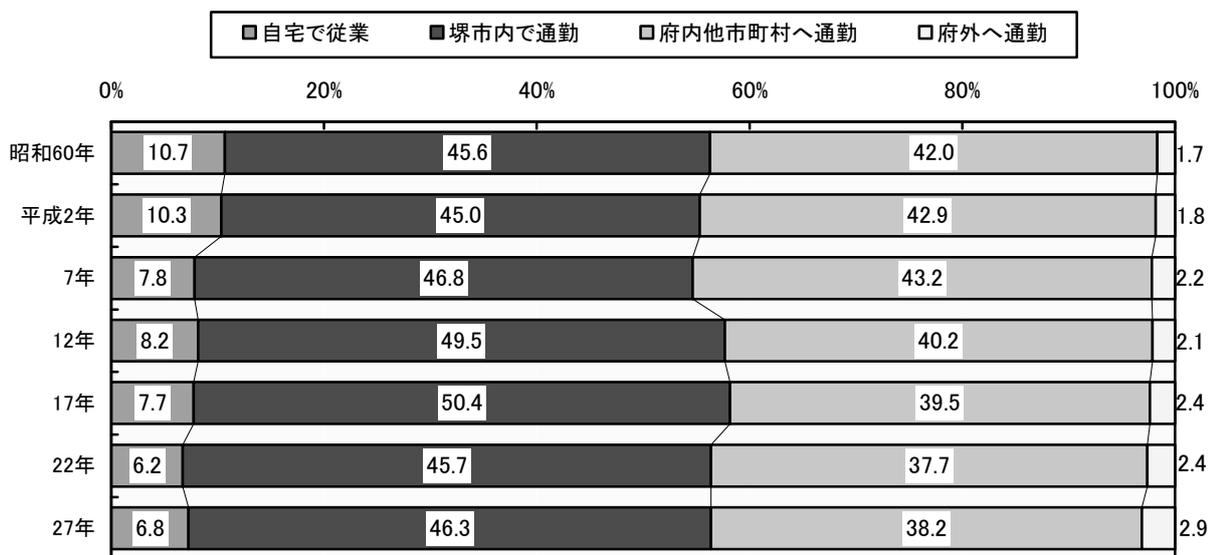
# 第6章 従業地・通学地

## 1 通勤・通学人口

### (1) 通勤・通学者

○平成27年調査では、総数の5%弱で従業地・通学地が「不詳」

15歳以上就業者の従業地別割合の推移



従業地・通学地別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数の推移

従業地・通学地	昭和60年	平成2年	7年	12年	17年	22年	27年
<b>就業者</b>	<b>355,903</b>	<b>376,650</b>	<b>389,468</b>	<b>364,071</b>	<b>370,147</b>	<b>362,048</b>	<b>365,836</b>
<b>通勤者</b>	<b>317,944</b>	<b>337,700</b>	<b>358,898</b>	<b>334,369</b>	<b>341,519</b>	<b>310,862</b>	<b>319,705</b>
市内	162,433	169,378	182,358	180,343	186,638	165,539	169,309
市外	155,511	168,322	176,540	154,026	154,881	145,323	150,396
府内	149,552	161,482	168,066	146,287	146,141	136,609	139,669
府外	5,959	6,840	8,474	7,739	8,740	8,714	10,727
<b>通学者</b>	<b>65,550</b>	<b>70,236</b>	<b>58,282</b>	<b>46,414</b>	<b>40,961</b>	<b>40,728</b>	<b>41,439</b>
市内	38,880	39,392	29,797	25,936	21,496	17,353	18,537
市外	26,670	30,844	28,485	20,478	19,465	18,711	21,056
府内	23,353	26,700	23,818	16,856	16,142	15,531	17,373
府外	3,317	4,144	4,667	3,622	3,323	3,180	3,683
<b>構成比 (%)</b>	<b>100.0</b>						
<b>就業者</b>	<b>100.0</b>						
自宅で従業	10.7	10.3	7.8	8.2	7.7	6.2	6.8
通勤者	89.3	89.7	92.2	91.8	92.3	85.9	87.4
市内	45.6	45.0	46.8	49.5	50.4	45.7	46.3
市外	43.7	44.7	45.3	42.3	41.8	40.1	41.1
府内	42.0	42.9	43.2	40.2	39.5	37.7	38.2
府外	1.7	1.8	2.2	2.1	2.4	2.4	2.9
<b>通学者</b>	<b>100.0</b>						
市内	59.3	56.1	51.1	55.9	52.5	42.6	44.7
市外	40.7	43.9	48.9	44.1	47.5	45.9	50.8
府内	35.6	38.0	40.9	36.3	39.4	38.1	41.9
府外	5.1	5.9	8.0	7.8	8.1	7.8	8.9

(備考) 22、27年の就業者、通学者には従業地・通学地「不詳」を含む

区別、従業地・通学地別15歳以上就業者・通学者の割合（平成27年）

区 域	15歳以上就業者数						
	総数	自宅で 従業	通勤者	市内 自区で 従業	市内 他区で 従業	府内他 市町村 で従業	府外で 従業
全 市	365,836	25,016	319,705	108,810	60,499	139,669	10,727
堺 区	66,735	5,411	55,843	24,795	6,508	22,616	1,924
中 区	53,955	4,029	46,602	16,923	11,703	16,662	1,314
東 区	37,129	2,578	32,665	8,014	8,338	15,193	1,120
西 区	60,054	3,978	52,627	18,766	9,552	22,378	1,931
南 区	60,620	3,495	54,078	17,162	10,799	24,434	1,683
北 区	71,318	4,096	63,066	18,301	11,171	31,240	2,354
美 原 区	17,025	1,429	14,824	4,849	2,428	7,146	401
構成比(%)							
全 市	100.0	7.3	92.7	31.6	17.6	40.5	3.1
堺 区	100.0	8.8	91.2	40.5	10.6	36.9	3.1
中 区	100.0	8.0	92.0	33.4	23.1	32.9	2.6
東 区	100.0	7.3	92.7	22.7	23.7	43.1	3.2
西 区	100.0	7.0	93.0	33.2	16.9	39.5	3.4
南 区	100.0	6.1	93.9	29.8	18.8	42.4	2.9
北 区	100.0	6.1	93.9	27.2	16.6	46.5	3.5
美 原 区	100.0	8.8	91.2	29.8	14.9	44.0	2.5

区 域	15歳以上通学者数					(別掲)15歳未満通学者を含む通学者				
	総数	市内 自区で 通学	市内 他区で 通学	府内他 市町村 で通学	府外で 通学	総数	市内 自区で 通学	市内 他区で 通学	府内他 市町村 で通学	府外で 通学
全 市	41,439	11,572	6,955	17,373	3,683	105,597	66,487	7,903	19,055	3,856
堺 区	6,486	1,691	665	3,131	700	15,889	9,551	762	3,471	740
中 区	6,381	1,975	1,524	2,160	420	16,612	10,582	1,733	2,321	433
東 区	4,380	991	962	1,854	431	10,646	6,493	1,062	2,018	454
西 区	6,740	1,795	1,004	2,989	626	18,319	11,620	1,201	3,327	668
南 区	7,254	2,617	1,052	2,600	655	18,448	12,445	1,184	2,796	679
北 区	8,155	1,982	1,543	3,584	703	20,362	12,434	1,705	4,011	731
美 原 区	2,043	521	215	1,055	148	5,321	3,362	256	1,111	151
構成比(%)										
全 市	100.0	29.2	17.6	43.9	9.3	100.0	68.3	8.1	19.6	4.0
堺 区	100.0	27.3	10.7	50.6	11.3	100.0	65.8	5.2	23.9	5.1
中 区	100.0	32.5	25.1	35.5	6.9	100.0	70.2	11.5	15.4	2.9
東 区	100.0	23.4	22.7	43.7	10.2	100.0	64.8	10.6	20.1	4.5
西 区	100.0	28.0	15.7	46.6	9.8	100.0	69.1	7.1	19.8	4.0
南 区	100.0	37.8	15.2	37.6	9.5	100.0	72.8	6.9	16.3	4.0
北 区	100.0	25.4	19.8	45.9	9.0	100.0	65.9	9.0	21.2	3.9
美 原 区	100.0	26.9	11.1	54.4	7.6	100.0	68.9	5.2	22.8	3.1

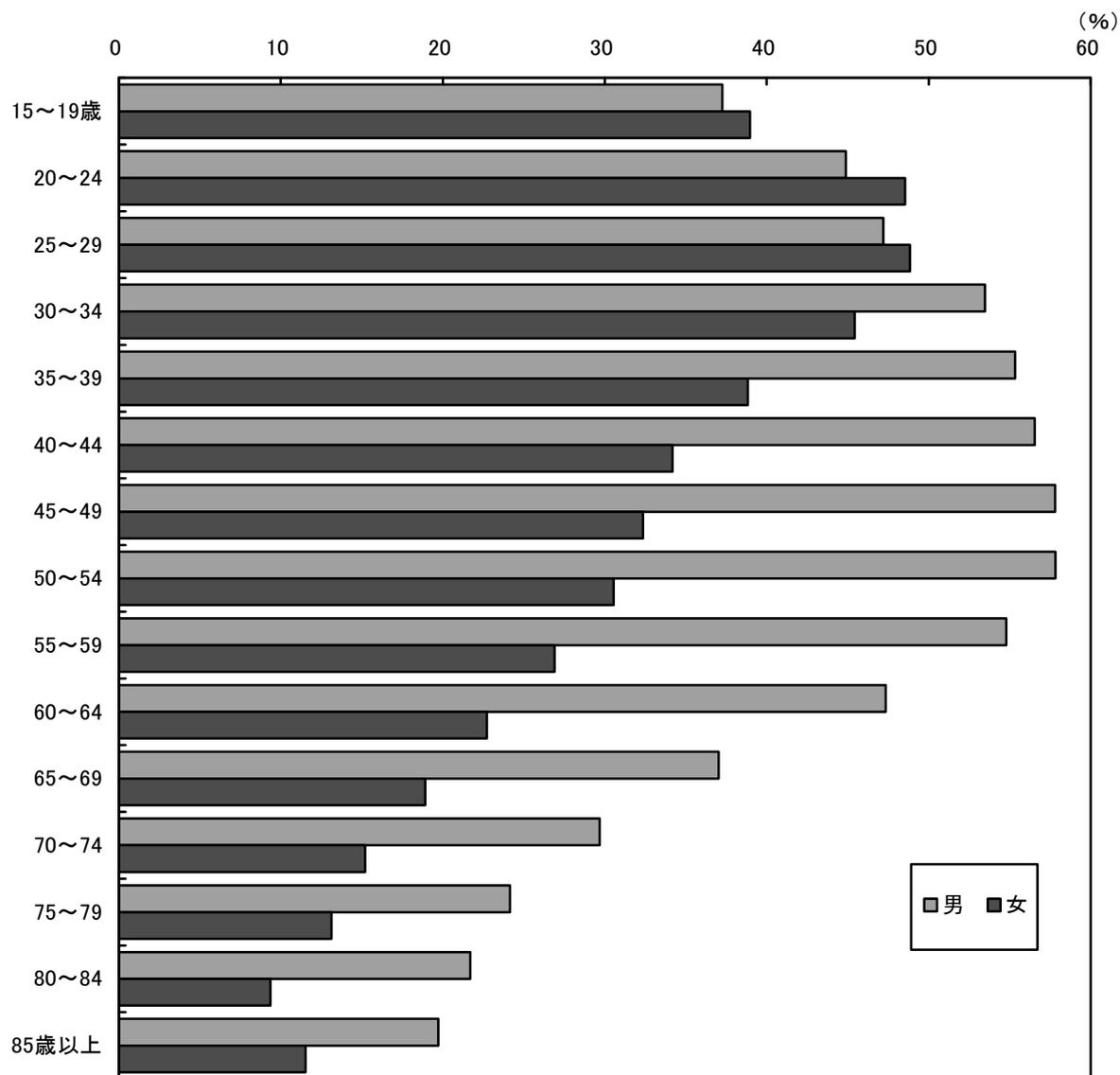
(備考) 総数には従業地・通学地「不詳」を含む

## (2) 年齢別通勤者

○30～59歳の男性通勤者の半数以上が市外へ通勤

○女性通勤者は25～29歳が市外通勤の割合が最も高い

年齢、男女別15歳以上就業者に占める  
市外への通勤者の割合(平成27年)



年齢、男女、従業地別15歳以上就業者数(平成27年)

年 齢	総 数				男				女			
	総数	自宅、 自区で 従業	市内他 区で従 業	市外で 従業	総数	自宅、 自区で 従業	市内他 区で従 業	市外で 従業	総数	自宅、 自区で 従業	市内他 区で従 業	市外で 従業
総 数	365,836	133,826	60,499	150,396	206,632	61,972	33,082	98,601	159,204	71,854	27,417	51,795
15～19歳	5,738	2,466	974	2,118	2,872	1,225	523	1,038	2,866	1,241	451	1,080
20～24	22,041	7,346	3,757	9,739	11,047	3,757	1,954	4,652	10,994	3,589	1,803	5,087
25～29	29,209	8,778	5,477	13,136	15,798	4,669	3,096	6,939	13,411	4,109	2,381	6,197
30～34	32,402	9,448	5,785	15,203	18,306	4,702	3,249	9,141	14,096	4,746	2,536	6,062
35～39	39,919	12,359	7,220	18,166	22,625	5,476	4,023	11,766	17,294	6,883	3,197	6,400
40～44	52,016	17,258	9,147	23,104	29,303	7,067	4,937	15,627	22,713	10,191	4,210	7,477
45～49	44,760	15,330	7,532	19,748	24,815	6,109	3,764	13,531	19,945	9,221	3,768	6,217
50～54	37,429	13,317	6,219	16,308	20,633	5,289	3,000	11,362	16,796	8,028	3,219	4,946
55～59	29,962	11,463	5,037	12,277	17,011	4,740	2,615	8,911	12,951	6,723	2,422	3,366
60～64	28,677	12,560	4,516	10,163	17,004	5,807	2,693	7,640	11,673	6,753	1,823	2,523
65～69	24,289	12,447	3,194	6,735	14,943	6,603	2,092	5,114	9,346	5,844	1,102	1,621
70～74	11,847	6,628	1,219	2,555	7,553	3,890	838	1,996	4,294	2,738	381	559
75～79	4,814	2,811	303	792	3,070	1,709	213	612	1,744	1,102	90	180
80～84	1,956	1,147	95	255	1,198	657	72	202	758	490	23	53
85歳以上	777	468	24	97	454	272	13	70	323	196	11	27
構 成 比 ( % )												
総 数	100.0	38.8	17.6	43.6	100.0	32.0	17.1	50.9	100.0	47.6	18.1	34.3
15～19歳	100.0	44.4	17.5	38.1	100.0	44.0	18.8	37.3	100.0	44.8	16.3	39.0
20～24	100.0	35.2	18.0	46.7	100.0	36.3	18.9	44.9	100.0	34.2	17.2	48.5
25～29	100.0	32.0	20.0	48.0	100.0	31.8	21.1	47.2	100.0	32.4	18.8	48.8
30～34	100.0	31.0	19.0	50.0	100.0	27.5	19.0	53.5	100.0	35.6	19.0	45.4
35～39	100.0	32.7	19.1	48.1	100.0	25.8	18.9	55.3	100.0	41.8	19.4	38.8
40～44	100.0	34.9	18.5	46.7	100.0	25.6	17.9	56.6	100.0	46.6	19.2	34.2
45～49	100.0	36.0	17.7	46.3	100.0	26.1	16.1	57.8	100.0	48.0	19.6	32.4
50～54	100.0	37.2	17.4	45.5	100.0	26.9	15.3	57.8	100.0	49.6	19.9	30.5
55～59	100.0	39.8	17.5	42.7	100.0	29.1	16.1	54.8	100.0	53.7	19.4	26.9
60～64	100.0	46.1	16.6	37.3	100.0	36.0	16.7	47.3	100.0	60.8	16.4	22.7
65～69	100.0	55.6	14.3	30.1	100.0	47.8	15.1	37.0	100.0	68.2	12.9	18.9
70～74	100.0	63.7	11.7	24.6	100.0	57.9	12.5	29.7	100.0	74.4	10.4	15.2
75～79	100.0	72.0	7.8	20.3	100.0	67.4	8.4	24.2	100.0	80.3	6.6	13.1
80～84	100.0	76.6	6.3	17.0	100.0	70.6	7.7	21.7	100.0	86.6	4.1	9.4
85歳以上	100.0	79.5	4.1	16.5	100.0	76.6	3.7	19.7	100.0	83.8	4.7	11.5

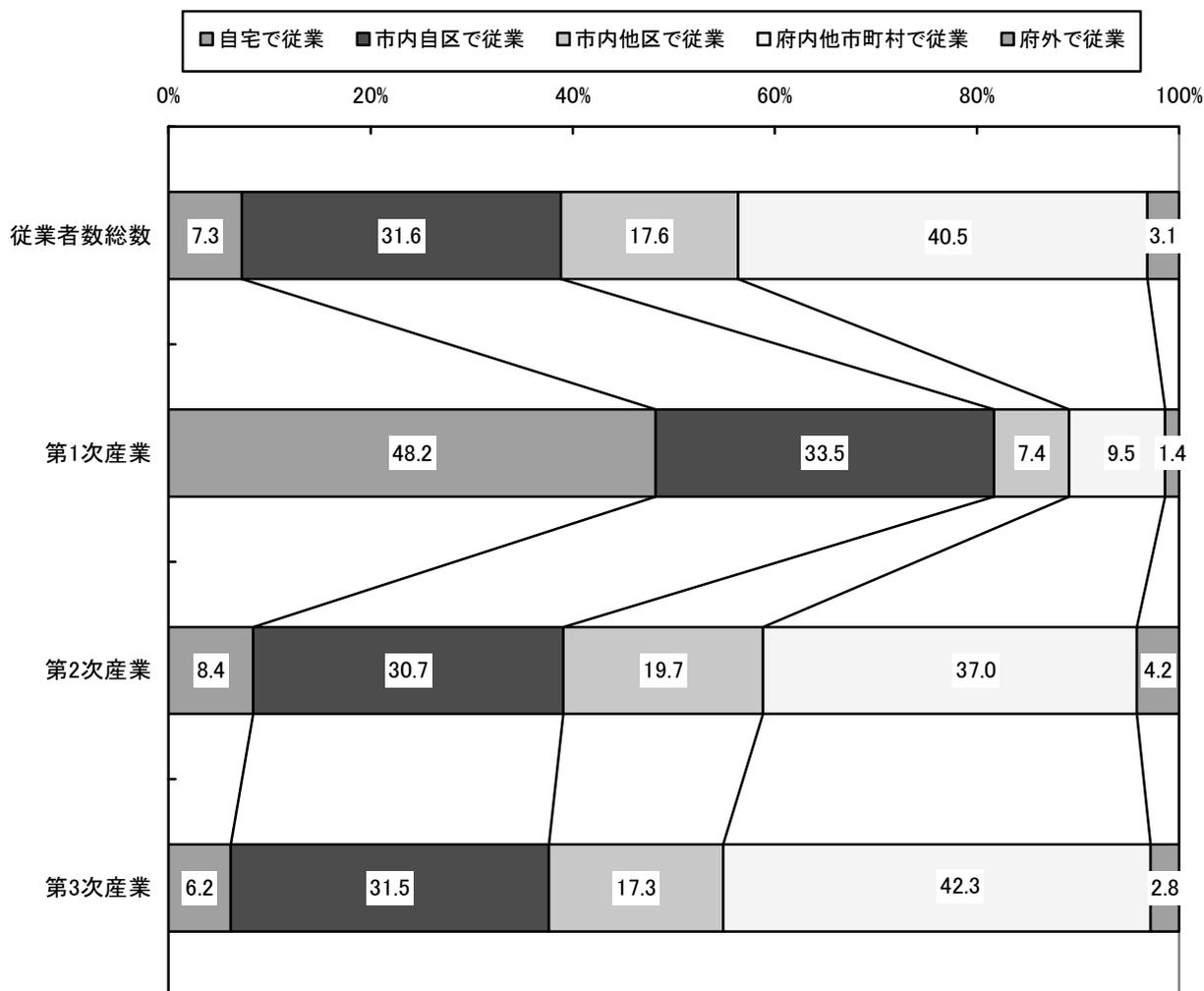
(備考) 総数には従業地「不詳」を含む。構成比には「不詳」は含まない。

### (3) 産業別通勤者

○市内通勤者の割合は、「医療、福祉」、「宿泊業、飲食サービス業」、「複合サービス業」の順に高い

○市外通勤者の割合は、「情報通信業」、「金融業、保険業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」の順に高い

産業(3部門)別15歳以上就業者の従業地別割合(平成27年)



産業(3部門)別15歳以上就業者の従業地別割合(平成27年)

産業分類	総数	自宅で従業	通勤者計	市内 自区で 従業	市内 他区で 従業	府内他 市町村 で従業	府外 で従業
就業者数総数	365,836	25,016	319,705	108,810	60,499	139,669	10,727
第1次産業	1,738	837	899	581	129	165	24
A 農業, 林業 うち 農業	1,693	826	865	559	128	156	22
B 漁業	1,684	825	858	558	126	154	20
第2次産業	45	11	34	22	1	9	2
第2次産業	82,811	6,769	74,099	24,839	15,969	29,913	3,378
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	15	2	13	5	2	2	4
D 建設業	26,389	4,222	21,036	7,662	3,543	8,606	1,225
E 製造業	56,407	2,545	53,050	17,172	12,424	21,305	2,149
第3次産業	255,315	15,454	235,694	79,056	43,385	106,217	7,036
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,844	1	1,821	253	339	1,131	98
G 情報通信業	8,242	450	7,704	547	310	6,319	528
H 運輸業, 郵便業	21,996	704	20,729	5,785	3,982	10,347	615
I 卸売業, 小売業	60,365	3,980	55,366	19,557	8,914	25,181	1,714
J 金融業, 保険業	8,821	298	8,427	1,195	1,165	5,636	431
K 不動産業, 物品賃貸業	8,956	1,856	6,916	2,010	1,047	3,626	233
L 学術研究, 専門・技術サービス業	10,803	1,804	8,865	1,688	1,258	5,444	475
M 宿泊業, 飲食サービス業	19,212	1,135	17,705	8,645	2,678	5,843	539
N 生活関連サービス業, 娯楽業	12,529	1,451	10,805	4,400	1,971	4,124	310
O 教育, 学習支援業	16,574	802	15,639	4,347	3,836	6,842	614
P 医療, 福祉	50,236	1,366	48,197	20,771	11,659	15,228	539
Q 複合サービス事業	1,965	5	1,942	596	477	822	47
R サービス業 (他に分類されないもの)	22,746	1,576	20,632	7,324	3,419	9,376	513
S 公務(他に分類されるものを除く)	11,026	26	10,946	1,938	2,330	6,298	380
T 分類不能の産業	25,972	1,956	9,013	4,334	1,016	3,374	289
構成比(%)	100.0	7.3	92.7	31.6	17.6	40.5	3.1
第1次産業	100.0	48.2	51.8	33.5	7.4	9.5	1.4
A 農業, 林業 うち 農業	100.0	48.8	51.2	33.1	7.6	9.2	1.3
B 漁業	100.0	49.0	51.0	33.2	7.5	9.2	1.2
第2次産業	100.0	24.4	75.6	48.9	2.2	20.0	4.4
第2次産業	100.0	8.4	91.6	30.7	19.7	37.0	4.2
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	100.0	13.3	86.7	33.3	13.3	13.3	26.7
D 建設業	100.0	16.7	83.3	30.3	14.0	34.1	4.8
E 製造業	100.0	4.6	95.4	30.9	22.3	38.3	3.9
第3次産業	100.0	6.2	93.8	31.5	17.3	42.3	2.8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	0.1	99.9	13.9	18.6	62.1	5.4
G 情報通信業	100.0	5.5	94.5	6.7	3.8	77.5	6.5
H 運輸業, 郵便業	100.0	3.3	96.7	27.0	18.6	48.3	2.9
I 卸売業, 小売業	100.0	6.7	93.3	33.0	15.0	42.4	2.9
J 金融業, 保険業	100.0	3.4	96.6	13.7	13.4	64.6	4.9
K 不動産業, 物品賃貸業	100.0	21.2	78.8	22.9	11.9	41.3	2.7
L 学術研究, 専門・技術サービス業	100.0	16.9	83.1	15.8	11.8	51.0	4.5
M 宿泊業, 飲食サービス業	100.0	6.0	94.0	45.9	14.2	31.0	2.9
N 生活関連サービス業, 娯楽業	100.0	11.8	88.2	35.9	16.1	33.6	2.5
O 教育, 学習支援業	100.0	4.9	95.1	26.4	23.3	41.6	3.7
P 医療, 福祉	100.0	2.8	97.2	41.9	23.5	30.7	1.1
Q 複合サービス事業	100.0	0.3	99.7	30.6	24.5	42.2	2.4
R サービス業 (他に分類されないもの)	100.0	7.1	92.9	33.0	15.4	42.2	2.3
S 公務(他に分類されるものを除く)	100.0	0.2	99.8	17.7	21.2	57.4	3.5
T 分類不能の産業	100.0	17.8	82.2	39.5	9.3	30.8	2.6

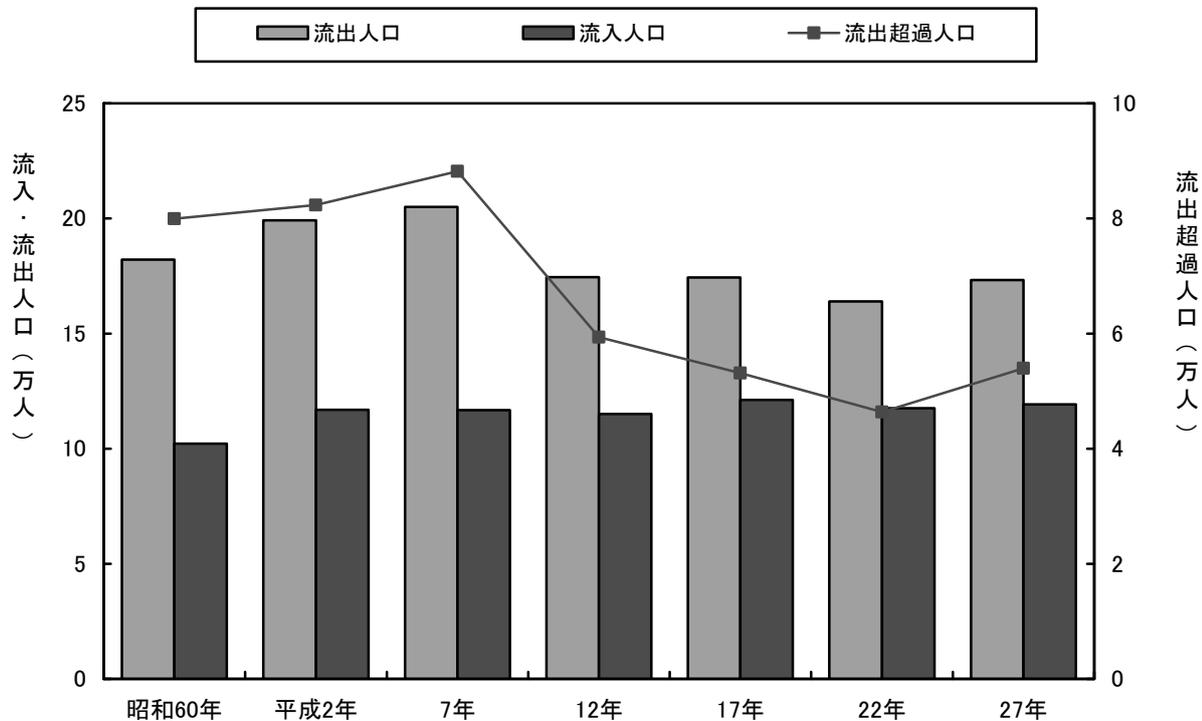
(備考) 総数には従業地「不詳」を含む。構成比は不詳を除いて算出。

## 2 昼間流動人口

### (1) 昼間流動人口

○流出人口、流入人口がともに増加し、流出超過人口も増加

通勤・通学者別昼間流動人口の推移



(注)「流出超過人口」は下表の「流入超過人口」を正の数にしたものである。

通勤・通学者別昼間流動人口の推移

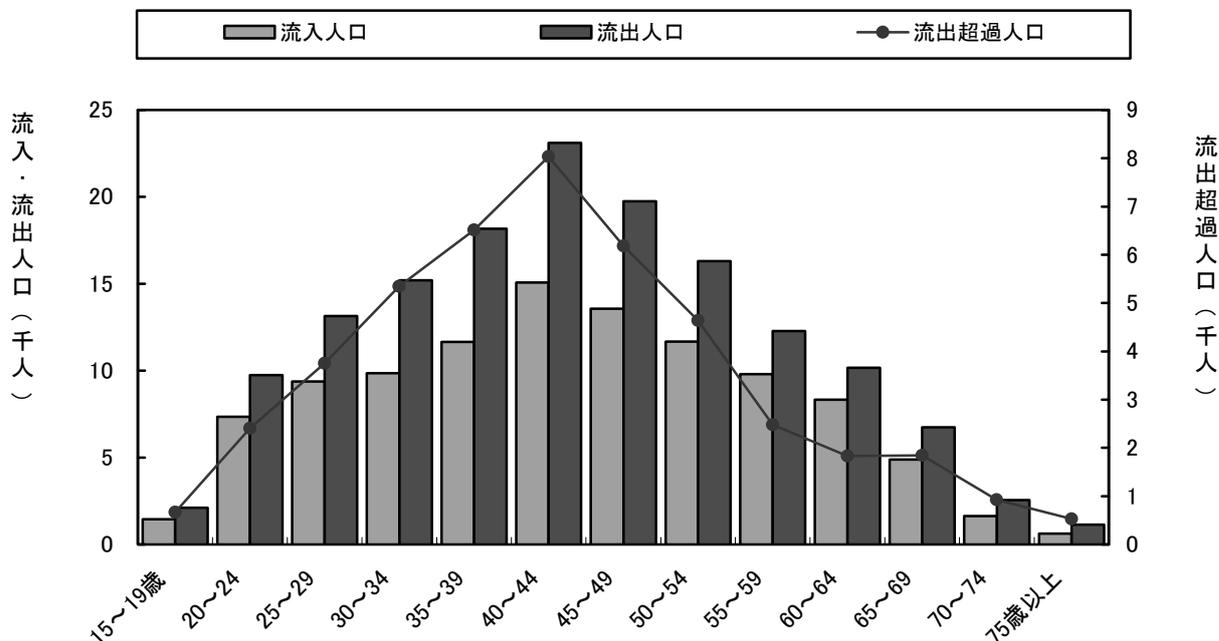
年次	流出人口			流入人口			流入超過人口		
	総数	通勤者	通学者	総数	通勤者	通学者	総数	通勤者	通学者
昭和60年	182,181	155,511	26,670	102,238	85,988	16,250	△ 79,943	△ 69,523	△ 10,420
平成2年	199,166	168,322	30,844	116,851	96,747	20,104	△ 82,315	△ 71,575	△ 10,740
7年	205,025	176,540	28,485	116,824	101,683	15,141	△ 88,201	△ 74,857	△ 13,344
12年	174,504	154,026	20,478	115,139	101,609	13,530	△ 59,365	△ 52,417	△ 6,948
17年	174,346	154,881	19,465	121,236	108,039	13,197	△ 53,110	△ 46,842	△ 6,268
22年	164,034	145,323	18,711	117,639	105,381	12,258	△ 46,395	△ 39,942	△ 6,453
27年	173,307	150,396	22,911	119,321	105,243	14,078	△ 53,986	△ 45,153	△ 8,833

(備考) 従業地・通学地「不詳」を含まない。通勤者は15歳以上を集計、通学者は15歳未満を含めて集計している。

## (2) 年齢別昼間流動人口

○流入人口、流出人口、流出超過人口とも40～44歳が最多

年齢(5歳階級)別昼間流動人口(15歳以上通勤者)(平成27年)



(注)「流出超過人口」は下表の「流入超過人口」を正の数にしたものである。

年齢(5歳階級)別昼間流動人口(15歳以上通勤者)(平成27年)

年 齢	15歳以上通勤者			構 成 比 (%)		
	流出人口	流入人口	流入超過人口	流出人口	流入人口	流入超過人口
総 数	150,396	105,243	△ 45,153	100.0	100.0	100.0
15～19歳	2,118	1,449	△ 669	1.4	1.4	1.5
20～24	9,739	7,333	△ 2,406	6.5	7.0	5.3
25～29	13,136	9,383	△ 3,753	8.7	8.9	8.3
30～34	15,203	9,857	△ 5,346	10.1	9.4	11.8
35～39	18,166	11,649	△ 6,517	12.1	11.1	14.4
40～44	23,104	15,071	△ 8,033	15.4	14.3	17.8
45～49	19,748	13,562	△ 6,186	13.1	12.9	13.7
50～54	16,308	11,668	△ 4,640	10.8	11.1	10.3
55～59	12,277	9,798	△ 2,479	8.2	9.3	5.5
60～64	10,163	8,335	△ 1,828	6.8	7.9	4.0
65～69	6,735	4,889	△ 1,846	4.5	4.6	4.1
70～74	2,555	1,633	△ 922	1.7	1.6	2.0
75歳以上	1,144	616	△ 528	0.8	0.6	1.2

(備考) 従業地「不詳」を含まない

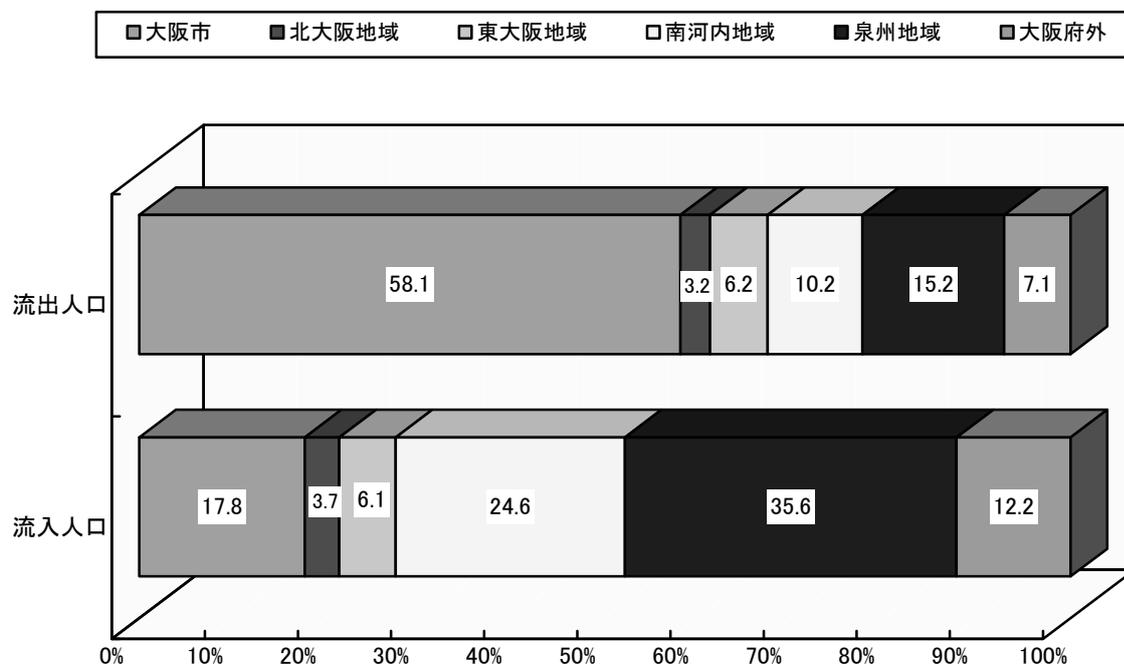
### (3) 地域別昼間流動人口

○流出人口の58.1%は大阪市へ、流入人口の6割以上は南河内地域・泉州地域から

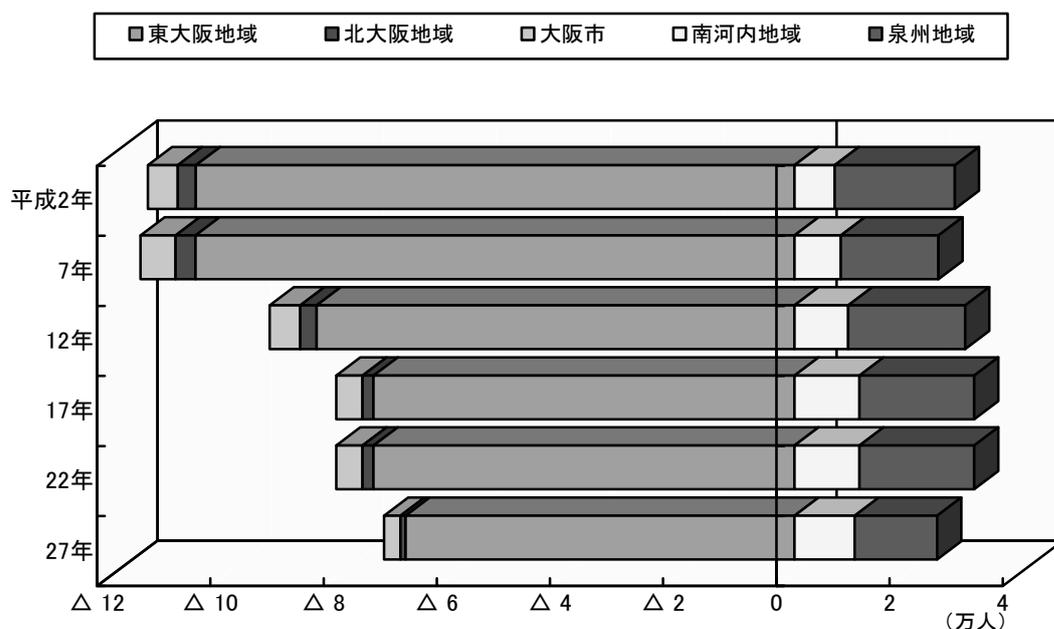
○大阪市への流出人口は平成7年から減少傾向

他地域への流出人口も軒並み減少

流出・流入人口の地域別割合(15歳以上通勤・通学者)(平成27年)



大阪府内地域別流入超過人口の推移(15歳以上通勤・通学者)



地域別昼間流動人口の推移(15歳以上通勤・通学者)

年次	総数	大阪府内						大阪府外
		総数	大阪市	北大阪地域	東大阪地域	南河内地域	泉州地域	
<b>流出人口</b>								
平成2年	199,166	188,182	129,376	7,193	12,383	18,971	20,259	10,984
7年	205,025	191,884	127,746	7,414	12,932	19,097	24,695	13,141
12年	174,504	163,143	105,215	6,642	11,713	17,429	22,144	11,361
17年	174,346	162,283	103,104	6,435	12,041	17,326	23,367	12,063
22年	164,034	152,140	94,347	6,026	11,681	17,043	23,043	11,894
27年	<b>174,725</b>	<b>157,042</b>	<b>95,200</b>	<b>6,362</b>	<b>11,761</b>	<b>18,344</b>	<b>25,375</b>	<b>14,410</b>
<b>流入人口</b>								
平成2年	116,851	102,268	23,637	4,003	7,060	26,076	41,492	14,583
7年	116,824	101,789	21,932	3,900	6,711	27,252	41,994	15,035
12年	115,139	100,571	20,815	3,723	6,338	26,888	42,807	14,568
17年	121,236	106,020	20,735	3,800	6,936	30,819	43,721	15,216
22年	117,639	102,928	20,001	4,054	7,058	28,529	43,286	14,711
27年	<b>118,473</b>	<b>103,292</b>	<b>20,324</b>	<b>4,465</b>	<b>7,244</b>	<b>28,233</b>	<b>43,026</b>	<b>15,181</b>
<b>流入超過人口</b>								
平成2年	△ 82,315	△ 85,914	△ 105,739	△ 3,190	△ 5,323	7,105	21,233	3,599
7年	△ 88,201	△ 90,095	△ 105,814	△ 3,514	△ 6,221	8,155	17,299	1,894
12年	△ 59,365	△ 62,572	△ 84,400	△ 2,919	△ 5,375	9,459	20,663	3,207
17年	△ 46,395	△ 49,212	△ 74,346	△ 1,972	△ 4,623	11,486	20,243	2,817
22年	△ 46,395	△ 49,212	△ 74,346	△ 1,972	△ 4,623	11,486	20,243	2,817
27年	<b>△ 56,252</b>	<b>△ 53,750</b>	<b>△ 74,876</b>	<b>△ 1,897</b>	<b>△ 4,517</b>	<b>9,889</b>	<b>17,651</b>	<b>771</b>
<b>構成比(%)</b>								
<b>流出人口</b>								
平成2年	100.0	94.5	65.0	3.6	6.2	9.5	10.2	5.5
7年	100.0	93.6	62.3	3.6	6.3	9.3	12.0	6.4
12年	100.0	93.5	60.3	3.8	6.7	10.0	12.7	6.5
17年	100.0	92.7	57.5	3.7	7.1	10.4	14.0	7.3
22年	100.0	92.7	57.5	3.7	7.1	10.4	14.0	7.3
27年	<b>100.0</b>	<b>89.9</b>	<b>54.5</b>	<b>3.6</b>	<b>6.7</b>	<b>10.5</b>	<b>14.5</b>	<b>8.3</b>
<b>流入人口</b>								
平成2年	100.0	87.5	20.2	3.4	6.0	22.3	35.5	12.5
7年	100.0	87.1	18.8	3.3	5.7	23.3	35.9	12.9
12年	100.0	87.3	18.1	3.2	5.5	23.4	37.2	12.7
17年	100.0	87.5	17.0	3.4	6.0	24.3	36.8	12.5
22年	100.0	87.5	17.0	3.4	6.0	24.3	36.8	12.5
27年	<b>100.0</b>	<b>87.2</b>	<b>17.2</b>	<b>3.8</b>	<b>6.1</b>	<b>23.8</b>	<b>36.3</b>	<b>12.8</b>

(備考) 総数には従業地・通学地「不詳」を含まない。通学者には15歳未満を含む。

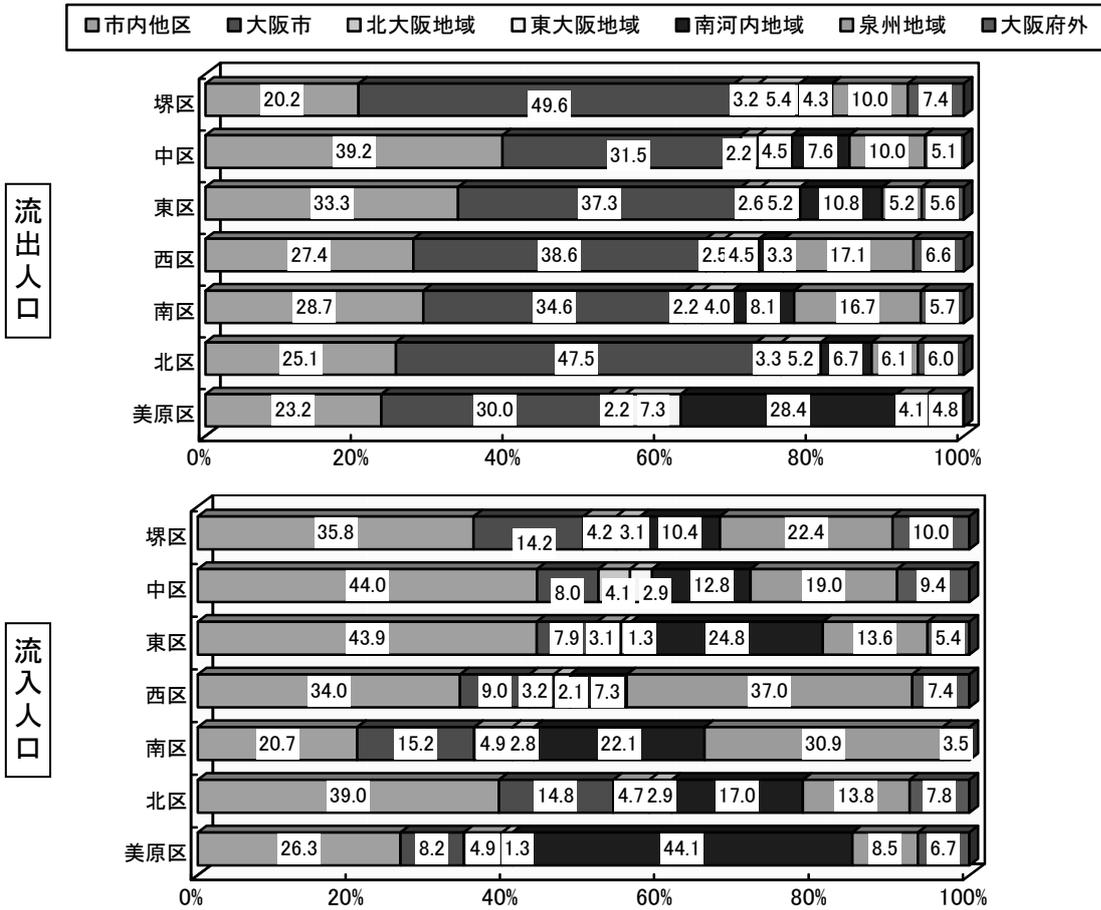
#### (4) 区別昼間流動人口

○堺区と美原区は流入超過となっている

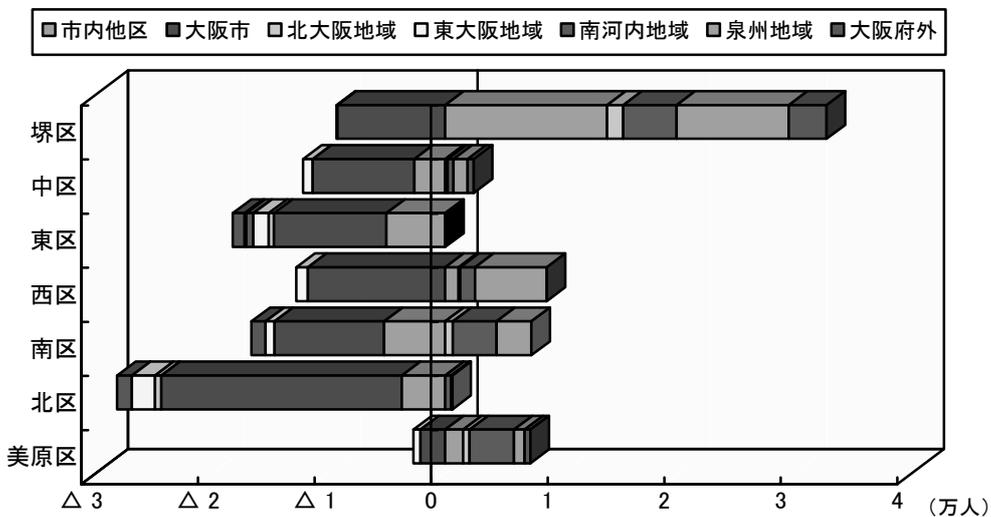
特に堺区は市内他区からの流入超過が多い

○中区と東区は流出・流入ともに市内他区間との割合が高い

区別流出・流入人口の地域別割合(15歳以上通勤・通学者)(平成27年)



大阪府内地域別流入超過人口(15歳以上通勤・通学者)(平成27年)



区別・地域別昼間流動人口(15歳以上通勤・通学者)(平成27年)

年次	総数	市内 他区	大 阪 府 内						大 阪 府 外
			総数	大阪市	北大阪地域	東大阪地域	南河内地域	泉州地域	
<b>流 出 人 口</b>									
堺区	35,544	7,173	25,747	17,614	1,132	1,919	1,541	3,541	2,624
中区	33,783	13,227	18,822	10,633	752	1,510	2,563	3,364	1,734
東区	27,898	9,300	17,047	10,405	722	1,455	3,019	1,446	1,551
西区	38,480	10,556	25,367	14,843	946	1,742	1,255	6,581	2,557
南区	41,223	11,851	27,034	14,249	904	1,655	3,343	6,883	2,338
北区	50,595	12,714	34,824	24,038	1,660	2,645	3,384	3,097	3,057
美原区	11,393	2,643	8,201	3,418	246	835	3,239	463	549
<b>流 入 人 口</b>									
堺区	58,964	21,087	32,007	8,394	2,500	1,817	6,108	13,188	5,870
中区	24,074	10,585	11,233	1,921	980	689	3,073	4,570	2,256
東区	9,681	4,253	4,904	760	297	126	2,405	1,316	524
西区	34,437	11,710	20,166	3,090	1,096	728	2,526	12,726	2,561
南区	31,992	6,619	24,266	4,848	1,580	894	7,074	9,870	1,107
北区	23,080	9,005	12,281	3,420	1,085	666	3,922	3,188	1,794
美原区	15,990	4,205	10,716	1,311	791	211	7,047	1,356	1,069
<b>流入超過人口</b>									
堺区	23,420	13,914	6,260	△ 9,220	1,368	△ 102	4,567	9,647	3,246
中区	△ 9,709	△ 2,642	△ 7,589	△ 8,712	228	△ 821	510	1,206	522
東区	△ 18,217	△ 5,047	△ 12,143	△ 9,645	△ 425	△ 1,329	△ 614	△ 130	△ 1,027
西区	△ 4,043	1,154	△ 5,201	△ 11,753	150	△ 1,014	1,271	6,145	4
南区	△ 9,231	△ 5,232	△ 2,768	△ 9,401	676	△ 761	3,731	2,987	△ 1,231
北区	△ 27,515	△ 3,709	△ 22,543	△ 20,618	△ 575	△ 1,979	538	91	△ 1,263
美原区	4,597	1,562	2,515	△ 2,107	545	△ 624	3,808	893	520
<b>構成比(%)</b>									
<b>流 出 人 口</b>									
堺区	100.0	20.2	72.4	49.6	3.2	5.4	4.3	10.0	7.4
中区	100.0	39.2	55.7	31.5	2.2	4.5	7.6	10.0	5.1
東区	100.0	33.3	61.1	37.3	2.6	5.2	10.8	5.2	5.6
西区	100.0	27.4	65.9	38.6	2.5	4.5	3.3	17.1	6.6
南区	100.0	28.7	65.6	34.6	2.2	4.0	8.1	16.7	5.7
北区	100.0	25.1	68.8	47.5	3.3	5.2	6.7	6.1	6.0
美原区	100.0	23.2	72.0	30.0	2.2	7.3	28.4	4.1	4.8
<b>流 入 人 口</b>									
堺区	100.0	35.8	54.3	14.2	4.2	3.1	10.4	22.4	10.0
中区	100.0	44.0	46.7	8.0	4.1	2.9	12.8	19.0	9.4
東区	100.0	43.9	50.7	7.9	3.1	1.3	24.8	13.6	5.4
西区	100.0	34.0	58.6	9.0	3.2	2.1	7.3	37.0	7.4
南区	100.0	20.7	75.9	15.2	4.9	2.8	22.1	30.9	3.5
北区	100.0	39.0	53.2	14.8	4.7	2.9	17.0	13.8	7.8
美原区	100.0	26.3	67.0	8.2	4.9	1.3	44.1	8.5	6.7

(備考) 通学者には15歳未満を含む。

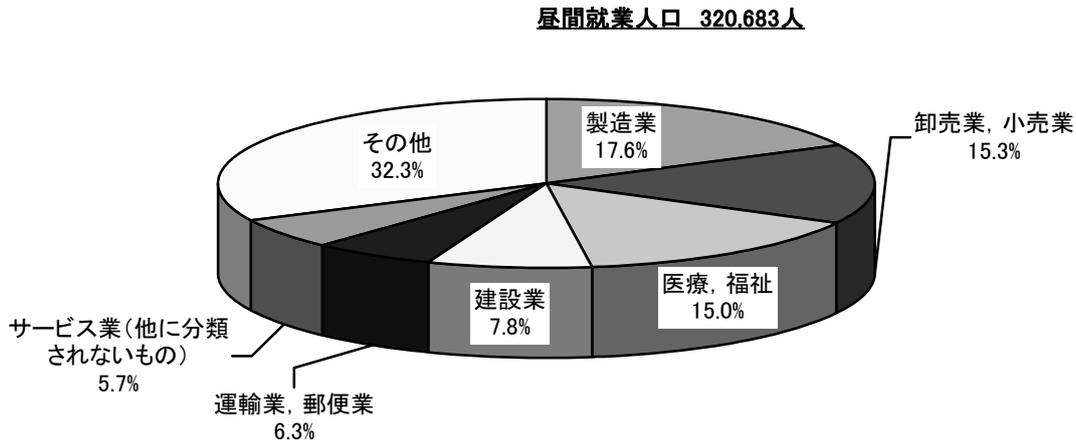
### 3 昼間就業人口

#### (1) 産業別昼間就業人口

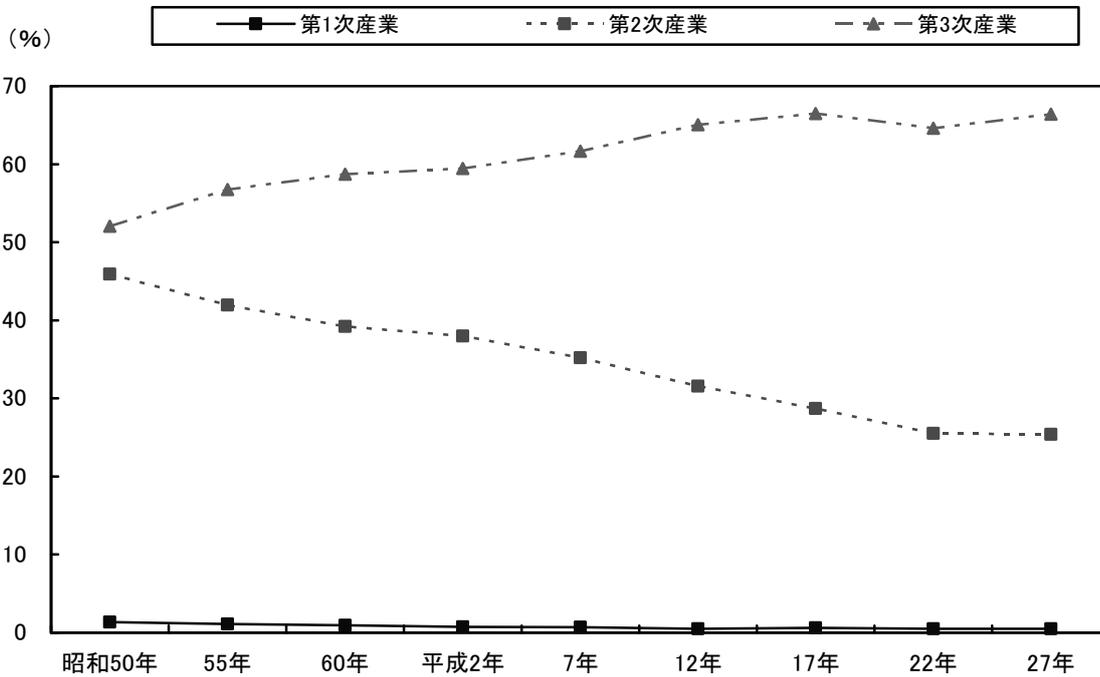
○平成27年の昼間就業人口は320,683人で、常住人口(365,836人)を下回る

○昼間就業人口のうち最多の製造業は17.6%で、上位3産業で47.9%を占める

昼間就業人口の産業(大分類)別割合  
(15歳以上就業者)(平成27年)



第1、2、3次産業の昼間就業人口割合の推移



産業(大分類)別昼間就業人口の推移(15歳以上就業者)

産業分類	昭和50年	55年	60年	平成2年	7年	12年
就業者数総数	256,799	272,171	286,380	305,075	314,611	311,654
第1次産業	3,486	2,984	2,727	2,260	2,187	1,579
A 農業	3,378	2,891	2,630	2,177	2,098	1,515
B 林業	11	13	6	5	10	3
C 漁業	97	80	91	78	79	61
第2次産業	117,940	114,171	112,310	115,932	110,808	98,388
D 鉱業	27	11	9	22	29	37
E 建設業	23,649	26,313	26,016	31,149	34,930	34,176
F 製造業	94,264	87,847	86,285	84,761	75,849	64,175
第3次産業	133,612	154,474	168,154	181,431	194,029	202,690
G 電気・ガス・熱供給・水道業	3,671	3,149	2,874	2,399	2,558	2,383
H 運輸・通信業	17,844	18,821	18,906	20,905	22,036	22,994
I 卸売・小売業, 飲食店	56,253	65,968	69,716	71,248	73,345	73,852
J 金融・保険業	6,727	7,924	8,369	9,745	9,678	8,284
K 不動産業	1,926	2,672	2,847	4,194	4,236	4,519
L サービス業	40,415	49,455	58,476	65,729	74,956	83,306
M 公務(他に分類されないもの)	6,776	6,485	6,966	7,211	7,220	7,352
分類不能の産業	1,761	542	3,189	5,452	7,587	8,997
構成比(%)総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第1次産業	1.4	1.1	1.0	0.7	0.7	0.5
A 農業	1.3	1.1	0.9	0.7	0.7	0.5
B 林業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C 漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第2次産業	45.9	41.9	39.2	38.0	35.2	31.6
D 鉱業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
E 建設業	9.2	9.7	9.1	10.2	11.1	11.0
F 製造業	36.7	32.3	30.1	27.8	24.1	20.6
第3次産業	52.0	56.8	58.7	59.5	61.7	65.0
G 電気・ガス・熱供給・水道業	1.4	1.2	1.0	0.8	0.8	0.8
H 運輸・通信業	6.9	6.9	6.6	6.9	7.0	7.4
I 卸売・小売業, 飲食店	21.9	24.2	24.3	23.4	23.3	23.7
J 金融・保険業	2.6	2.9	2.9	3.2	3.1	2.7
K 不動産業	0.8	1.0	1.0	1.4	1.3	1.5
L サービス業	15.7	18.2	20.4	21.5	23.8	26.7
M 公務(他に分類されないもの)	2.6	2.4	2.4	2.4	2.3	2.4
分類不能の産業	0.7	0.2	1.1	1.8	2.4	2.9

産業(大分類)別屋間就業人口の推移(15歳以上就業者)つづき

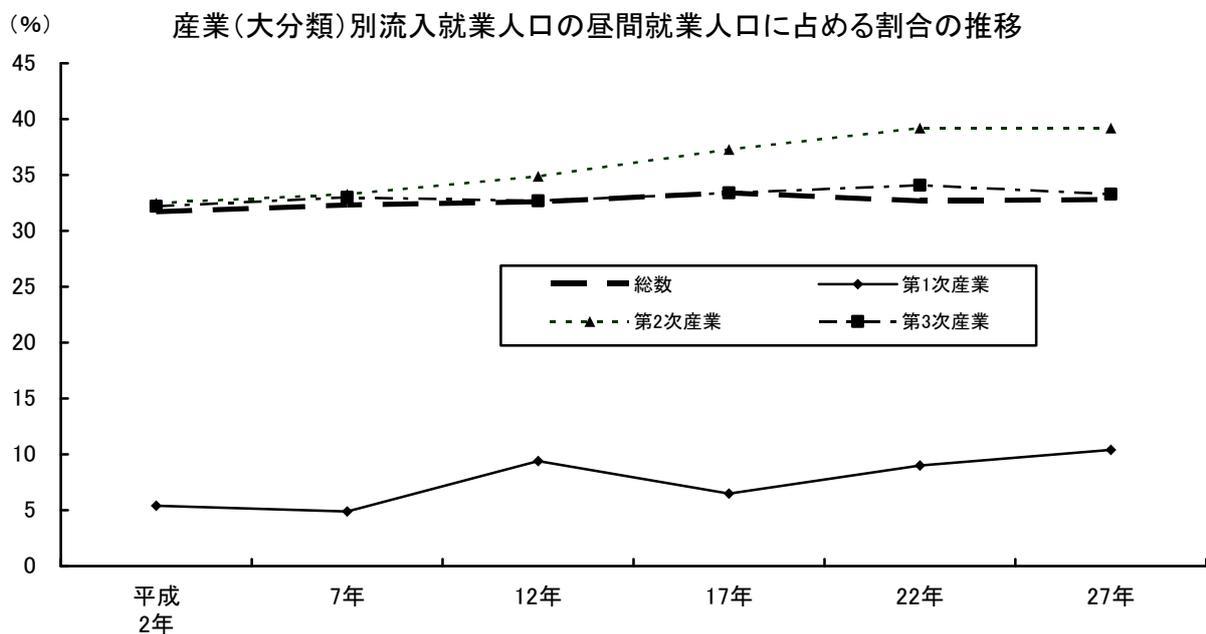
産業分類	平成17年	産業分類	平成22年	平成27年
就業者数総数	323,305	就業者数総数	322,106	320,683
第1次産業	1,952	第1次産業	1,724	1,728
A 農業	1,896	A 農業, 林業	1,677	1,693
B 林業	3	うち 農業	1,672	1,685
C 漁業	53	B 漁業	47	35
第2次産業	92,846	第2次産業	82,208	81,501
D 鉱業	8	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	5	12
E 建設業	30,834	D 建設業	25,967	24,907
F 製造業	62,004	E 製造業	56,236	56,582
第3次産業	215,086	第3次産業	208,131	212,969
G 電気・ガス・熱供給・水道業	1,916	F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,873	1,627
H 情報通信業	2,658	G 情報通信業	2,422	2,420
I 運輸業	20,016	H 運輸業, 郵便業	19,906	20,066
J 卸売・小売業	60,469	I 卸売業, 小売業	53,162	49,154
K 金融・保険業	6,877	J 金融業, 保険業	6,326	5,864
L 不動産業	5,536	K 不動産業, 物品賃貸業	6,789	6,840
M 飲食店, 宿泊業	15,341	L 学術研究, 専門・技術サービス業	7,018	7,479
N 医療, 福祉	35,877	M 宿泊業, 飲食サービス業	16,984	16,180
O 教育, 学習支援業	15,551	N 生活関連サービス業, 娯楽業	11,557	10,724
P 複合サービス事業	2,300	O 教育, 学習支援業	14,511	15,789
Q サービス業(他に分類されないもの)	40,737	P 医療, 福祉	40,420	48,154
R 公務(他に分類されないもの)	7,808	Q 複合サービス事業	1,154	1,682
分類不能の産業	13,421	R サービス業(他に分類されないもの)	17,506	18,190
		S 公務(他に分類されるものを除く)	8,503	8,800
		T 分類不能の産業	30,043	24,485
構成比(%)総数	100.0	構成比(%)総数	100.0	100.0
第1次産業	0.6	第1次産業	0.5	0.5
A 農業	0.6	A 農業, 林業	0.5	0.5
B 林業	0.0	うち 農業	0.5	0.5
C 漁業	0.0	B 漁業	0.0	0.0
第2次産業	28.7	第2次産業	25.5	25.4
D 鉱業	0.0	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	0.0	0.0
E 建設業	9.5	D 建設業	8.1	7.8
F 製造業	19.2	E 製造業	17.5	17.6
第3次産業	66.5	第3次産業	64.6	66.4
G 電気・ガス・熱供給・水道業	0.6	F 電気・ガス・熱供給・水道業	0.6	0.5
H 情報通信業	0.8	G 情報通信業	0.8	0.8
I 運輸業	6.2	H 運輸業, 郵便業	6.2	6.3
J 卸売・小売業	18.7	I 卸売業, 小売業	16.5	15.3
K 金融・保険業	2.1	J 金融業, 保険業	2.0	1.8
L 不動産業	1.7	K 不動産業, 物品賃貸業	2.1	2.1
M 飲食店, 宿泊業	4.7	L 学術研究, 専門・技術サービス業	2.2	2.3
N 医療, 福祉	11.1	M 宿泊業, 飲食サービス業	5.3	5.0
O 教育, 学習支援業	4.8	N 生活関連サービス業, 娯楽業	3.6	3.3
P 複合サービス事業	0.7	O 教育, 学習支援業	4.5	4.9
Q サービス業(他に分類されないもの)	12.6	P 医療, 福祉	12.5	15.0
R 公務(他に分類されないもの)	2.4	Q 複合サービス事業	0.4	0.5
分類不能の産業	4.2	R サービス業(他に分類されないもの)	5.4	5.7
		S 公務(他に分類されるものを除く)	2.6	2.7
		T 分類不能の産業	9.3	7.6

区別、産業(大分類)別15歳以上昼間就業者数(平成27年)

産業分類	全市	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区
就業者数								
総数	320,683	88,874	43,824	20,536	58,049	39,384	48,370	21,646
第1次産業	1,728	131	402	178	155	426	197	239
A 農業, 林業	1,693	115	402	178	139	423	197	239
うち 農業	1,685	114	401	178	139	421	196	236
B 漁業	35	16	0	0	16	3	0	0
第2次産業	81,501	24,661	10,446	3,954	17,676	6,264	8,968	9,532
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	12	4	3	0	2	1	1	1
D 建設業	24,907	6,112	4,085	1,517	4,884	2,413	3,843	2,053
E 製造業	56,582	18,545	6,358	2,437	12,790	3,850	5,124	7,478
第3次産業	212,969	58,389	29,177	14,439	36,257	29,161	34,871	10,675
F 電気・ガス・熱供給・水道業	1,627	754	67	16	351	83	337	19
G 情報通信業	2,420	909	251	119	309	268	494	70
H 運輸業, 郵便業	20,066	6,058	2,507	759	4,751	2,022	2,128	1,841
I 卸売業, 小売業	49,154	11,973	6,344	3,329	8,741	6,835	8,800	3,132
J 金融業, 保険業	5,864	3,023	467	420	608	509	765	72
K 不動産業, 物品賃貸業	6,840	1,827	892	515	1,097	817	1,433	259
L 学術研究, 専門・技術サービス業	7,479	2,786	754	475	1,241	767	1,215	241
M 宿泊業, 飲食サービス業	16,180	4,423	2,419	1,079	2,710	2,315	2,552	682
N 生活関連サービス業, 娯楽業	10,724	2,476	1,586	908	1,741	1,723	1,979	311
O 教育, 学習支援業	15,789	3,089	2,972	1,327	2,118	3,239	2,330	714
P 医療, 福祉	48,154	10,086	7,924	3,866	8,121	7,425	8,908	1,824
Q 複合サービス事業	1,682	238	325	82	312	302	310	113
R サービス業(他に分類されないもの)	18,190	5,707	2,202	1,213	3,270	2,089	2,736	973
S 公務(他に分類されるものを除く)	8,800	5,040	467	331	887	767	884	424
T 分類不能の産業	24,485	5,693	3,799	1,965	3,961	3,533	4,334	1,200
構成比(%)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第1次産業	0.5	0.1	0.9	0.9	0.3	1.1	0.4	1.1
第2次産業	25.4	27.7	23.8	19.3	30.5	15.9	18.5	44.0
第3次産業	66.4	65.7	66.6	70.3	62.5	74.0	72.1	49.3
分類不能の産業	7.6	6.4	8.7	9.6	6.8	9.0	9.0	5.5
産業別構成比(%)								
総数	100.0	27.7	13.7	6.4	18.1	12.3	15.1	6.7
第1次産業	100.0	7.6	23.3	10.3	9.0	24.7	11.4	13.8
第2次産業	100.0	30.3	12.8	4.9	21.7	7.7	11.0	11.7
第3次産業	100.0	27.4	13.7	6.8	17.0	13.7	16.4	5.0
分類不能の産業	100.0	23.3	15.5	8.0	16.2	14.4	17.7	4.9

## (2) 産業別流入就業人口

○ほぼ3人に1人が市外からの就業者。



産業(大分類)別流入就業人口及び昼間就業人口に占める割合の推移(15歳以上就業者)

産業分類	流入就業人口			昼間就業人口に占める割合(%)			産業分類	流入就業人口	昼間就業人口に占める割合(%)
	平成2年	7年	12年	平成2年	7年	12年			
総数	96,747	101,683	101,609	31.7	32.3	32.6	総数	108,039	33.4
第1次産業	121	107	144	5.4	4.9	9.4	第1次産業	126	6.5
A 農業	121	98	140	5.6	4.7	9.2	A 農業	119	6.3
B 林業	-	7	2	-	70.0	66.7	B 林業	2	66.7
C 漁業	-	2	2	-	2.5	3.3	C 漁業	5	9.4
第2次産業	37,628	36,868	34,318	32.5	33.3	34.9	第2次産業	34,663	37.3
D 鉱業	10	20	26	45.5	69.0	70.3	D 鉱業	6	75.0
E 建設業	10,282	10,831	11,111	33.0	31.0	32.5	E 建設業	10,263	33.3
F 製造業	27,336	26,017	23,181	32.3	34.3	36.1	F 製造業	24,394	39.3
第3次産業	58,467	64,110	66,182	32.2	33.0	32.7	第3次産業	71,820	33.4
G 電気・ガス・熱供給・水道業	1,436	1,541	1,410	59.9	60.2	59.2	G 電気・ガス・熱供給・水道業	1,219	63.6
H 運輸・通信業	8,894	9,209	9,378	42.5	41.8	40.8	H 情報通信業	1,214	45.7
I 卸売・小売業、飲食店	18,161	19,282	19,837	25.5	26.3	26.9	I 運輸業	8,635	43.1
J 金融・保険業	4,440	4,708	4,013	45.6	48.6	48.4	J 卸売・小売業	18,850	31.2
K 不動産業	1,268	1,231	1,197	30.2	29.1	26.5	K 金融・保険業	3,338	48.5
L サービス業	20,851	24,435	26,556	31.7	32.6	31.9	L 不動産業	1,393	25.2
M 公務(他に分類されないもの)	3,417	3,704	3,791	47.4	51.3	51.6	M 飲食店、宿泊業	2,857	18.6
							N 医療、福祉	10,232	28.5
							O 教育、学習支援	6,532	42.0
							P 複合サービス事業	849	36.9
							Q サービス業(他に分類されないもの)	12,547	30.8
							R 公務(他に分類されないもの)	4,154	53.2

(備考) 総数には「分類不能の産業」を含む。

産業(大分類)別流入就業人口及び昼間就業人口  
(平成22、27年・15歳以上就業者)

産業分類		平成22年			
		流入 就業人口	構成比 (%)	昼間 就業人口	流入就業人口の 昼間就業人口 に占める割合(%)
総	数	105,381	100.0	322,106	32.7
第1次産業	業	156	0.1	1,724	9.0
A 農業, 林業	業	152	0.1	1,677	9.1
うち 農業	業	150	0.1	1,672	9.0
B 漁業	業	4	0.0	47	8.5
第2次産業	業	32,245	30.6	82,208	39.2
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	業	3	0.0	5	60.0
D 建設業	業	8,839	8.4	25,967	34.0
E 製造業	業	23,403	22.2	56,236	41.6
第3次産業	業	70,947	67.3	208,131	34.1
F 電気・ガス・熱供給・水道業	業	1,225	1.2	1,873	65.4
G 情報通信業	業	1,080	1.0	2,422	44.6
H 運輸業, 郵便業	業	8,664	8.2	19,906	43.5
I 卸売業, 小売業	業	17,410	16.5	53,162	32.7
J 金融業, 保険業	業	3,301	3.1	6,326	52.2
K 不動産業, 物品賃貸業	業	1,921	1.8	6,789	28.3
L 学術研究, 専門・技術サービス業	業	2,558	2.4	7,018	36.4
M 宿泊業, 飲食サービス業	業	3,593	3.4	16,984	21.2
N 生活関連サービス業, 娯楽業	業	2,909	2.8	11,557	25.2
O 教育, 学習支援業	業	6,404	6.1	14,511	44.1
P 医療, 福祉	業	11,621	11.0	40,420	28.8
Q 複合サービス事業	業	419	0.4	1,154	36.3
R サービス業(他に分類されないもの)	業	5,448	5.2	17,506	31.1
S 公務(他に分類されるものを除く)	業	4,394	4.2	8,503	51.7
産業分類		平成27年			
		流入 就業人口	構成比 (%)	昼間 就業人口	流入就業人口の 昼間就業人口 に占める割合(%)
総	数	105,243	100.0	320,683	32.8
第1次産業	業	179	0.2	1,728	10.4
A 農業, 林業	業	178	0.2	1,693	10.5
うち 農業	業	175	0.2	1,685	10.4
B 漁業	業	1	0.0	35	2.9
第2次産業	業	31,981	30.4	81,501	39.2
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	業	3	0.0	12	25.0
D 建設業	業	8,349	7.9	24,907	33.5
E 製造業	業	23,629	22.5	56,582	41.8
第3次産業	業	70,907	67.4	212,969	33.3
F 電気・ガス・熱供給・水道業	業	1,012	1.0	1,627	62.2
G 情報通信業	業	1,025	1.0	2,420	42.4
H 運輸業, 郵便業	業	9,032	8.6	20,066	45.0
I 卸売業, 小売業	業	15,684	14.9	49,154	31.9
J 金融業, 保険業	業	3,110	3.0	5,864	53.0
K 不動産業, 物品賃貸業	業	1,743	1.7	6,840	25.5
L 学術研究, 専門・技術サービス業	業	2,595	2.5	7,479	34.7
M 宿泊業, 飲食サービス業	業	3,350	3.2	16,180	20.7
N 生活関連サービス業, 娯楽業	業	2,629	2.5	10,724	24.5
O 教育, 学習支援業	業	6,671	6.3	15,789	42.3
P 医療, 福祉	業	13,685	13.0	48,154	28.4
Q 複合サービス事業	業	586	0.6	1,682	34.8
R サービス業(他に分類されないもの)	業	5,333	5.1	18,190	29.3
S 公務(他に分類されるものを除く)	業	4,452	4.2	8,800	50.6
T 分類不能の産業	業	2,176	2.1	24,485	8.9

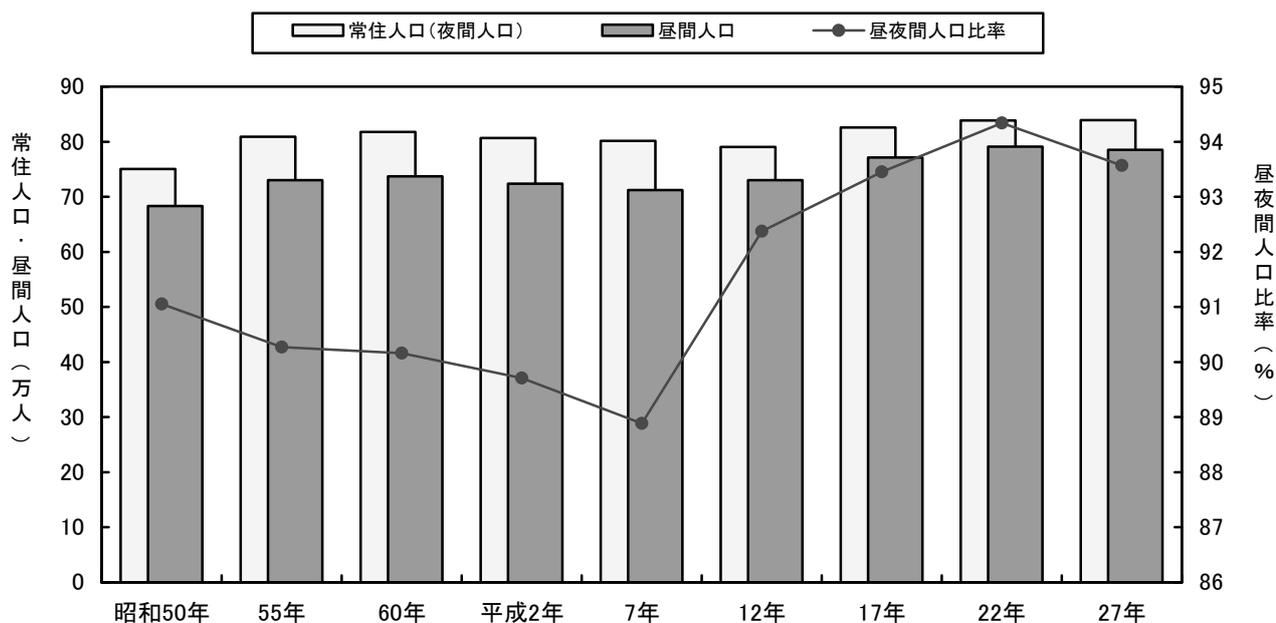
(備考) 総数には「分類不能の産業」を含む。

## 4 昼間人口

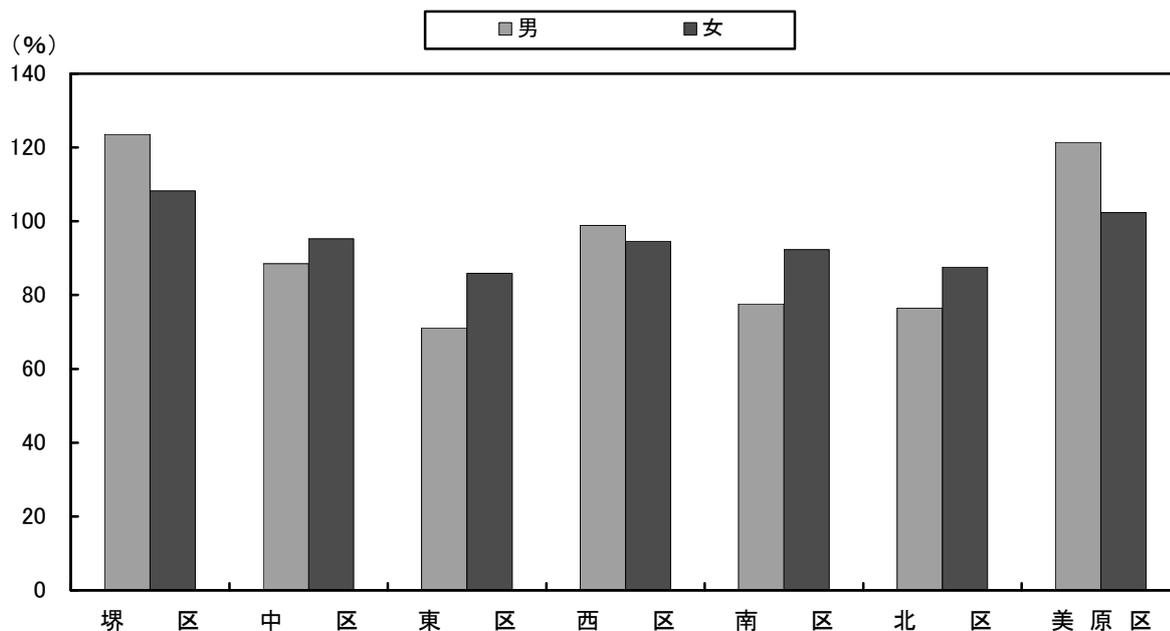
### (1) 昼間人口

- 平成 22 年に比べ、常住人口（夜間人口）は増加するも、昼間人口は減少
- 昼夜間人口比率はわずかに減少
- 区別昼夜間人口比率は、男女とも堺区が最も高く、東区が最も低い

常住人口、昼間人口及び昼夜間人口比率の推移



区別・男女別昼夜間人口比率



男女別、区別、常住人口、流出人口、流入人口、流入超過人口、  
昼間人口及び昼夜間人口比率の推移

年次、男女	常住人口 (夜間人口)	流出人口	流入人口	流入超過人口	昼間人口	昼夜間人口比率
<b>総数</b>						
昭和50年	750,688	150,761	83,603	△ 67,158	683,530	91.1
55年	809,145	170,400	91,659	△ 78,741	730,404	90.3
60年	817,831	183,268	102,796	△ 80,472	737,359	90.2
平成2年	806,622	200,444	117,440	△ 83,004	723,618	89.7
7年	801,314	206,584	117,541	△ 89,043	712,271	88.9
12年	790,499	176,061	115,798	△ 60,263	730,236	92.4
17年	825,638	176,168	122,110	△ 54,058	771,580	93.5
22年	838,392	166,117	118,658	△ 47,459	790,933	94.3
27年	<b>839,310</b>	<b>173,307</b>	<b>119,321</b>	<b>△ 53,986</b>	<b>785,324</b>	<b>93.6</b>
<b>男</b>						
昭和60年	403,867	131,329	78,882	△ 52,447	351,420	87.0
平成2年	396,328	138,118	86,157	△ 51,961	344,367	86.9
7年	391,778	140,309	84,087	△ 56,222	335,556	85.6
12年	383,441	118,363	81,826	△ 36,537	346,904	90.5
17年	397,228	116,809	84,284	△ 32,525	364,703	91.8
22年	402,703	108,143	80,189	△ 27,954	374,749	93.1
27年	<b>402,379</b>	<b>110,436</b>	<b>79,212</b>	<b>△ 31,224</b>	<b>371,155</b>	<b>92.2</b>
<b>女</b>						
昭和60年	413,964	51,939	23,914	△ 28,025	385,939	93.2
平成2年	410,294	62,326	31,283	△ 31,043	379,251	92.4
7年	409,536	66,275	33,454	△ 32,821	376,715	92.0
12年	407,058	57,698	33,972	△ 23,726	383,332	94.2
17年	428,410	59,359	37,826	△ 21,533	406,877	95.0
22年	435,689	57,974	38,469	△ 19,505	416,184	95.5
27年	<b>436,931</b>	<b>62,871</b>	<b>40,109</b>	<b>△ 22,762</b>	<b>414,169</b>	<b>94.8</b>
<b>総数(27年)</b>						
堺区	148,205	36,021	59,441	23,420	171,625	115.8
中区	124,543	34,166	24,177	△ 9,989	114,554	92.0
東区	85,189	28,185	10,198	△ 17,987	67,202	78.9
西区	135,746	39,057	34,574	△ 4,483	131,263	96.7
南区	147,626	41,575	20,127	△ 21,448	126,178	85.5
北区	158,845	51,212	23,195	△ 28,017	130,828	82.4
美原区	39,156	11,493	16,011	4,518	43,674	111.5
<b>男</b>						
堺区	73,157	21,601	38,821	17,220	90,377	123.5
中区	60,183	21,361	14,443	△ 6,918	53,265	88.5
東区	40,457	17,009	5,337	△ 11,672	28,785	71.1
西区	65,315	23,926	23,185	△ 741	64,574	98.9
南区	68,799	25,572	10,154	△ 15,418	53,381	77.6
北区	75,581	31,048	13,305	△ 17,743	57,838	76.5
美原区	18,887	6,955	11,003	4,048	22,935	121.4
<b>女</b>						
堺区	75,048	14,420	20,620	6,200	81,248	108.3
中区	64,360	12,805	9,734	△ 3,071	61,289	95.2
東区	44,732	11,176	4,861	△ 6,315	38,417	85.9
西区	70,431	15,131	11,389	△ 3,742	66,689	94.7
南区	78,827	16,003	9,973	△ 6,030	72,797	92.4
北区	83,264	20,164	9,890	△ 10,274	72,990	87.7
美原区	20,269	4,538	5,008	470	20,739	102.3

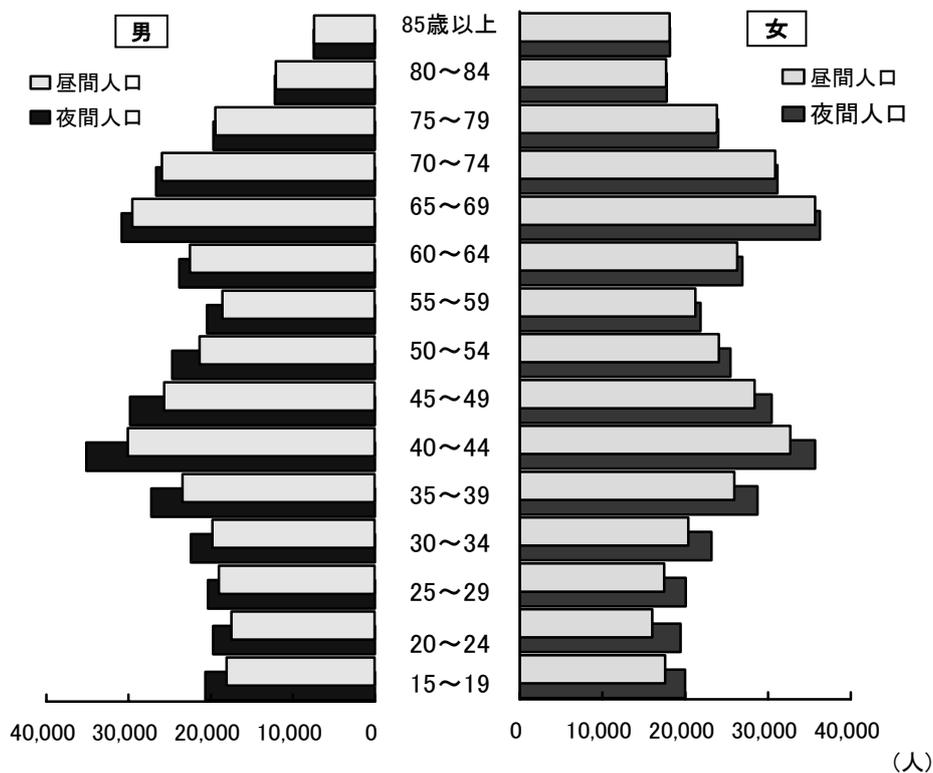
- (備考) 1、年齢不詳を含まない  
2、常住人口、昼間人口には労働力状態「不詳」を含む  
3、昼間人口には、従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む  
4、区別の流出人口、流入人口には自市内他区への移動を含む

## (2) 年齢別昼間人口

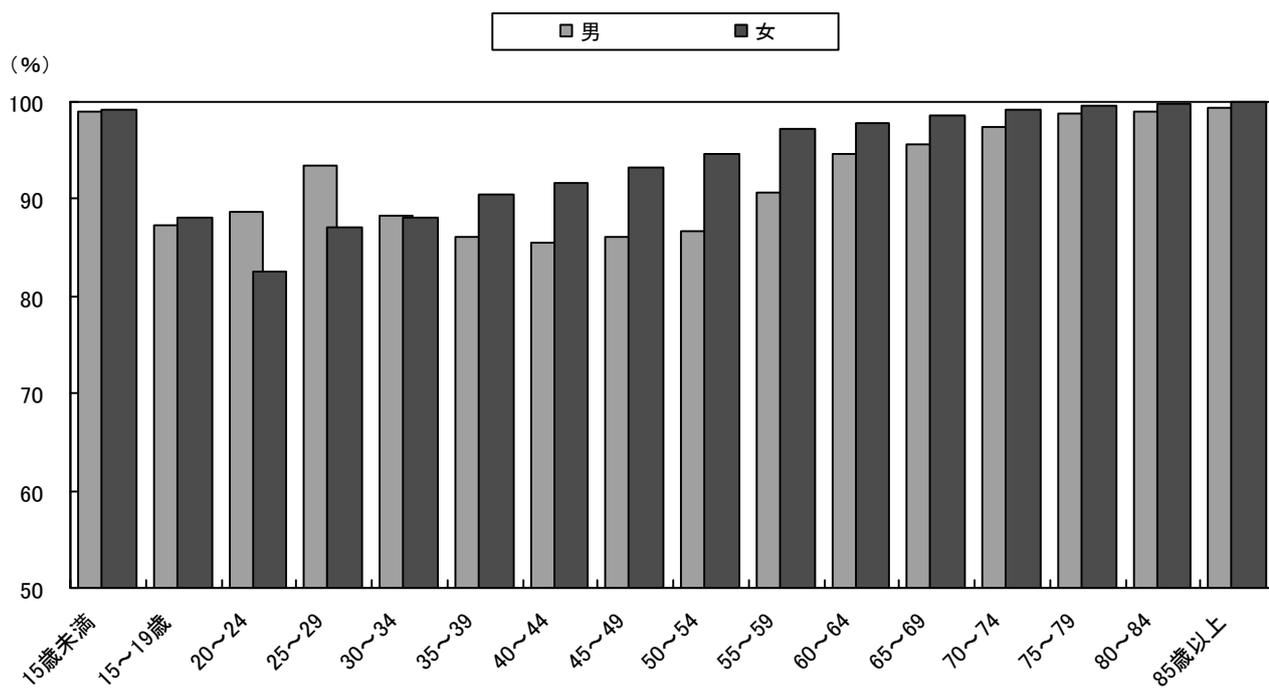
○昼夜間人口比率の最も小さい年齢層は男性 40～44 歳、女性 20～24 歳

○男女間の昼夜間人口比率の差が最も大きくなるのは 50～54 歳

昼夜間人口ピラミッド(平成27年)



男女、年齢(5歳階級)別昼夜間人口比率(平成27年)



男女、年齢(5歳階級)別常住人口、昼間人口及び昼夜間人口比率(平成27年)

年 齢	総 数			男			女		
	常住人口	昼間人口	昼夜間人口比率	常住人口	昼間人口	昼夜間人口比率	常住人口	昼間人口	昼夜間人口比率
総 数	839,310	785,324	93.6	402,379	371,155	92.2	436,931	414,169	94.8
15歳未満	112,964	111,957	99.1	57,789	57,273	99.1	55,175	54,684	99.1
15～19歳	40,628	35,634	87.7	20,653	18,044	87.4	19,975	17,590	88.1
20～24	39,148	33,502	85.6	19,706	17,459	88.6	19,442	16,043	82.5
25～29	40,392	36,481	90.3	20,335	19,000	93.4	20,057	17,481	87.2
30～34	45,592	40,203	88.2	22,415	19,784	88.3	23,177	20,419	88.1
35～39	55,963	49,426	88.3	27,236	23,443	86.1	28,727	25,983	90.4
40～44	70,853	62,805	88.6	35,154	30,093	85.6	35,699	32,712	91.6
45～49	60,269	54,068	89.7	29,817	25,650	86.0	30,452	28,418	93.3
50～54	50,126	45,480	90.7	24,665	21,370	86.6	25,461	24,110	94.7
55～59	42,311	39,830	94.1	20,459	18,567	90.8	21,852	21,263	97.3
60～64	50,684	48,854	96.4	23,803	22,537	94.7	26,881	26,317	97.9
65～69	67,101	65,256	97.3	30,844	29,527	95.7	36,257	35,729	98.5
70～74	57,769	56,847	98.4	26,648	25,949	97.4	31,121	30,898	99.3
75～79	43,648	43,317	99.2	19,681	19,447	98.8	23,967	23,870	99.6
80～84	29,947	29,808	99.5	12,193	12,072	99.0	17,754	17,736	99.9
85歳以上	25,599	25,540	99.8	7,440	7,399	99.4	18,159	18,141	99.9
年齢「不詳」	6,316	6,316	100.0	3,541	3,541	100.0	2,775	2,775	100.0

(備考) 1 労働力状態「不詳」を含む。

2 従業・通学区市区町村「不詳・外国」及び従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む。

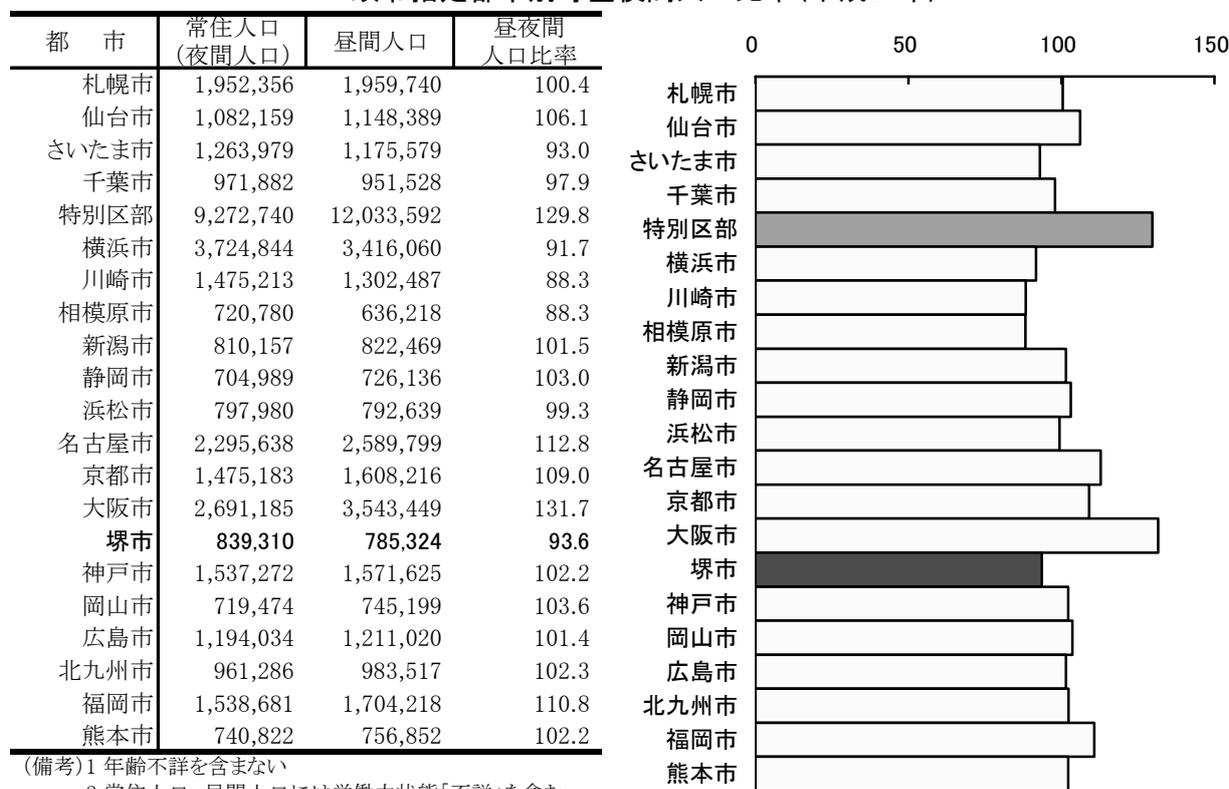
(3) 都市比較

○全国の政令指定都市、東京都区部の昼夜間人口比率、堺市は21都市中第17位

○府内の昼夜間人口比率、堺市(93.6)は府内43市町村中第14位

(前回94.3,府内43市町村中14位)

政令指定都市別等昼夜間人口比率(平成27年)



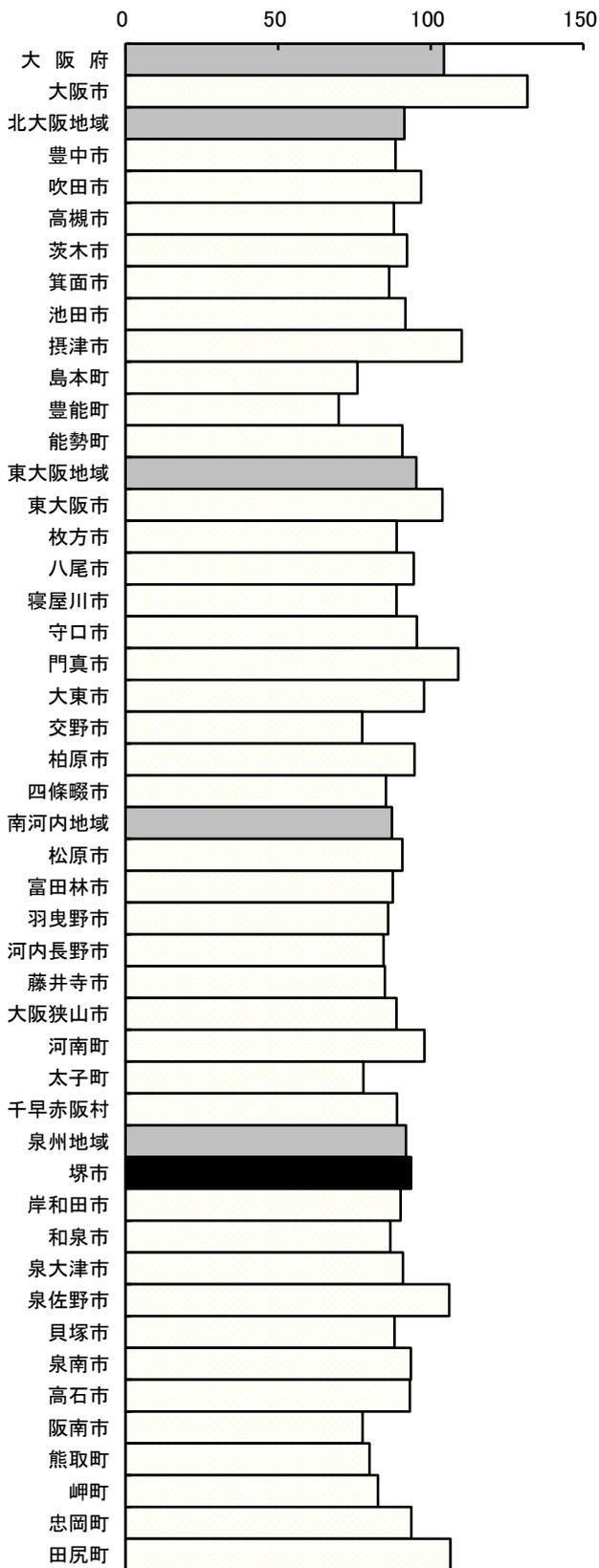
(備考)1 年齢不詳を含まない

2 常住人口、昼間人口には労働力状態「不詳」を含む

3 昼間人口には、従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む

大阪府内市町村別等昼夜間人口比率(平成27年)

地域・市町村	常住人口 (夜間人口)	昼間人口	昼夜間 人口比率
大阪府	8,839,469	9,224,306	104.4
大阪府	2,691,185	3,543,449	131.7
北大阪地域	1,783,469	1,629,785	91.4
豊中市	395,479	349,896	88.5
吹田市	374,468	362,737	96.9
高槻市	351,829	309,389	87.9
茨木市	280,033	258,310	92.2
箕面市	133,411	115,249	86.4
池田市	103,069	94,541	91.7
摂津市	85,007	93,646	110.2
島本町	29,983	22,790	76.0
豊能町	19,934	13,923	69.8
能勢町	10,256	9,304	90.7
東大阪地域	2,006,711	1,912,263	95.3
東大阪市	502,784	522,051	103.8
枚方市	404,152	359,078	88.8
八尾市	268,800	253,886	94.5
寝屋川市	237,518	210,924	88.8
守口市	143,042	136,585	95.5
門真市	123,576	134,737	109.0
大東市	123,217	120,542	97.8
交野市	76,435	59,274	77.5
柏原市	71,112	67,341	94.7
四條畷市	56,075	47,845	85.3
南河内地域	612,886	535,002	87.3
松原市	120,750	109,535	90.7
富田林市	113,984	99,823	87.6
羽曳野市	112,683	96,966	86.1
河内長野市	106,987	90,462	84.6
藤井寺市	65,438	55,605	85.0
大阪狭山市	57,792	51,316	88.8
河南町	16,126	15,796	98.0
太子町	13,748	10,715	77.9
千早赤阪村	5,378	4,784	89.0
泉州地域	1,745,218	1,603,807	91.9
堺市	839,310	785,324	93.6
岸和田市	194,911	175,695	90.1
和泉市	186,109	161,475	86.8
泉大津市	75,897	68,995	90.9
泉佐野市	100,966	107,084	106.1
貝塚市	88,694	78,167	88.1
泉南市	62,438	58,383	93.5
高石市	56,529	52,666	93.2
阪南市	54,276	42,155	77.7
熊取町	44,435	35,519	79.9
岬町	15,938	13,183	82.7
忠岡町	17,298	16,201	93.7
田尻町	8,417	8,960	106.5



(備考)1 年齢不詳を含まない

2 常住人口、昼間人口には労働力状態「不詳」を含む

3 昼間人口には、従業地・通学地「不詳」で、当地に常住している者を含む



## 国勢調査の概要

### ● 調査の目的及び沿革

国勢調査は、我が国の人口・世帯の状況を明らかにするため、大正9年以来5年ごとに行っており、平成27年国勢調査はその20回目に当たります。

国勢調査は、大正9年を初めとする10年ごとの大規模調査と、その中間年の簡易調査とに大別され、今回の平成27年国勢調査は簡易調査に当たります。

両者の差異は、主として調査事項の数にあります。その内容をみると、戦前は、大規模調査（大正9年、昭和5年、15年）の調査事項としては男女、年齢、配偶関係等の人口の基本的属性及び産業、職業等の経済的属性であり、簡易調査（大正14年、昭和10年）の調査事項としては人口の基本的属性のみに限っていました。戦後は、国勢調査結果に対する需要が高まったことから調査事項の充実を図り、大規模調査（昭和25年、35年、45年、55年、平成2年、12年及び22年）の調査事項には人口の基本的属性及び経済的属性のほか住宅、人口移動、教育に関する事項を加え、簡易調査（昭和30年、40年、50年、60年、平成7年及び17年及び27年）の調査事項には人口の基本的属性のほか経済的属性及び住宅に関する事項を加えています。

なお、沖縄県は、昭和47年5月15日に我が国に復帰し、50年の国勢調査から調査地域となりましたが、復帰前の沖縄県においても、琉球列島軍政本部又は琉球政府によって5回の国勢調査を実施しています。

### ● 調査の時期

平成27年国勢調査は、平成27年10月1日午前零時（以下「調査時」という。）現在によって行いました。

### ● 調査の法的根拠

平成27年国勢調査は、統計法（平成19年法律第53号）第5条第2項の規定に基づき、同法に定める「基幹統計調査」（国勢統計を作成するための調査）として実施されました。

また、調査の実施に関する具体的な事項は、統計法の下に定める次の法令に基づいて行いました。

- ・国勢調査令（昭和55年政令第98号）
- ・国勢調査施行規則（昭和55年総理府令第21号）
- ・国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令（昭和59年総理府令第24号）

### ● 調査の地域

平成27年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第1条に規定する次の島を除く地域において行いました。

- ① 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- ② 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

### ● 調査の対象

平成 27 年国勢調査は、調査時において、以下①、②を除く、本邦内に常住しているすべての者について行いました。

① 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族

② 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

ここでいう「常住している者」とは、当該住居に 3 か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3 か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなしました。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査しました。

ア 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する学校、第 124 条に規定する専修学校若しくは第 134 条第 1 項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園に在学している者で、通学のために寄宿舍、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設

イ 病院又は療養所に入院、入所している者で引き続き 3 か月以上入院又は入所している者はその病院又は療養所、それ以外の者は 3 か月以上入院の見込みの有無にかかわらず自宅

ウ 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有する者はその生活の本拠である住所、陸上に生活の本拠のない者はその船舶なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中外国の港に寄港せず調査時後 5 日以内に本邦の港に入港した船舶について調査しました。

エ 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所

オ 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち、死刑が確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

## ● 調査事項

平成 27 年国勢調査では、男女の別、出生の年月など世帯員に関する事項を 13 項目、世帯の種類、世帯員の数など世帯に関する事項を 4 項目、合計 17 項目について調査しました。

今回の調査では、東日本大震災の影響を居住期間や移動状況の観点から把握するため、10 年ごとの大規模調査の年に調査をしていた「現在の場所に住んでいる期間」と「5 年前にはどこに住んでいましたか」の 2 つの調査事項を追加しました。

一方、簡易調査年における記入者負担の軽減を図る観点から「住宅の床面積」の調査事項を削除しました。

（世帯員に関する事項）

- |                           |                 |                |
|---------------------------|-----------------|----------------|
| (1) 氏名                    | (2) 男女の別        | (3) 出生の年月      |
| (4) 世帯主との続柄               | (5) 配偶の関係       | (6) 国籍         |
| (7) 現在の住居における居住期間         | (8) 5 年前の住居の所在地 | (9) 就業状態       |
| (10) 所属の事業所の名称及び事業の種類（産業） |                 | (11) 仕事の種類（職業） |

(12) 従業上の地位

(13) 従業地又は通学地

(世帯に関する事項)

(1) 世帯の種類

(2) 世帯員の数

(3) 住居の種類

(4) 住宅の建て方

## ● 調査の方法

### (1) 調査票

調査に用いた調査票は、直接、光学式文字読取装置で読み取りが可能で、1枚に4名分記入できる連記票のOCR調査票のほか、オンライン調査のための電子調査票、高齢者や外国人などができるだけ記入しやすくするための補助用調査票として『拡大文字調査票』、『点字調査票』、『調査票の対訳』（27言語）及び施設等世帯補助電子調査票（Excel 調査票）を使用しました。

### (2) 調査区設定

調査の実施に先立ち、平成26年10月1日現在で、平成27年国勢調査調査区を設定し、調査区の境界を示す地図を作成しました。調査区は、原則として1調査区におおむね50世帯が含まれるように設定しました。

なお、調査区は、平成2年国勢調査から恒久的な単位区域として設定している基本単位区を基に構成しています。

### (3) 調査の流れ

平成27年国勢調査は、総務省（統計局）—都道府県—市区町村—国勢調査指導員—国勢調査員—世帯の流れにより行いました。

ただし、マンション等の共同住宅や社会施設等において、調査票の配布・回収等の調査員事務を特定の事業者が業務委託した方が効率的に調査ができる調査区においては、調査員事務を市町村が当該事業者へ委託して実施することができるものとししました。

### (4) 調査票の配布等

平成27年国勢調査は、総務大臣により任命された約70万人（堺市内で約6,100人）の国勢調査員が、平成27年9月10日から12日までの間、「インターネット回答の利用案内」を配布し、9月10日から20日までの間、インターネットによる回答を受け付けました。インターネットによる回答の無かった世帯に対しては、9月26日から30日までの間、調査票等を配布し、世帯は記入した調査票を国勢調査員への提出又は郵送で提出することにより、回答を行いました。

ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、国勢調査員が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の3項目に限って、その近隣の者に質問することにより調査しました。

## ● 集計及び結果の公表

調査結果は集計が完了した後、インターネットを利用する方法等により公表します。

なお、原則として、全ての統計表を総務省統計局ホームページ及び政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載します。

## 用語・分類の解説

### 人口の基本属性に関する用語

#### 人口

人口については、国勢調査の概要「調査の対象」をご覧ください。

なお、人口の定義は昭和 30 年以降同一となっていますが、昭和 25 年以前は以下のようになっています。

##### 【大正 9 年～昭和 15 年】

調査した人口は「現在人口」です。現在人口とは、各人を調査時にいた場所で調査する方法（現在地方式）による人口であり、一般の外国人はもとより、外交使節団等の構成員も含めすべて調査しています。また、調査時前に本邦を出港し、途中寄港しないで調査時後 4 日以内に本邦に入港した船舶の乗組員も、調査時に入港地にいたとみなして調査しています。

なお、昭和 15 年の調査では、軍人・軍属等についてはそれらが海外にいるとしないを問わず、すべてその家族などのいる応召前の住所で調査しています。したがって、これらの軍人・軍属等を含めた「全人口」及びそれらを除外した「銃後人口」が集計されています。

##### 【昭和 22 年】

調査した人口は「現在人口」です。調査時前に本邦を出港し、途中寄港しないで調査時後 2 日以内に本邦に入港した船舶の乗組員も、調査時に入港地にいたとみなして調査しています。

また、昭和 22 年以降は、外国政府の外交使節団・領事機関の構成員等及び外国軍隊の軍人・軍属等は、調査の対象から除外しています。

##### 【昭和 25 年】

調査した人口は「常住人口」です。昭和 25 年の調査では、常住の判定の基準となる居住期間を 6 か月以上としており、それぞれの住んでいる場所で調査しています。

ただし、精神病院、結核療養所等の入院患者又は療養者は、入院等の期間にかかわらずその病院又は療養所を常住地とみなして調査しています。また、調査時前に本邦を出港した船舶の乗組員で陸上に住所の無い人も、調査時後 3 日以内に入港した場合、調査時において本邦内に常住地を有する人とみなして、その船舶で調査しています。

このほかの取り扱いについては、調査の対象から除外した人の範囲を含めて、昭和 30 年調査以降と同様です。

なお、昭和 25 年の調査では、「現在人口」も調査し、集計しています。

#### 面積と人口密度

本書で用いている面積は、国土交通省国土地理院が公表した各年の「全国都道府県市区町村別面積調」によっています。

ただし、その一部に、①市区町村の境界に変更等があっても国土地理院の調査が未了のため変更以前

の面積が表示されているもの、②境界未定のため関係市区町村の合計面積のみが表示されているものがあります。これらについては、総務省統計局において面積を推定し、その旨を注記しています。したがって、これらの市区町村の面積は、国土地理院の公表する面積とは一致しないことがありますので、利用の際には注意が必要です。

なお、人口密度については、国勢調査令等によって調査の対象外であった地域の面積を除いて算出しています。

## 人口性比

人口性比とは、女性 100 人に対する男性の数をいいます。

$$\text{人口性比} = \frac{\text{男性人口}}{\text{女性人口}} \times 100$$

## 年齢・平均年齢

### (1) 年齢

「年齢」は、平成 27 年 9 月 30 日現在の満年齢を基に集計しています。なお、平成 27 年 10 月 1 日午前零時に生まれた人は 0 歳としています。

<過去の年齢の定義>

昭和 35 年調査までは、調査日現在による満年齢を基に集計しています。また、昭和 15 年及び 22 年の調査では、満年齢のほかに数え年の集計も行っています。

### (2) 平均年齢

「平均年齢」は、以下のとおり算出しています。

$$\text{平均年齢} = \frac{\text{年齢（各歳）} \times \text{各歳別人口}}{\text{各歳別人口の合計（年齢「不詳」を除く。）}} \times 100$$

※平均年齢に 0.5 を加える理由

国勢調査では、9 月 30 日現在の満年齢（誕生日を迎えるごとに 1 歳を加える年齢の数え方）を用いて集計しています。

つまり、9 月 30 日現在で X 歳と 0 日の人も、X 歳と 364 日の人も同じ X 歳として集計しています。そこで、平均年齢を算出する際、X 歳と 0 日から 364 日までの人がいることを考慮し、平均である半年分（0.5 歳）を加えているものです。

### (3) 年齢中位数

「年齢中位数」とは、人口を年齢順に並べたとき、その中央で人口を 2 等分する境界点にある年齢のことをいいます。

## 配偶関係

配偶関係は、届出の有無にかかわらず、実際の状態により、次のとおり区分しています。

区分	内容
未婚	まだ結婚したことのないもの
有配偶	届出の有無に関係なく、妻又は夫のある者
死別	妻又は夫と死別して独身の者
離別	妻又は夫と離別して独身の者
不詳	未回答などにより配偶関係が判断できない場合

## 国籍

平成 27 年調査では、国籍を「日本」のほか、外国人について以下のように区分しています。

12 区分—「韓国、朝鮮」、「中国」、「フィリピン」、「タイ」、「インドネシア」、「ベトナム」、「インド」、「イギリス」、「アメリカ」、「ブラジル」、「ペルー」、「その他」

なお、二つ以上の国籍を持つ人については、次のように取り扱います。

- ① 日本と日本以外の国の国籍を持つ人—日本
- ② 日本以外の二つ以上の国籍を持つ人—調査票の国名欄に記入された国

## 世帯・家族の属性に関する用語

### 世帯の種類

区分	内容
一般世帯	<p>ア 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者 ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含めています。</p> <p>イ 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者</p> <p>ウ 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍，独身寮などに居住している単身者</p>
施設等の世帯	寮・寄宿舍の学生・生徒の集まり (世帯の単位：棟ごと)
	病院・療養所の入院者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
	社会施設の入所者の集まり (世帯の単位：棟ごと)
	自衛隊営舎内居住者の集まり (世帯の単位：中隊又は艦船ごと)

	矯正施設の入所者	刑務所及び拘置所の被収容者並びに少年院及び婦人補導院の在院者の集まり  (世帯の単位：建物ごと)
	その他	定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠（住所）を有しない船舶乗組員など  (世帯の単位：一人一人)

<過去の年齢の定義>

昭和55年以前の調査では、世帯の定義は次のようになっています。

**世帯の定義の変遷：大正9年～平成27年**

区 分		大正9年 ～昭和22年	昭和25年	昭和30年	昭和35年 ～50年	昭和55年	昭和60年以降
単 独 世 帯 の 世 帯 主		普通世帯	一人の準世帯	普 通 世 帯		普通(単独)世帯	一般世帯
二人以上の普通世帯の世帯主 世帯主の親族 単身の同居人 単身の住み込みの家事使用人		普 通 世 帯					一般世帯
単身の住み込み 営業使用人	5人以下の場合	雇 主 の 普 通 世 帯			雇主の普通世帯	雇主の普通世帯	雇主の一般世帯
	6人以上の場合				まとめて一つの準世帯		
素人下宿の 単身の下宿人	1人だけの場合	下 宿 主 の 普 通 世 帯	一 人 の 準 世 帯				一人の一般世帯
	2人以上の場合		まとめて一つの準世帯	一人一人を一つの準世帯			一人一人を一つの一般世帯
間借り自炊する 単身者	1人だけの場合	間貸主とは 別の普通世帯	一 人 の 準 世 帯				一人の一般世帯
	2人以上の場合		まとめて一つの準世帯	一人一人を一つの準世帯			一人一人を一つの一般世帯
下宿屋に下宿している単身者		ま と め て 一 つ の 準 世 帯			一人一人を一つの準世帯		一人一人を一つの一般世帯
会社などの独身寮（寄宿舎）		ま と め て 一 つ の 準 世 帯				一人一人を一つの準世帯	一人一人を一つの一般世帯
学 校 の 寄 宿 舎 病 院 ・ 療 養 所 社 会 施 設 船 施 設 旧軍隊・旧警察予備隊・自衛隊 矯 正 施 設		ま と め て 一 つ の 準 世 帯					まとめて一つの施設等の世帯

(注)「まとめて一つ」とは、個々の準世帯及び施設等の世帯において住居、棟などにまとめるという意味です。

**世帯主・世帯人員**

(1) 世帯主

国勢調査における世帯主とは、収入の多少、住民基本台帳の届出等に関係なく、各世帯の判断によっ

ています。

(2) 世帯人員

世帯を構成する各人（世帯員）を合わせた数をいいます。

**世帯の家族類型**

「世帯の家族類型」は、一般世帯を、その世帯員の世帯主との続き柄により、次のとおり区分した分類をいいます。

区分	内容
A 親族のみの世帯	2人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみから成る世帯
B 非親族を含む世帯	2人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない人がいる世帯
C 単独世帯	世帯人員が一人の世帯

また、親族のみの世帯については、その親族の中で原則として最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によって、次のとおり区分しています。

<b>I 核家族世帯</b>	
1) 夫婦のみの世帯	
2) 夫婦と子供から成る世帯	
3) 男親と子供から成る世帯	
4) 女親と子供から成る世帯	
<b>II 核家族以外の世帯</b>	
5) 夫婦と両親から成る世帯	
1 夫婦と夫の親から成る世帯	
2 夫婦と妻の親から成る世帯	
6) 夫婦とひとり親から成る世帯	
1 夫婦と夫の親から成る世帯	
2 夫婦と妻の親から成る世帯	
7) 夫婦、子供と両親から成る世帯	
1 夫婦、子供と夫の親から成る世帯	
2 夫婦、子供と妻の親から成る世帯	
8) 夫婦、子供とひとり親から成る世帯	
1 夫婦、子供と夫の親から成る世帯	
2 夫婦、子供と妻の親から成る世帯	
9) 夫婦と他の親族（親、子供を含まない。）から成る世帯	
10) 夫婦、子供と他の親族（親を含まない。）から成る世帯	
11) 夫婦、親と他の親族（子供を含まない。）から成る世帯	
1 夫婦、夫の親と他の親族から成る世帯	
2 夫婦、妻の親と他の親族から成る世帯	
12) 夫婦、子供、親と他の親族から成る世帯	
1 夫婦、子供、夫の親と他の親族から成る世帯	
2 夫婦、子供、妻の親と他の親族から成る世帯	
13) 兄弟姉妹のみから成る世帯	
14) 他に分類されない親族世帯	

### 3 世代世帯

「3 世代世帯」とは、世帯主との続き柄が、祖父母、世帯主の父母（又は世帯主の配偶者の父母）、世帯主（又は世帯主の配偶者）、子（又は子の配偶者）及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居していることが判定可能な世帯をいい、それ以外の世帯員がいるか否かは問いません。

したがって、4 世代以上が住んでいる場合も含まれます。また、世帯主の父母、世帯主、孫のように、子（中間の世代）がない場合も含まれます。一方、叔父、世帯主、子のように、傍系となる 3 世代世帯は含まれません。

### 母子世帯・父子世帯

#### (1) 母子世帯

未婚、死別又は離別の女親と、その未婚の 20 歳未満の子供のみから成る一般世帯をいいます。

#### (2) 父子世帯

未婚、死別又は離別の男親と、その未婚の 20 歳未満の子供のみから成る一般世帯をいいます。

#### (3) 母（父）子世帯（他の世帯員がいる世帯を含む）

「母子世帯」及び「父子世帯」に、未婚、死別又は離別の女（男）親と、その未婚の 20 歳未満の子供及び他の世帯員（20 歳以上の子供を除く。）から成る一般世帯を含めた世帯をいいます。

#### 《注意点》

母子世帯・父子世帯についての統計表は、昭和 55 年調査から利用できますが、55 年及び 60 年調査での母子世帯及び父子世帯の女親又は男親には未婚を含めていません。

### 高齢単身世帯・高齢夫婦世帯

#### (1) 高齢単身世帯

65 歳以上の人一人のみの一般世帯をいいます。

#### (2) 高齢夫婦世帯

夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦 1 組のみの一般世帯をいいます。

高齢単身世帯・高齢夫婦世帯については昭和 55 年から集計していますが、その定義は次のとおり各回調査で若干異なっています。

区分	調査年	内容
高齢単身世帯	昭和 55 年及び 60 年	60 歳以上の人一人のみの世帯 60 歳以上の人一人と未婚の 18 歳未満の者のみから成る世帯
	平成 2 年	夫又は妻のいずれかが 65 歳以上の夫婦 1 組のみの一般世帯
高齢夫婦世帯	昭和 55 年及び 60 年	夫又は妻のいずれかが 60 歳以上の夫婦 1 組のみの世帯いずれかが 60 歳以上の夫婦 1 組と未婚の 18 歳未満の人のみから成る世帯（ただし、未婚の 18 歳未満の人が世帯主である場合には、いずれかが 60 歳以上の夫婦が世帯主の父母又は祖父母である世帯）

## 住居・居住地に関する用語

### 住居の種類

一般世帯について、住居を次のとおり区分しています。

区分	内容
住宅	一つの世帯が独立して家庭生活を営むことができる建物（完全に区画された建物の一部を含みます。）一戸建ての住宅はもちろん、アパート、長屋などのように独立して家庭生活を営むことができるような構造になっている場合は、区画ごとに1戸の住宅となります。
住宅以外	寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館会社・工場・事務所などの居住用でない建物 なお、仮小屋など臨時応急的に作られた住居などもこれに含まれます。
住居の種類「不詳」	未回答などにより住居の種類が判定できない場合

### 住宅の所有の関係

住宅に居住する一般世帯について、住宅の所有の関係を、次のとおり区分しています。

区分	内容
主世帯	「間借り」以外の次の5区分に居住する世帯
持ち家	居住する住宅がその世帯の所有である場合 なお、所有する住宅は登記の有無を問わず、また、分割払いの分譲住宅などで支払が完了していない場合も含みます。
公営の借家	その世帯の借りている住宅が、都道府県営又は市（区）町村営の賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合
都市再生機構・公社の借家	その世帯の借りている住宅が、都市再生機構又は都道府県・市区町村の住宅供給公社・住宅協会・開発公社などの賃貸住宅やアパートであって、かつ給与住宅でない場合 ※ 雇用・能力開発機構の雇用促進住宅（移転就職者用宿舍）も含みます。
民営の借家	その世帯の借りている住宅が、「公営の借家」、「都市再生機構・公社の借家」及び「給与住宅」でない場合
給与住宅	勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に、職務の都合上又は給与の一部として居住している場合 ※ 家賃の支払の有無を問わず、また、勤務先の会社又は雇主が借りている一般の住宅に住んでいる場合も含みます。
間借り	他の世帯が住んでいる住宅（持ち家、公営の借家、都市再生機構・公社の借家、民営の借家、給与住宅）の一部を借りて住んでいる場合

## 持ち家率

「持ち家率」とは、住宅に住む一般世帯に占める持ち家（世帯数）の割合です。

$$\text{持ち家率 (\%)} = \frac{\text{持ち家に住む一般世帯数}}{\text{住宅に住む一般世帯数}} \times 100$$

## 住宅の建て方

昭和 55 年調査以降、各世帯が居住する住宅の建て方を、次のとおり区分しています。

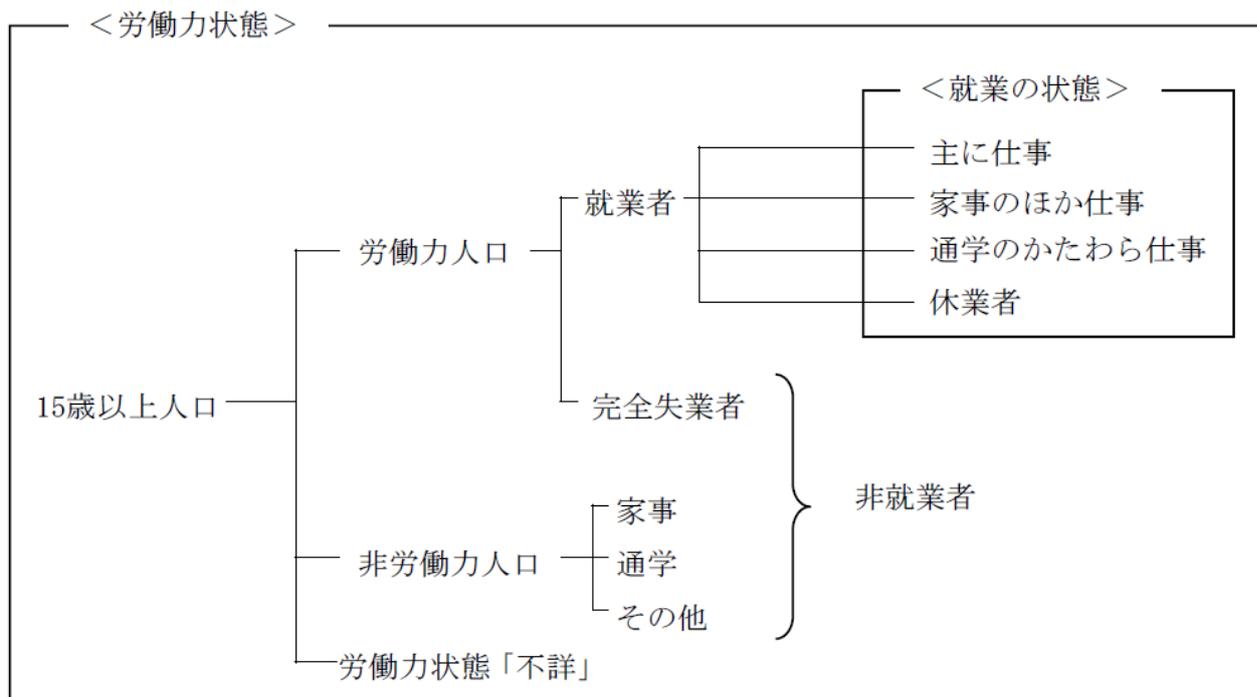
区分	内容
一戸建	1 建物が 1 住宅であるもの なお、店舗併用住宅の場合でも、1 建物が 1 住宅であればここに含みます。
長屋建	二つ以上の住宅を一棟に建て連ねたもので、各住宅が壁を共通にし、それぞれ別々に外部への出入口をもっているもの いわゆる「テラスハウス」も含みます。
共同住宅	棟の中に二つ以上の住宅があるもので、廊下・階段などを共用しているものや二つ以上の住宅を重ねて建てたもの ※ 1 階が店舗で、2 階以上が住宅になっている建物も含みます。 ※ 建物の階数及び世帯が住んでいる階により「1・2 階建」、「3～5 階建」、「6～10 階建」、「11～14 階建」、「15 階建以上」に 5 区分しています。
その他	上記以外で、例えば、工場や事務所などの一部に住宅がある場合

## 労働・就業の状態に関する用語

### 労働力状態・労働力率

#### (1) 労働力状態

「労働力状態」とは、調査年の9月24日から30日までの1週間（以下「調査週間」という。）に「仕事をしたかどうかの別」により、次のとおり区分したものです。



※各用語の定義は、次ページに掲載しています。

区分	内容
労働力人口	就業者及び完全失業者
就業者	調査週間中、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)を伴う仕事を少しでもした者 なお、収入を伴う仕事を持っていて、調査週間中、少しも仕事をしなかった人のうち、次のいずれかに該当する場合は就業者としています。 ① 勤めている人が、病気や休暇などで休んでいても、賃金や給料をもらうことになっている場合や、雇用保険法に基づく育児休業基本給付金や介護休業給付金をもらうことになっている場合 ② 事業を営んでいる人が、病気や休暇などで仕事を休み始めてから30日未満の場合 また、家族の人が自家営業(個人経営の農業や工場・店の仕事など)の手伝いをした場合は、無給であっても、収入を伴う仕事をしたこととして、就業者に含めています。
主に仕事	主に勤め先での仕事や自家営業などの仕事をしていた場合
家事のほか仕事	主に家事などをしていて、そのかわり、例えばパートタイムでの勤め、自家営業の手伝い、賃仕事など、少しでも収入を伴う仕事をした場合
通学のかたわら仕事	主に通学していて、そのかわり、例えばアルバイトなど、少しでも収入を伴う仕事をした場合
休業者	① 勤めている人が、病気や休暇などで休んでいても、賃金や給料をもらうことになっている場合や、雇用保険法に基づく育児休業基本給付金や介護休業給付金をもらうことになっている場合 ② 事業を営んでいる人が病気や休暇などで仕事を休み始めてから30日未満の場合
完全失業者	調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク(公共職業安定所)に申し込むなどして積極的に仕事を探していた者
非労働力人口	調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、休業者及び完全失業者以外の者
家事	自分の家で主に炊事や育児などの家事をしていた場合
通学	主に通学していた場合
その他	上のどの区分にも当てはまらない場合(幼児・高齢者など)
労働力状態「不詳」	未回答などにより労働力状態が判定できない場合

## (2) 労働力率

「労働力率」とは、15歳以上人口(労働力状態「不詳」を除く。)に占める労働力人口の割合のことをいいます。

$$\text{労働力率 (\%)} = \frac{\text{労働力人口}}{\text{15歳以上人口 (労働力状態「不詳」を除く。)}} \times 100$$

## 従業員上の地位

「従業員上の地位」とは、就業者について、調査週間中にその人が仕事をしていた事業所における地位によって、以下のとおり区分したものです。

区分	内容
雇業者	会社員・工員・公務員・団体職員・個人商店の従業員・住み込みの家事手伝い・日々雇用されている人・パートタイムやアルバイトなど、会社・団体・個人や官公庁に雇用されている人で、次にいう「役員」でない人
正規の職員・従業員	勤め先で一般職員又は正社員と呼ばれている人
労働者派遣事業所の派遣社員	労働者派遣法（「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律」）に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されている人
パート・アルバイト・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 就業の時間や日数に関係なく、「パートタイマー」、「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている人</li> <li>・ 専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある「契約社員」や、労働条件や雇用期間に関係なく、勤め先で「嘱託職員」又はそれに近い名称で呼ばれている人</li> </ul>
役員	会社の社長・取締役・監査役、団体・公益法人や独立行政法人の理事・監事などの役員
雇人のある業主	個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士などで、雇人がいる人
雇人のない業主	個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士・著述家・家政婦などで、個人又は家族とだけで事業を営んでいる人
家族従業者	農家や個人商店などで、農仕事や店の仕事などを手伝っている家族
家庭内職者	家庭内で賃仕事（家庭内職）をしている人
従業員上の地位「不詳」	未回答などにより従業員上の地位が判定できない場合

## 産業

「産業」とは、就業者について、調査週間中にその人が実際に仕事をしていた事業所の主な事業の種類によって分類したものをいいます（調査週間中「仕事を休んでいた人」については、その人がふだん仕事をしている主な事業所の事業の種類）。

国勢調査に用いている産業分類は、日本標準産業分類を国勢調査に適合するように集約して編成したもので、分類の詳しさの程度により、大分類、中分類、小分類があります。

平成27年調査の産業分類は、平成25年10月に改定された日本標準産業分類を基準に再編成したもので、大分類が20項目、中分類が82項目、小分類が253項目となっています。

報告書等では、産業大分類を3部門に集約している場合がありますが、その区分は以下によっています。

区分	内訳
第1次産業	A 農業、林業 B 漁業
第2次産業	C 鉱業、採石業、砂利採取業 D 建設業 E 製造業
第3次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業、郵便業 I 卸売業、小売業 J 金融業、保険業 K 不動産業、物品賃貸業 L 学術研究、専門・技術サービス業 M 宿泊業、飲食サービス業 N 生活関連サービス業、娯楽業 O 教育、学習支援業 P 医療、福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業（他に分類されないもの） S 公務（他に分類されるものを除く）

## 従業地・通学地に関する用語

### 通勤者・通学者

「通勤者」とは、従業の場所が常住の場所（自宅）と異なる就業者をいいます。

「通学者」とは非労働力人口のうち、調査週間中、学校に通っていた者をいいます。この場合の学校には、小学校、中学校、高等学校、短期大学、高等専門学校、大学、大学院のほか、予備校、洋裁学校などの各種学校、専修学校が含まれますが、幼稚園や認定こども園は含まれません。また、ふだん学校に通っている人であっても、調査週間中、収入を伴う仕事を少しでもした人については、ここにいう「通学者」とはせず、「就業者」としていません。

### 昼間人口・夜間人口

#### (1) 常住地による人口（夜間人口）

常住地による人口（夜間人口）—調査時に調査の地域に常住している人口です。夜間人口には年齢不詳を含んでいないので、全市人口とは一致しません。

従業地・通学地による人口（昼間人口）—

#### (2) 従業地・通学地による人口（昼間人口）

従業地・通学地集計の結果を用いて、次により算出された人口です。

**堺市の昼間人口＝堺市の常住人口－堺市からの流出人口＋堺市への流入人口**

したがって、夜間勤務の人、夜間学校に通っている人も便宜、昼間勤務、昼間通学とみなして昼間人口に含んでいます。ただし、この昼間人口には、買物客などの非定常的な移動については、考慮していません。

昼間人口は昭和35年以降算出していますが、35年及び40年では、通学者の出入りを計算する際に、15歳以上の者に限っており、この点が45年以降と異なります。

## 昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は、常住人口 100 人当たりの昼間人口割合であり、100 を超えているときは通勤・通学者の流入超過、100 を下回るときは流出超過を示しています。

$$\text{昼夜間人口比率 (\%)} = \frac{\text{昼間人口}}{\text{夜間人口}} \times 100$$

## 地域区分に関する用語

### 人口集中地区 (DIDs)

人口集中地区の設定に当たっては、国勢調査基本単位区及び基本単位区内に複数の調査区がある場合は調査区（以下「基本単位区等」という。）を基礎単位として、①原則として人口密度が 1 平方キロメートル当たり 4,000 人以上の基本単位区等が市区町村の境域内で互いに隣接して、②それらの隣接した地域の人口が国勢調査時に 5,000 人以上を有するこの地域を「人口集中地区」とします。

なお、人口集中地区は「都市的地域」を表す観点から、学校・研究所・神社・仏閣・運動場等の文教レクリエーション施設、工場・倉庫・事務所等の産業施設、官公庁・病院・療養所等の公共及び社会福祉施設のある基本単位区等で、それらの施設の面積を除いた残りの区域に人口が密集している基本単位区等又はそれらの施設の面積が 2 分の 1 以上占める基本単位区等が上記①の基本単位区等に隣接している場合には、上記①を構成する地域に含めます。

人口集中地区は、平成 2 年調査までは、国勢調査の調査員が担当する地域である調査区を基に設定してきましたが、7 年調査からは基本単位区を基にしています。

# 堺市民憲章

わたくしたちは、自由と自治・貿易と文化の輝かしい伝統をうけつぐ堺の市民であることを自覚し、わたくしたちのまちが、新しい国際的工業都市として発展していることを考え、このまちを、より住みよく明るい幸福な大都市に建設していくために、総調和の精神をもって、みんながともに守っていく、この憲章を定めます。

わたくしたち堺市民は

- 1 たくましく働くことに喜びをもち、生産の向上につくします。
- 1 教育に力をそそぎ、すぐれた文化のまちをつくります。
- 1 愛と信頼をもって助けあい、平和で健康な生活をきずきます。
- 1 秩序を重んじ、ひとに迷惑をかけないようにします。
- 1 心をあわせ、美しく清潔なまちづくりにつとめます。

(昭和38年11月3日制定)

---

## 国勢調査で見る 堺 平成27年国勢調査結果

平成30年3月発行

発行 堺 市  
編集 堺市市長公室企画部調査統計担当  
堺市堺区南瓦町3番1号  
電話 (072) 228-7450 (直通)  
印刷 パイプライン

---

堺市行政資料番号 1-M1-17-0359